夕刊 滿洲日報 七月二日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

大命濱口氏に降下し 民政黨政權を後繼す
直に組閣の準備に着手 親任式は今夕擧行か

【東京特電二日午後零時四十分着】天皇陛下には元老西園寺公の奏請を容れさせられ二日午前十一時四十分民政黨總裁濱口雄幸氏を御召しあらせられた仍つて同氏は午後零時廿五分參內した處、後繼內閣組織の大命を下し給うたので濱口氏は肅しく之を拜受し[illegible]、御猶豫を乞ひ奉つて直に退出した、濱口氏は歸邸後組閣準備を開始したが大體の陣立完了してゐるので今夕までに參內閣員名簿を捧呈すべく親任式は本日中に行はるゝかも知れぬ【寫眞は濱口雄幸氏】

田中首相參內して 闕下に辭表を捧呈

【東京特電二日午前九時半着至急報】田中首相は二日午前九時五十分青山の私邸を出で同十時宮中に參內、聖上陛下に拜謁して肅しく骸骨を乞ひ奉り併せて閣僚全部の辭表を闕下に捧呈した、陛下には之を御受納あらせられ追つて何分の御沙汰あるまで留まつて國務を見よとの御諚を賜はつたので首相は之を拜受し、十時二十五分退下して永田町官邸に入つた

勅を奉じて侍從長 西園寺公邸に參向

【東京二日發電】田中內閣總辭職の結果、畏き邊の御使として鈴木侍從長は二日午前十時五十分駿河臺なる西園寺公邸に參向した

西園寺公參內し 濱口氏を奏薦す

【東京特電二日午前十時四十分着】西園寺公は畏き邊の御召しにより直に駿河臺の邸を出で十一時五十分宮中に參內し牧野內府と會見の上陛下に拜謁仰付けられた處、後繼內閣の首班者に關する御下問あり、公は誠心を披瀝して奉答し民政黨總裁濱口雄幸氏を奏薦して退下した

決死の覺悟を以て 國家のため御奉公
滿悅の面持で濱口氏語る

【東京二日發電】濱口民政黨總裁は畏き邊より御召の電話を受けた後滿悅の面持で左の如く語る

只今河井侍從次長より御召の電話がありました、愈よ大命を拜した上は決死の覺悟を以て國家のため御奉公する考へであります

確定的と見られる閣僚の顏觸

【東京特電二日發】濱口內閣の顏觸れは三日朝までに決定するであらうが目下の處確定的と見るべきは濱口氏を初め

外務 幣原喜重郎男
陸軍 宇垣一成
海軍 財部彪
大藏 町田忠治
遞信 小橋一太

の諸氏であり內務は安達謙藏、江木翼の兩氏の間に競爭があつて未定であるため自然他の椅子の割當が決まらぬが片岡直溫、俵孫一、松田源治、伊澤多喜男、原脩次郎等の諸氏が入閣候補であり內閣書記官長には川崎卓吉、山道襄一の兩氏の中法制局長官は齋藤隆夫、鈴木富士彌の兩氏の中と見られてゐる

電話を以て閣僚に報告
田中首相から

【東京二日發電】田中首相は辭表捧呈後一旦首相官邸に歸つたが恒例は直に臨時閣議を開き各閣僚に對し辭表捧呈の顚末及び「何分の沙汰あるまで依然職務を見るべし」との御諚を傳達することゝなつてゐるが今回は閣議を開くことなく電話を以て各閣僚に對し右の趣きを報告した

政務官候補の顏觸

【東京二日發電】民政黨內閣の政務官候補者に就ては相當運動もあり未だ混沌としてゐるが大體左の諸氏が有力と目されてゐる

政務次官　小川鄉太郎の大藏永井柳太郎氏の外務は外れぬ處で其の他は鈴木富士彌、齋藤隆夫、川崎克、山道襄一、中野正剛、添田敬一郎、中村啓次郎、野村嘉六、內ケ崎作三郎、山本厚三、牧山耕藏、小坂順造、廣瀨德藏、武富濟等

參與官　一宮房次郎、岩切重雄、戶田由美、戶澤民十郎、加藤鯛一、山田道兒、寺島權藏、大麻唯男、前田房之助、淸水留三郎、栗山博、小西和等

牧野內府參內

【東京二日發電】田中首相辭表捧呈の日につき牧野內大臣は午前九時十五分參內內大臣府に入つた

總辭職後の方針協議
あす政友總會

【東京二日發電】政友會は三日午前十一時本部に臨時幹部會を開き午後一時より臨時議員總會を開き內閣總辭職後の黨統御及び政新合同等につき協議するはずである

憲政の常道　柳舸

◇大命民政黨に降下す。世論は之を以て西園寺公の公明なる意圖を謳歌するであらう。近年政變毎に中間內閣の策動が行はれ且つ相當有力に傳へられてゐたが而も西園寺公は、極めて常識的な直截簡明な判斷をなし之を奏請してゐる。公は一部の政局安定論者の意見にも一應は耳を藉して半面の理由を首肯したであらう。然しながら、公としては、先の先まで政治に深く立ち入ることを其の本務とは考へてゐない。唯政局の轉機に際して徐ろに輿論の趨嚮を察し、憲政の常軌を保持せしめ、以て輔弼の重責を誤たざらんことを努めてゐるわけであつて、これ以上は、政黨各自の責務で、自ら關知する限りでないと信じてゐるのであらう。

◇西園寺公は自らの責務の極めて重大なことを深く慊れてゐるに違ひない。自己萬一の後に於て、政機の轉換を、極めて公明なものとなし、以て將來元老が無くとも國民多數の首肯し得べき不文律を定めて置かうといふ苦心を瞭かに窺ひ知ることが出來る。斯くて床次氏はじめ中間派は失望したかも知れぬが政友會としては決して失望する必要はないのみならず、進んで之を悅ばねばならぬと思ふ。

◇濱口民政黨總裁は、何となく堅實な人物に見えて、一般の受けの好い人である。政友會側に言はせると、外形だけ莊重に見えて、內容空疎、張子のライオンだといふが、眞面目な點が取り柄である。しかし兩三年來其の健康が、內閣の首班としての激務に堪え得るか何うかといふ點が懸念されてゐる。濱口氏を輔佐するものに安達、江木兩氏がある。其の黨內には反感が多いといはれても、政權を得れば何うにか收まるであらう。三菱を背景にした幣原男は、外交では兎角の評あるとしても、將來の黨首として儼然たる地位を保つてゐる。新內閣は此の三人が先づ首腦部を形成しやう。

◇陸軍に宇垣大將を加へ得れば成功であるが、果して何うか。民政黨は貴族院に多くの功勞者がある。此の論功行賞が厄介な問題であらう。伊澤、湯淺、上山等の人々を何うするか。藏相は若槻氏でも加へ得れば重きをなさうが、比較的無難な町田氏を据えて、濱口氏が之を指示することにならう。しかし在野時代に聲明した金解禁を何うするか、新內閣最初の難關が此に在る。其他の顏觸れは何うなつても大したことでない。

民政黨內閣について 我が對支外交に何等異變はなからう
幣原外交には信頼が置けると 松岡滿鐵副總裁談

【東京二日發電】民政黨總裁濱口雄幸氏の後繼內閣組織大命拜受の東電をもたらし滿鐵副總裁松岡洋右氏を訪ひその感想を叩けば「僕には感想などはないよ」と冒頭して次の如く語る

民政黨內閣で幣原氏が外相の椅子に座つても我對支外交上には何等異變を生じないことゝ思ふ氏の意志は强硬外交にも强ければ軟弱の方面に行つても强いだけに、氏の外交には極めて信頼が置ける、僕が洮昂鐵道を敷設したときでも氏の盡して吳れた力は非常なものであつたが對支外交にあつては特に强くなつたり、弱くなつたりすることが最も不得策で何れの內閣にあつても强いなら强いで弱いなら弱いで飽くまで押通すことである、この意味からして僕は後繼內閣の幣原外相を特に信頼してゐる濱口總理は政治家中に稀れに見る人格者でこれは諸君の知つてゐる通りである、後藤伯の四十九日法要の際氏と會つたが氏の健康は至極元氣であつたやうだ

私の鄕里の人で高知の長岡郡から大正三年には私も一緒に立候補し二回同じ長岡郡から議會に出たことがある、安達氏などゝ同樣若い時分からの友人である、派手な人ではないが眞面目な政治家であるから財界方面の受けも好いだらう安達氏が內相になると地方長官の更迭が又噂の種だが、滿鐵、關東廳等の人事、そう云つたことは私には一向に判らない

因に兩三日前から松岡副總裁は出社を待ちかまへての訪問客に攻められ殆ど食事も落ついてとれない程多忙である

人心の倦怠を虞れ 政局の一新を期す
田中政友會總裁の發表せる 辭職理由聲明書

【東京二日發電】田中政友會總裁は二日次の如き掛冠の理由を發表した

余は昭和二年四月大命を拜して輔弼の重任を荷ふ、當時內には財界の紛亂するありて寒心に堪えざるものあり、外には國際關係極めて憂慮するものあり、殊に皇室の御大故を距る事未だ遠からずして、諒闇の悲しみに閉ざされ人心動もすれば活氣を缺がんとす、此の間余は閣僚と共に鞠躬努力して國家の福機に當り、幸に施設を成就する事を殆と豫期の畫策を成就する事を得たるは、一に皇上の御聖德に倚ると共に、國民多數の信を繫ぎたるの結果なりと信ず、殊に昨秋御擧行の御大典に際し闔國臣民と倶に、赤誠を披いて此の盛儀を仰ぎ、昭和新政の初頭に光輝を添え奉りたるは微臣の私かに光榮とする處なり、但し客歲國外に生じたる某事件が端なくも黨爭の具に供せられ、遂に政治問題化するに至りたるの一事は國家のため、將た憲政のため洵に痛恨に堪えず、而して本件に關聯し輔弼の重責に顧みて恐懼措く能はざるなり、顧みれば在職二年有餘なほ政策の實行すべきものを存すと雖も、長く政權を妄りにするは偶々人心を倦怠に導くの恐れなきに非ず、內外の形勢に鑑み、更に時運の轉換を促し、倍々國運の進展を期するは政局を一新する所以なりと思惟し、茲に謹んで骸骨を乞ひ奉れり、予の身體は只其れ君國に奉ずるに在り、固より臺閣と江湖とを問はず志は乃ち一なり、方今國歩多難にして內外の事端倍々繁滋を加ふ、冀くば區々の老軀殘生を捧げて忠忱を君國に效さんのみ

憲政常道論勝つ
大命降下までの經緯

【東京二日發電】田中內閣が滿洲事件で總辭職決行に肚を決めてから愈二日辭表捧呈迄丸三日間此の間に乘じて貴族院薩派の一部は豫ての計畫遂行のため平沼男をもり立て中間內閣樹立を策し一方政友會は床次、田中兩黨首の會見に依つて政新提攜を密接ならしめ之に一新會等策應し非民政內閣の實現に奔走しつゝあつたが昨日來平沼男もり立ての薩派の運動は實現性乏しと見るや一擧非民政內閣の實現に努力を傾倒し昨夜來非民政派は一丸となつて政、新、小會派聯盟支持の下に床次內閣實現に必死の運動を試みたが大勢は憲政常道論に傾き元老重臣も亦其の意嚮に從つて一部の策動に耳を傾けず茲に政局は颯爽に進展し濱口總裁に大命降下となつたものである

財界方面の受けも好からう
石本大連市長の談

中間內閣出現といふ樣な噂があつて識者を憂慮させてゐたが、憲政の常道を踏んで民政黨に大命の降下があつたことは公明なる政治の爲めに黨派の如何を問はず喜ぶべき現象であると思ふ、濱口總裁は從來國民に向つて公約してゐると

無產黨の觀測

【東京二日發電】濱口內閣に對する社會民衆黨、日本大衆黨、政治的自由獲得同盟等無產黨方面の觀測は大要左の如くである

進歩的政策を行はしむ　社會民衆黨

ころの進歩的政策の實施即ち勞働立法、社會立法、選擧法改正等の斷行につき警告する、來るべき議會に解散されても無產黨議員團は頗る優勢なる地位に立ち民政黨を牽制して幾分でも進歩的政策を行はしめることが出來る

多少の進歩的態度を期待　日本大衆黨

社會民衆黨の見るが如く進歩的政策の實現が近附くものとは見て居ないが長らく田中反動內閣打倒を主張し來つたものであるから濱口內閣には多少の進歩的態度を期待してゐる

露骨な彈壓を覺悟　政治獲得同盟

濱口內閣の實現を見ても左翼に對する彈壓に手心を加へるものとは樂觀してゐない、即ち成立當時は幾分手加減をするであらう　軈ては資本家政黨の本質を以て露骨な彈壓を下すものと覺悟してゐる

田中外交よりも 優れてゐると即斷出來ぬ
前國務總理 孫寶琦氏談

星ケ浦ヤマトホテルに養病中の前國務總理孫寶琦氏を訪ひ濱口內閣に對する感想をたゝくと

濱口さんとはまだ會つたことはないが可成り老齡でしかも病氣勝ちだと聞いてゐる、政治家は健康が第一で床に就ひてゐては如何なる政策も實行は出來ない殊に今の政治は漸次官廳から

街頭へ　と變遷してゐる

のだから健康でなければ駄目だ、民政黨の對華政策は日本にとつても支那にとつても田中外交に優れてゐるとは即斷出來ないが一部の煽動によるとは言へ全國的反日、全國的打倒田中のあとを承けるだけ反動的に好感を以て迎へられるであらう、しかし袁世凱氏の帝政時代にも段祺瑞氏の執政にもあつたやうに其時の人氣が良ければ支那及び日本にとつて好結果を齎らすものとは言ひ得ない、日本の帝國主義的外交の不可であるは言ふまでもないが青少年にも等しい成長中の支那と支那政客とに徒らに迎合することは決して支那の將來に同情ある態度とは言はれない、何うしても日本は

支那の　兄として嚴に

指導し柔に愛撫して支那の成長を助長して貰はなければならぬ外相に誰れがなるかは判らぬが濱口內閣にこの用意があるか何うか、蔣介石氏の生命は永久的のものではなく馮、閻必ずしも失脚とは斷ぜられない、日本は餘程シツカリして貰はねばならない

蔣介石氏に 排日取締を要求
きのふ芳澤公使から

【北平一日發電】芳澤公使は一日午後五時北京ホテルに蔣介石氏を訪問し特に排日運動が一向に終熄せぬ事實に就いて國民政府に對し深甚なる注意を喚起する處あり、之に對し蔣介石氏は取締勵行の旨答へた

政變と關東廳 新官制

今回の政變來により目下法制局に提案中の關東廳官制改正案も戶迷ひの運命に逢着し當事者の失望大なるものがあるが、殊に右改正案中財務部の局昇格は三ケ月の努力を傾けたる結果漸く成らんとしてゐたものだけに各方面の失望落膽

菅原代議士等 四日渡歐

【東京二日發電】來る九月二十三日より五日間ベルリンにて開催の萬國議員商事會議參列のため衆議院議員菅原英伍氏及び中村書記官長は令息邦彥、湯澤、佐藤兩囑託同伴二日午後七時二十五分東京發四日神戶より箱根丸で渡歐すると

日下課長上京延期

日下文書課長の上京は木下關東長官が六日歸廳の通知が來てゐるので長官の歸任を待ち事務打合せを行ひ東上の豫定であつたが、內閣更迭のため至急上京を要しないこと

大觀小觀

◇大命濱口民政黨總裁に降下す。西園寺公尙健在である。

◇床次氏の失望、察するに餘りあり、而も常に首鼠兩端、からにもなき策を弄する人々には好個の教訓である。

◇と言つても民政黨內閣が未だ國民多數の信望あるわけでなし。問題はこれからだ。

◇前內閣を暗殺した人々の思惑も全く外れたらしい。今更悔いても及ばず。

◇滿蒙問題を政爭の渦中に投ずる勿れとは、何人も常に之を唱へて而も常に實現し得ざる處。

◇イクラ幣原外交でも旅大回收に贊成するやうなことはあるまい。

人事

▲安田征氏(大連汽船社長) 二日午前十時出帆の香港丸にて內地へ
▲岡部平太氏(滿鐵運動會) 同上

・・・・・・アメリカ丸無電　三日八時半港外着の豫定

金州支署長代理

森重金州民政支署長が拓務省に入つたので池田同庶務課長が支署長事務代理取扱ひとなつた

神田內務局長歸任

上京中の神田關東廳內務局長は一日出發歸任の途に就いた

撫順炭の註文激增

【撫順發】朝鮮各地の渇水は豫想以上深刻を加へ平壤、京城方面の發電所は大量の石炭購入の必要生じたので同方面からの撫順炭註文も夏時としては前例のない巨量に上り、本年度の移送量は五十萬噸を突破せんとする現況である

合併問題と當局の方針
小川殖產課長談

錢鈔と五品合併問題に關し小川殖產課長は

從來聲明してゐると同樣當局としては合法的の手續を了し申請して來るならば一考を要するだけで未だ其手續もない時であるから何とも明言することはできない

と語つた

とになつた、尙神田內務局長の動靜に關しては未だ何等の消息も秘書課には入つてをらないと

天氣豫報

三日 曇り、南東の風
日出四時卅一分　日沒七時廿三分
滿潮前六時五十分　後六時五十分
干潮零時二十分　後一時

各地の溫度(攝氏)

	二日十一時	昨日の最高
大連	二五、五	二七、〇
旅順	二三、八	二四、三
營口	二七、七	三三、八
奉天	二八、二	三三、四
長春	二六、〇	三一、一

夏のレヴュー(F)
丘の憧れ 人參の花盛る (三)

丘には涼しい風が吹き、丘の下部落の耕された畑には人參の花ざかりである。

◇――◇

若しも涼しい夏を、ゆとりある夏を、和やかな夏を、みなさんが求めやうとするならば、それは山の上でも、海の岸でもなくつて、實は、こんな些末な農園の夏であらう。

◇――◇

ゆたかな農園のみづくしさ、いちごは盛りを過ぎてもう蔬菜の時である、人間はみんな土を戀してゐる。

日獨對抗陸上競技の獨逸出場選手決る
今秋、明治神宮競技場で擧行する
その顏觸れと種目

【東京特電二日發】ドイツ陸上競技聯盟會長ラング氏は六月十二日附書簡を以て、前日本陸上競技聯盟會長平沼亮三氏あて今秋十月五六の兩日明治神宮競技場にて開催さるゝ日獨對抗陸上競技會出場ドイツ選手は左の如く決定せし旨通告して來た

▲百米 ヨナート、ウイツヒマン▲二百米 シユトルツ、ウイツヒマン▲四百米 シユトルツ エンゲルハルト▲八百米 ペルツアー、エンゲルハルト▲千五百米 ボルツエ、ペルツアー▲五千米 コーン、ボルツエ▲ハイハードル ウイツヒマン、ウエルシエル(又は)トロスバツハ▲砲丸投 ヒルシフエルド、ドーベルマン▲槍投 ホツフマイマター、シユロカツト▲圓盤投 ホツフマイスクー、ヒルシフエルド▲走高跳 ラデウイツヒ、ウエゲナー▲走巾跳 ドーベルマン、メイヤー▲棒高跳 ウエゲナー、ラデウイツヒ▲八百米リレー ヨナート、ウイツヒマン、シユトルツ、メイヤー▲瑞典式リレー エンゲルハルト、シユトルツ、ウイツヒマン、ヨナート

なほ同競技日本選手豫選會は左の如く決定した

時日 九月七、八兩日午後二時▲場所 神宮競技場、種目 百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、五千米、高障碍、砲丸投、槍投、圓盤投、走高跳、走巾跳、棒高跳、八百リレー、瑞典式リレー▲申込方法 一人二種目▲申込料一圓を添ふること出場種目、職業、所屬團體、住所氏名、年齢を明記のうへ八月三十一日迄に東京麹町區丸ノ内三三六陸上競技聯盟あて申込むこと

西下し

因にドイツ選手は同競技會終了後大阪體協主催にて模範競技を行ひ、十月十七日京城體協主催の競技會に參加し、同二十日在滿日本及び支那選手と共に張學良氏主催の奉天競技會に參加する筈である

獨選手には齒がたつまい
日獨競技の打合のために 岡部平太氏けふ上京

滿鐵運動會の岡部平太氏は二日出帆の香港丸で内地に赴いたが同氏上京の目的は今秋内地及び奉天において行はるゝ日獨競技に關し體育協會その他と打合せをなすためと今回初めて内地に遠征を試みる事となつた

教專の

陸上競技選手の監督かた〳〵上京するもので

日獨競技も日佛の様にうまくはいかないだらう恐らく齒が立つまいと思はれる、だが日本の選手は案外ねばりつよいから或は豫期以上の好成績を得るかも知れないと思つてゐる、教專の選手は一二航海遲れて内地遠征の途に上る事になつてゐる

と語つてゐた

けふは半夏生

けふ二日は半夏生――月斗の句に「病はやると半夏の果物戒めぬ」と、いふのがあるが、可愛い櫻桃も盛を過ぎてそろ〳〵甜瓜が出だし水々しい水蜜桃はあと十日位で市場に顏を出すであらう、今年は豐作とある

滿期看護卒 磨工卒歸る
けふ香港丸で

本年度滿洲衞戍病院及び第十六師團滿期看護卒及び磨工卒約百八十名は内地原隊に復歸の上來る九日夫々歸休退營する事となり二日出帆の香港丸にて内地に行つたが、船内引率官は病院側は新田一等軍醫、師團側は井岡上等看護長で出帆に先だち市長代理、岩井在郷軍人聯合會長、脇屋分會長その他の挨拶及び兵卒の答辭があつた

滿鮮視察の學生團招待
滿鐵で日割決定

滿鐵では左記日割で來連する各學校の滿鮮視察團に對し大連案内當日ヤマトホテルにて茶菓を提供招待することゝなつた

▲七月六日 東京帝大農學部學生二十一名、教授一名

▲七月六日 水原高等農林學生三十一名、教授三名

▲同十二日 慶大産業研究會員十名

▲同十五日 長崎醫大學生二十五名、教授三名

▲同十七日 東京帝大農學部教員養成所生二十名、教授二名

▲同十七日 臺灣高商學生十名、教授一名

▲同二十日 千葉醫大學生三十二名

▲同二十七日 第三高等學校生徒四十名、教授三名

▲八月二日 東京藥學專門學校生徒二十名、教授二名

變り種を集めた滿洲視察團
十五日ごろ來連する
滿鐵でも大いに期待

新潮社主催、週刊朝日後援の一行八名と云ふ一寸毛色の變つた滿洲視察團が來月匆々來滿することになり昨今その顏觸れに就いて内地文壇邊でも相當センセーションを捲き起してゐるが、右に就き今春上京して内地文壇、學界等各方面の

諸名士

に渡滿方を交渉して來た滿鐵の八木沼弘報係主任は次の如く語る

一寸變つた顏觸れですね、今まで一人々々來滿したのは別として……團長が前チリー公使で洋漢の詩に通じ佛文學の造詣深い堀口九萬一氏(詩人大學の父)でその他東京帝大の新進財政學者大内兵衛氏、日本にモダンガールの名を創出した文壇萬年モ、ボの稱ある社會評論家新居格氏ほか婦人雜誌、大衆文藝等で

お馴染

みの通俗小説の大家加藤武雄氏、新進創作壇の流行兒十一谷義三郎氏といふ學者、文藝、評論家の組合せに大朝の推薦した漫畫家が二名程加はつて多分來月の十日ごろ東京を發つて十五日ごろ着連の豫定です、滿鐵でも珍しい粒の揃つた一行ですから充分滿蒙各地を視察して貰つて其の人達の視察後の改造や婦人雜誌、文藝雜誌に現はれるいろんな評論、隨筆、滿蒙背景の大衆的創作

漫畫等

を通じて滿蒙内地間の距離を短縮し、それ等を通じて内地の各社會層に「展け行く滿蒙の姿」を廣く紹介して貰はうと思つて期待してゐます

英國軍艦
けさ入港す

豫て入港を傳へられてゐた英國軍艦ベリツク號ほか二隻は二日午前十時ごろ仁川よりその雄姿を堂々大連港に現はした、先づイージーロビンソン大佐を艦長とする巡洋艦ベリツク號(一萬噸)が灰色に塗られた大きな艦影を現はすや

續いて

驅逐艦ストームクラウド號(艦長ワイト少佐一千噸)同じく驅逐艦ステーリング號(シム少佐一千噸)が相次いで入港、一號二號浮標に横づけられたベリツク號の乘組員六百四十名、兩驅逐艦は各九十名の乘組員を有してゐる、今次來連の目的は乘組員の旅大觀察、旁單に休養と云ふ名目で格別の用件があつたわけでなく恒例の

訪問に

過ぎないと、而して午前十一時ごろ當地英國領事カニンガム氏は小蒸汽をもつて艦を訪問ロビンソン氏と種々打合せたが艦長ほか幕僚は午後各所訪問挨拶に廻つた

花井卓藏博士 辯護士引退

【東京二日發電】豫て辯護士を引退すると聲明してゐた花井卓藏博士は愈一日登錄を取消し名實共にその職を去つた

辯護士たること約四十年、本願寺騷動、大浦事件、日糖事件、シーメンス事件、京都の豚箱事件、米騷動、東京市疑獄等の大事件は殆んど手に掛けた、今後は貴族院議員として法制審議會副總裁としてかたはら四十年の記錄をとどむる「訟廷論叢」の編纂に努力する筈、なほ博士は本年六十二歳である

排日書籍發見押收す
市内沙河口で

一日沙河口署員が大正通り啓明書舍に於て上海亞東圖書館發行の蔣光赤著少年飄泊者および同光華書局發行の陳毅夫著三民鑑といふ書籍を發見内容を檢閲せるところ、何れも排日的色彩濃厚なる三民主義、共産主義を巧に折込める小説及び戲曲なので店頭にあつた五冊全部押收引上げたが、最近市内支那書店に於て此種の排日的色彩ある書籍が可成り賣られてゐる模様で今後嚴重取締る方針だと

柳行李に詰込んだ
ピストル、彈丸の密輸四件
香港丸で=犯人は風を喰ひ逃走
水上署眼を光らす

この二三航海定期船の入港毎にピストルの密輸がドシ〳〵當地水上署の手によつて擧げられてゐるが二日出帆の香港丸が入港の際も四件の拳銃密輸が水上署司法係の手によつて暴かれた、一件は伊藤と名札を附した

大阪出

の柳行李一箇にモーゼル拳銃八挺と彈丸八百發が詰め込まれ、一件は姫路出の連絡貨物手荷物として井口利八郎名義の柳行李二個にコロニアル式拳銃十六挺と彈丸千六百發があり、一件は山本春江の名札を附した大阪出の手荷物中にモーゼル八挺、彈丸八百發、一件は山本清吉の名札附の柳行李にローヤル式拳銃廿二挺、彈丸二千二百發が詰込まれてゐると

あつた、水上署員は直に八方に手配し密輸犯人の

捜査に

つとめたが犯人等逸早くも風を食つて逃亡、僅に二三の嫌疑者を引致したに過ぎない、しかして同署ではいよ〳〵密輸犯の多くなる見込をつけ定期船の入港に際しては一層嚴重取締

突如池内檢察官が滿洲水産會社の家宅捜査
帳簿全部押收のうへ引揚ぐ
手數料に絡る背任の問題か

昨夕刊所報=關東州水産會および滿洲水産會社に絡はる問題に關し大連署で極秘裡に内偵中二日午前十一時、果然司法權の發動となり大連地方法院檢察局池内檢察官は木梨書記並に大連署梅村刑事を指揮し自動車を飛ばして大連信濃町一四〇滿洲水産會社に至り先づ水産會社の家宅捜査を行ひ昭和二年以來の帳簿全部を押收の上、同會社書記川上覺三氏に對し

出頭を

命じ午後一時引揚げた、事件の内容は尚極秘に附されてゐるが、大體既報の通りで特に今回捜査活動に至つた直接の動機は會社手數料に絡まる背任の問題らしく卽ち同社は關東州に於て漁撈される水揚量に對し手數料として三分五厘を徴收することになつてゐるが、この間何等かの犯罪構成分子が

潜在し

てゐるものゝ如く取調べ如何によつては事件益々擴大の模様である、因に昨年中に於ける關東州内の水揚高は百八十五萬八千六百八十五圓であつたと

浪子不動下 埋立て亂闘
數十名負傷す

【鎌倉二日發電】相州逗子町浪子不動下の海面埋立問題は町民間に反對強く一日遂に町長の辭職となり更に町議全部辭職することゝなつたが、埋立贊成の根據地小坪選出の勝島琴吉氏等三名は辭職を拒み小坪に引揚げたゝめ、反對町民は消防自動車を先頭に七臺の自動車に分乘し消跡、これを知つた小坪側では往來に石盤を積重ね自動車の歸路を遮り警鐘を亂打して部落民總出で反對側の同自動車を待伏せ遂に同所下の橋上で大亂闘となり五、六十名の負傷者を出した急報に依り葉山署では總動員をなし現場に急行した、なほ横須賀、鎌倉、横濱各署よりも應援目下警戒中である

母戀しさに十五娘の家出
一度旅順から連戻されたがまた飛出し行方不明

市内沙河口霞町十四丁目中山鐵太郎長女シヅエ(一六)――假名――は沙河口小學校高等科二年在學中であるが、先月二十七日登校の途中行方不明となり小學校長始一同心配のあまり同夜七時ごろ神社前警官派出所に學校長より搜索願を出したが、何故か父親は冷淡な態度に出てゐたところ二十八日午後七時ごろ旅順警察署より沙河口署に

飲食店

スヾメ屋に居るから連れに來いとの電話あり、鐵太郎は卽刻赴旅娘を受け取りに行つて連れ戻つた處、其翌日夕方となり娘は「東京に行きます御安心下さい」との書置を殘して再び家出したまゝ未だ行方不明である、一旦連れ戻つた時のシヅエの話に二十七日登校の途中霞町十丁目で二人の婦人の話を立ち聞した、それによれば二年前家出した實母が旅順にゐるとのことにシヅエは急に實母に會ひたくなり午後一時の汽車で旅順に行き夕方四時頃ウドン屋に使つてくれと

懇願し

たが聞き入れられず、途中で逢つた老婦人に連れられてその宅で一夜を明したと何處までが本當だかお伽噺のやうな話をしてゐるが、警察署では旅順の飲食店に居たと云ひ、又彼女の實母が旅順にゐるといふ噂もある二回目の家出に對しても沙河口では目下不思議な家出事件として話しの中心をなしてゐるが、沙河口小學校では「シヅエは早熟な少女で附近の文具店から三圓八十錢の借金をしてゐるなど平素から多少不良性が認められてゐました」と語つてゐた

辻強盗の訴へは狂言

一日夜大連飛彈町六十五番地先路上に於て辻強盗に襲はれ所持の金票二十五圓および小洋七十一元を強奪されたと屆け出た小崗子久壽街二七安惠 西棧かた店員楊萬福(二七)に對しては供述曖昧の點あるので大連署に於て嚴重取調中であつたが楊は惡事包み難く當日奥町裕豐棧に立ち寄つた處、郷里山東へ歸る知人に遇つたので實家へ送金かた依頼して手渡したが、主人に對して申譯なく途中街路樹の添木に使用してあつた棕梠の繩を以て首を絞られた如く裝ひ辻強盗にあつたと狂言屆け出た事自白、右所持金の中金二十五圓は主人の命により他に支拂ふべき金であり小洋七十一元は他からの集金であつたと

二中發火演習

譚家屯第二中學校同校教官堀海少佐志華間少佐指揮の下に同校生徒七百五十名は二日午前七時より同九時迄及び三日午前二時半より同五時迄の間に亘り水源地馬欄屯方面に於いて發火演習を行つた

退職慰勞金の市參事會
小數賀前助役は二萬圓

大連市の退職慰勞金に關する市參事會は一日午後三時より同所樓上にて開催したが、今回は市理事者原案をその儘承認した、内容は小數賀助役金二萬圓、關收入役金六千圓、有賀社會課長金三千七百圓、田中技手金六千圓で兩三日中に市會を開會、協贊を求める筈である

野球に關する電話お斷り

野球試合に關して頻々たるお問合せがあつて時節柄社務の都合上非常に迷惑致しますから爾今電話では一切お答へせぬことにしてゐます委細は新聞を御覽願ひます

ペンキ屋轢かる

一日午後九時四十分市内春日町稻妻タクシー運轉手錦町五松吉豐(二二)は橋立町七電車通りに於いて王陽街四四〇ペンキ職孫克儉(一七)を轢き頭部外治療二週間の傷を負はした

シボレーの大輸送

大阪商船ボルネオ丸は六月廿四日ゼネラル、モータースのシボレー百臺及其他の裸自動車を積載して横濱に入港したが、尚廿九日には更に二百二十臺の裸自動車を積出したといふ斯くの如く多量の裸自動車が米國から日本へ輸送されたことは我海運界及自動車界の新記錄であると

滿洲託兒所へ寄附

春日町滿洲託兒所に左記の通り寄附があつた

三十圓(櫻花臺岩崎賢太郎氏)▲十圓(篠田氏)▲五圓(市内無名氏)▲五圓(鈴木氏)▲十圓(霧島町無名氏)▲パン澤山(奥町日露洋行)▲菓子澤山(大山通林洋行)

◇…吉林の建設廳では今回廳内に女事務員を採用し目下筆跡の美事な事務的才能を有する女子を募集中であるが北滿に於いては最初のことなので大評判となつてゐる【哈爾賓發】

◇…滿鐵では愈來る十五日から二十四時間制を採用することゝなつたので長春驛では各箇所の時計を全部二十四時間に改めた【長春發】

集金拐帶店員

普蘭店生れ當時住所不定田傳華(二三)は豫て身分不相應な金錢を費消してゐるといふので探索中、一日午前八時半沙河口大正通を徘徊中を同行取調べたところ、右は去る十五日まで沙河口市場前廣鳥屋方に店員として働いてゐたが集金三十圓横領逃走中の者なること判明、なほ餘罪ある見込で取調中

關東廳幹部招待

松岡滿鐵副總裁は三日午後六時三十分より警務局長藤岡兵一氏を主賓とし神田純一、日下辰太、三浦義秋、水谷秀雄、藤田儀次郎、小川順之助、竹内徳亥氏等を陪賓として星ノ家に招待することゝなつたが滿鐵側からは副總裁以下各理事、各部長出席する筈である

太田房治郎儀豫て病氣の爲め大連醫院にて加療中の處養生不相叶七月一日午後五時十五分死去致候間此段御通知に代へ謹告仕候

追て三日午後四時西本願寺にて葬儀相營可申候

昭和四年七月二日 大連市吉野町一丁目十四番地

妻 太田ツル
親戚總代 矢野準三郎 太田利三郎
友人總代 小吉篤志

父喜八儀永々病氣の處今朝七時死去致候間此段謹告候也

追て葬儀は途中葬列を廢し明三日午後四時常安寺に於て執行可致候故人の遺言により生造花放鳥等の御贈與は堅く御辭退申上候

七月二日

男 白仁田朝一
同 白仁田金藏
親族總代 千住忠八 吉田秀作
友人總代 辻慶太郎 小澤太兵衛 日下卓四郎 中村一郎

民政黨内閣の出現と當地財界有力者の觀測

金解禁てふ財界當面の問題を殘して内閣は更迭した、後繼内閣は野に在る時、金解禁の即行を提唱した濱口内閣だけに財界はこれを中心に種々の豫想と覺悟を有つであらう、その反映か、今朝日米爲替は四十四弗八分の一と四分の一高を報じた、轉じて幾多の重要案件を控てゐる滿洲財界にとつて突然の内閣更迭は可成り大きい影響でなければならぬ、當地財界有力者は新内閣を如何に觀、如何なる態度で迎へるか、次に列擧して見やう。

對滿政策に注意を要す

經濟界の影響は薄からう

佐藤商議會頭談

積極政策を標榜する政友内閣と緊縮政策を看板とする民政内閣とが替つたのだから經濟界に重大な影響があるだらうと見る向もあるが事實田中内閣は

標榜 する積極政策を少しも實行してゐなかつたから、民政内閣となつても差ほどの影響はなく、むしろ緊縮政策によつて、今一歩財界の根柢を堅めれば金解禁の時期も却て早められるであらう而して幣原氏が外相となれば對支問題の解決のうへから期待は出來ないが、少くとも支那側には或る意味で好感を與へるものと思ふ

滿洲には當面の問題として金融制度の整備改善日支關税條約改訂問題など

幾多 の重要懸案が山積してゐる秋に内閣の更迭を見たのは甚大なる影響あることで、在滿人は後繼内閣の對滿政策について深甚の注意が肝要である

滿鐵事業遂行は

政變に超越が必要

山本正隆支配人談

斷行せよといふことだ、爲替がパーになるのを俟つてゐては日本の財界は救はれないのみか反つて危險である

國内の物價は現在の爲替相場によつてアジャーストされてゐるのだから即時斷行しても財界に及ぼす

影響 は少いと思ふ圓價が動けば銀が動き、特産界も賑はふ譯だ、兎も角政治家は野に在る時と、現職にある場合は言行の差が著しいから濱口内閣が如何なる政策の下に對支外交を進めるか暫く見たうへでないと批評は下せないが、支那側には少くとも好感を與へるであらう

此際中間内閣が出現し、もし床次氏を中心として組閣されるやうなことがあれば、現政府の延長で何等新味のないことになると考へてゐたが、濱口氏に大命降下とあれば政策も大に異なる譯である財界としては金解禁を中心として考へねばならないが、民政黨は解禁斷行を重要政策の一つと標榜してゐるから右は後繼内閣によつて實現されるとみなければなるまい、但しこれも愈斷行するとしても尚幾多の用意が必要であらう、即ち政府としては財政上緊縮方針をとるとか、公債を整理するとか民間においても整理緊縮に努力し、貿易の調節を圖る等擧國一致してこの經濟國難に準備しなければならないから今一層の不景氣も又覺悟しなければならないと思ふ

對支關係については現在甚だしく兩者間に國際感情上の疎隔を來してゐるから、内閣更迭によつて幾分緩和をみるのではないかと思ふ只滿鐵だけは山本總裁が幾多のプランを樹立し、熱心にこれを遂行せんとしてゐる際であるから、政變によつてこれが挫折をみるやうなことがあればこれは單に滿洲のみの問題でなく國家的損失であるこの意味において滿鐵事業だけは政變に超越し山本總裁をして計畫

在野時代の言質を實行せよ

金解禁即行を注目す

石田三井支店長談

組閣當初田中内閣にかけた財界の期待は、餘りに大きかつた故か、甚だその期待に添ふところの薄かつたことは事實である、而して田中内閣の總辭職が究極するところ政策の行詰りであつたにせよ、その

動機 が滿洲事件にあつたことは、一部世人の同情を買つたであらう。

そして二分の餘裕を殘して自から處決するところあつたのは洵に賢明な策であつた、しかし人心は既に倦でゐた、この時内閣の更迭を見たのは人心を新にするといふ點だけでもよいと思ふ所で後繼内閣たる民政黨が野に在つて叫んだ如く、金解禁を即行する勇氣あるや否やは相當注目すべきだ、僕は後繼内閣に要望したいことは金の解禁を即時

人氣の轉換を圖るのが第一

西山正金支店長談

今朝日米爲替は四四弗八分の一と四分の一高を報じたが、これは後繼内閣に對する人氣の反映と見れば觀られぬことはない、何しろ濱口首相は野に在る時盛に金解禁を提唱した人だから、それが影響したものであらうが幾ら濱口内閣にしろ無い袖は振れない

故に放慢な財政を緊縮し、國民節約を奬勵して、歩一歩と健實な政策の下に國内財政の確立を圖り、もつて金解禁の準備になすべきである

何れにしても内閣の更迭は人心を新にし沈鬱な財界に一脈の生氣を與ふであらうが、この人氣の轉換を後繼内閣が如何に利用し善處するかは財界にとつて注目すべきとであり濱口内閣自體にしても茲が人氣不人氣の分岐點となるだらう

政變などには無關係だ

自分は政治家ではないからと

上京した安田大汽社長語る

大連汽船の安田柾社長は突然二日出帆の香港丸で東上したが政變に伴ふ同氏の進退問題に關しとかくの噂あるを頭から否定し乍ら語る

二月にこちらに歸つて來た時四月に今一度上京する事にして居つたが丁度政界のゴタ〳〵と一緒になつてしまつていろんな眼鏡で見られる事になつた、大汽社長は勿論政黨人ぢあないから政府が變るからやめなけりやならないなんて理由は少しもない筈だ、世間でも逸早く辭任説が傳へられたりなぞして自分としては丁度會社の計畫も巧く行き稍社業の…ものがある樣だから、…畫にかゝらうと思つて…ある、上京したら無論…その他とも面會するが…自分の今日までの經歷…解る樣に、自分は實業…て政治家ではないので…度上京したら、子供等…だから一緒に海にでも…一ケ月位したら今度は…つれて歸つてくるつもり

合併派株主高崎專務と會見

山崎所長の立會で

錢鈔の合併問題に關し二日午前中合併派の株主代表山田三平吉田親敷兩氏は大連取引所において山崎所長立會の下に高崎錢鈔專務と會見し

該問題についていつまでも紛糾を續けるは双方共甚だ遺憾である、合併贊否の株式數も總會において事實上判明してゐるとであるからしかるべく考慮を望むとの要求に對し高崎專務は左の通り回答したと

近く木下關東長官も歸任されることになつてゐるから右については木下關東長官と相談の上一身上の態度を決定したいと思つてゐる

…の實現を圖らせたいといふのが一般一致した要望であらうと信ずる

大豆混保案と上場案を協議

けふ大連特産取引人組合臨時總會にて決定

大連特産取引人組合では二日午後二時半より取引所樓上會議室に臨時總會を開き、曩に特産懇話會乃至研究委員會等にて審議決定せる

一、大豆混合保管規定改正案
二、新混保大豆上場案

を附議決定する筈であるが兩案は左の如きものである

大豆混合保管規程改正案

一、現行別扱手數料の徴收を休止する事
二、滿鐵社線の荷繰料三十二噸八分を三十三噸とし計算する事
三、倉庫料の計算は入庫の日より起算せるを出庫可能の日より起算し免除期間及料金率は現行制度による事
四、大豆の等級は特等の外一、二、三、四等の五種とし水分率は二等以上を十三%以内三等を十四%以内四等を十五%以内とし用捨率なしとの精神により檢査する事
五、麻袋の等級を新、舊の二種とし舊麻袋は現行の舊二等迄を合格せしむる事
六、理學的性質の外特に…目に限り色澤拜見を品…に加へ其不良なるもの…に於て一格を低下する事
七、保管中の自然減量…特、一、二、三等品…千分の十五 四等品 千分の十五…
八、保管期間 特、一、二等品 六ケ…三、四等品 四ケ月…二十五
九、本年度暫定見本決定…理學的性質による包…下大豆の九十八%と…五%一等四十五%二等…等十%四等八%迄を…格二%とする事
一〇、新混保規程によ…寄及其麻袋に關して…產大豆より實施し昭…豆及其麻袋は舊規程…

新混保大豆上場案

一、上場の時期 新混保大豆は昭和四…日限以後の先物取引…として適用する事
二、銘柄及代用品 大豆(一等品標準)特…品代用 普通大豆(三等品標準)…

全滿聯合會の徒弟養成所

資金關係で具體化せず

◇…大連印刻業組合(下)

◇組合員は言ふまでもなく技術を資本の印判屋サンだ、したがつてその大部分は形而上的の資本も僅だし、從業員も尠い、いや尠いと云ふよりも多くの店は主人公が只一人、或は數名の弟子を置いてコツ〳〵と働いて居るに過ぎない、小手先仕事だけに大量的生産などは、むろん思ひもよらない、今大連で一番多く從業員を置いて居るのは組合長の二葉君だが、それでも精々十二三人どころ、その二葉君すらが「一人で勝手に働く方が趣味としても面白い、多勢の人を使ふことなど嫌な話だ」と云つて居る。

◇印刷業は斯う云ふ孤立的な仕事だけに、組合の向上發展と云つても是以上何うにもしやうがない、まあ同業者の品位を高め、顧客に迷惑をかけぬやう、努力し相警める位が關の山だ、組合の總會は毎年二回、一月と十月とに開かれる、組合の仕事を處理する役員會は年四回と云ふ事になつて居るが、その時期は別に定めず隨時適當の時に開く、組合の經費は組合員の店舖に應じ月最低五十錢から最高一圓五十錢まで階級を岐つて徴收することにしてあるが、組合の積立金は規約違犯者の違犯金徴收、毎年の剩餘金繰入れ等を行ふに過ぎず、特別の基金制度も設けて居ないので、目下の處まだ僅に百圓足らずに過ぎない。

以上は…刻業組合…大連組合…和二年六…で「全滿…の發會式…確に同業…その結果…保護四郎…て田中千…君が擧げ…葉大連組…たが、大…會式を…上勤續者…合の發展を期した。

上海爲替情報

【上海二日發電】神戸日米反騰と米日急騰で休み明け金高見越し愈よ濃厚となる、大手筋支那人は入氣全く轉換せるものと見て絶對先高を豫想してゐるが八十三兩どころは警戒すべき値頃だと云つて居る、安値は一般買人氣である、物品取扱ひ二萬四千百六十、賣屋は七十一、買屋は三十三

爲替相場(二日正午)

◇正金(銀勘定)

項目	相場
日本向參着賣(銀百)	一三四圓七五
同 十五日買(同)	一三四圓五〇
上海向參着賣(銀百)	七十三兩〇〇
倫敦向電信賣(銀一)	一志八片二分一
同 二ケ月買(同)	一志九片〇五〇

◇正金(金勘定)

項目	相場
倫敦向電信賣(圓一)	一志九片十六分十三
信用付二月買(同)	一志十片十六分五
米國向電信賣(百圓)	四四弗八分一
同 九十日拂買(同)	四五弗八分一

◇鮮銀(金勘定)

項目	相場
倫敦向電信賣(圓一)	一志九片八分七
同 二ケ月買(同)	一志十片十六分五
紐育向電信賣(金百)	四四弗八分一
上海向電信賣(金百)	七十兩八分五
同 賣(銀百)	六五圓五〇
日本向電信賣(銀百)	一三一圓〇〇
同 十五日買拂(同)	一三四圓三五

奥地市況(二日前場)

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戸豆粕

横濱生糸

印度麻袋

市況

大豆は昂騰

銀市の軟弱に

市場電報(二日)

大阪株式

東京株式

内地ボンヤリ五品は暴落

黄塵

◇…時ならぬ回春すべし。

◇…有頂天もい…

◇…ことに財界に…

平安異香（37）

葉多默太郎作　中一彌畫

處女受難（六）

「よう、お歸りだ」

春光を一番に見付けたのは、仕事場で漆刷毛を使つてゐた弟子の嘉吉だつた。職人肌のいなせな男――。

「さあずつとお入りなさつて――親方、宮部樣がお歸りなさつた」

「あゝ、宮部樣か」

柱に凭つて、組んだ腕に顎を落し、じつと目を瞑つてゐた蒔繪師の是信が、目を開けて春光を迎へた。が、目尻に二筋三筋皺が流れたばかりで、口が妙に歪んで泣き出しさうな顏になつたのは、微笑まうとして笑へなかつたのだらう。

「小父さん、お變りがなくて結構です。嘉吉さんも相變らず元氣さうだな」

「あゝ、まあお蔭で……」

「お幸さん！宮部樣がお歸りだ」

嘉吉が奥へ口を向けて呼ぶと、

「あい」

呼ばれるのを待つてゐたらしい女の聲。

「とにかく奥へお上りなさいまし

おや――」

ふと春光の脚ごしらへに氣のついた嘉吉、からかふやうな眼になつて、

「今お着きですか？」

「今歸つたばかりだ。家へまだ歸つてゐない」

耳を赤くして、春光は云ひにくさうだつた。

「それは〲」

嘉吉が、微笑ながら草履をつつかけて先に立ち、春光のために奥へ通ずる庭の折戸を開けてやつたが、春光が小門をくゞらうとすると、小聲になつて、

「親方が變な顏をしてますが、氣になさつちやいけませんぜ。先刻一寸した事があつたんであゝなんだから」

「いや。少しも氣がつかなかつた」

「それならいゝのですが」

チラ〲と粉雪のやうに散つてゐる梅の枝を潜つて春光は奥の部屋の障子に手をかけた。

と、同時に障子が中から開いて

「あら、びつくりした――お歸りなさいまし」

ニツコリして、纖に指をついた娘――いふまでもなくそれは幸だつた。

春光はホツとした。この顏を見るために、遙々海山の旅をして歸つたやうな氣がするのだつた。

默つて微笑をかへしたばかりで春光は部屋に上つて、一つの火桶を中に、幸と對きあつて坐つた。

「あれから半年になりますね」

「さうですわね、半年に――お立ちになつてから」

「……」

「あのお父樣の御病氣は、もうおよろしいのですか」

「すつかりよくなりました。それで安心をして歸つたのです。もう大丈夫です」

「……」

またしても話が途絶える。待ちに待つた春光であり、何を措いても眞先に逢ひに來た幸であるのに、さて逢つてみると、格別話すことも訊くこともないのだつた。しかしながら二人には、言葉の媒介をからなくとも、直接に心から心へ、筧の水のやうに通ふものがあつて、お互の心は潤され、温められ、そして幸福なのであつた。

幸はこの半年の間に大分變つてゐた。髮がずつと長くなつて、かぐはしい色艶が増してゐる。そして帶の上に、二つのふくらかなものが着物を破りさうに張りきつてゐるのが眼についた。こんなものは、前に見たことがなかつたやうに春光は思ふ。

が、何時までも變らないのは二つの眼であつた。一沫の哀愁をこめた二つの眼は、今も深い寂しさをじつと見詰めてゐるやうな眼をしてゐる。

「お前の眼は、森の中の泉のやうだ」

春光は、何時だつたかさう云つたことのあるのを憶ひ出した。

「幸さん」

春光には、先刻から氣になつてゐることがある――。

トーキー見聞記（上）

フオツクス社の試寫會

一昨年現在の昭和キネマが物言ふ映畫――フオノフキルムを大連で公開した時には殆ど顧みられなかつたが、トーキーといふ言葉と共に發聲映畫そのものも素晴らしい發達をとげ一日の協和會館に於けるフオツクス社のトーキー試寫會は非常な人氣を呼び興味をそゝつた、言ふまでもなくフオツクス社が公開したトーキーは昭和キネマのフオノフキルムと同じフイルム、メソツドによるムーヴイートーンで音波を光波としてフキルムに撮影レコードしたものを再び音波に還元し増幅裝置によつて増幅し擴聲機によつて更に擴聲して發聲映寫するもので、協和會館に於ける裝置はフオツクス社撮影班が携帶して來た發聲映畫寫機のレンズが同館の機械室からスクリーンまでの距離にとゞかないために階下の廊下に映寫機を据えつけてスクリーンとの距離を短縮し、また擴聲機は通常スクリーンの背後に置くものであるが發聲映畫用のスクリーンは映寫が鮮明に出來ると同時に音響を完全に通す事が必要條件とされてゐる關係上、擴聲機をスクリーンの下に置くと共に眼障りにならぬためにまた音響を通す爲めにスクリーンの縁と同じ黑色の紙の切れを擴聲機にかけて發聲映畫映出の裝置がされた筆者は階上で聞いてゐた爲めに映寫機の廻轉する音は耳に入らなかつた、完成されたトーキーと云ひ乍ら先づ第一に疑念を抱いたのは雜音であつたが、最初一二卷の間はいさゝか耳についたが耳なれがすると共に全く雜音に煩はされるといふことがなかつた、そして擴聲された音は雜音を消すのに充分なだけ大きく且發聲は明瞭で畫面とはぴつたりとシンクロナイズされて一分の隙もなく快いものであつた、たゞ殘念な事は上映されたものが全部ニユーリールであつてドロマテイツクなリールが無かつた事である、これがため場面轉換がサイレントに比較してどの程度ぎこちないものであるかは實際に知る事が出來なかつたが、トーキーに對するぼんやりした考へが浮んで來る

映畫と演藝

活氣を呈す　蒲田撮影所

歐米映畫界の視察旅行を終へて各方面に新知識を齎した城戸四郎氏が歸任後蒲田撮影所長として再任するや、松竹映畫の海外進出等を企てゝ注目され、次いで部内各方面に種々の新計畫を立てゝ沈來にない活氣を呼んでゐるが由來比較的因習に墮し、情實に〻され易い撮影所内の空氣を改善する上からも漸進的改良が加へらるべきもので、氏の新知識が果して如何なる改善となつて現れるかは興味もあり注目を受けてゐるやうであるが、新照明法の實施、自由契約制の採用はエキスツラ難の一助となり「脚線美女優」の募集に依り、レヴユー全盛の本邦映畫界輓近の傾向に添ひ、蒲田レヴユー劇團の達成を助けることにもなり「モダン怪談」のシナリオ募集は、千變一律な行を控へて例に依つて一新方面を展くことゝもならう。尙同撮影所に於ける助監督の配置の如きも氏の歸朝後一部に改革が加へられ、或一方からは兎角の解釋も加へられてゐるが、何れも氏が歸朝後各方面に亙つて大に爲す所あらんとするの主意は漸次達成せられんとして、蒲田は近頃の活氣を示してゐる

映畫界東西

帝キネを退社した高津愛子は森本プロに行かず右太プロに近く入社する

◇

兎角の噂を生んだマキノの發聲映畫「戻橋」はこの程漸く成功し近日封切する

◇

全國の主要都市に續々教育映畫會が設立されそれ〲活躍を開始した

きのふのフオツクス社のトーキー試寫會は大成功で參會者を驚かし好評を博したが▲撮影隊は要塞の許可があり次第明日頃から撮影を開始する▲はつきりした事は聞いてゐないが滿洲のニユースも大連で上映される筈だといふから更に興味を増すことだらう▲また映畫業者が昨日の試寫を見てどんな風に考へたか、トーキー時代か、それとも矢張サイレント主義か▲演藝館と帝國館の初日は共に大入だつたが帝國館は新經營者になつて始めての物凄い滿員振りで▲夏場に特撰物二本をならべた贅澤なプロはいさゝか映畫人の度膽を拔いてゐたが▲お客は正直なもの暑くても物がよければ入るといふことを美事に立證▲演藝館のレヴユウと稱するもの新人が集り乍ら智恵が無さすぎませぬか

滿洲日報

大命拜受から五時間 民政黨内閣成立す

卽夜八時廿分親任式

興味多き閣員の顔觸

【東京特電二日發】大命を拜受せる濱口民政黨總裁は二日午後一時十五分宮中より退下すると共に小石川久世山の自邸に安達謙藏氏はじめ順次意中の候補者を招待して閣員を決定し午後六時十五分宮中に參内　聖上陛下に拜謁の上、閣員名簿を捧呈した、卽ち大命拜受より僅に五時間といふ手際よさである、斯くて一旦宮中を退下せる濱口民政黨總裁は宮中の御都合を奉伺した上、午後八時廿分三度宮中に參内し、同九時他の閣僚候補者と打ち揃うて鳳凰間の御前に伺候するや陛下には牧野内大臣、鈴木侍從長の侍立にて左の如く濱口内閣の親任式を行はせられた

任内閣總理大臣　正三位勳一等　濱口雄幸

任外務大臣　正三位勳一等男爵　幣原喜重郎

任内務大臣　正四位勳二等　安達謙藏

任陸軍大臣　軍事參議官陸軍大將正三位勳一等功四級　宇垣一成

任海軍大臣　軍事參議官海軍大將從二位勳一等功三級　財部彪

任文部大臣　從三位勳一等　小橋一太

任司法大臣　正四位子爵　渡邊千冬

任農林大臣　正四位勳二等　町田忠治

任商工大臣　正四位勳二等　俵孫一

任鐵道大臣　正三位勳一等　江木翼

任遞信大臣　勳三等　小泉又次郎

任拓務大臣　正五位勳三等　松田源治

任大藏大臣　正四位勳三等　井上準之助

尚ほ同時に左の如く任命あらせられた

任内閣書記官長(一等)　正五位勳四等　鈴木富士彌

組閣の大命を謹んで拜受

と、濱口雄幸氏語る

【東京二日發電】濱口民政黨總裁は大命を拜受して退出後左の如く語る

只今御召に依り參内内閣組織の大命を拜しましたので謹んで拜受致しました、之から山本顧問の御宅を訪問して閣僚の人選等につき相談した上閣僚名簿を作成し捧呈し度いと思つてゐる

四日事務引繼

【東京二日發電】田中首相は二日午後二時永田町首相官邸を引揚げ青山の私邸に引揚げたが四日午前中官邸に於て濱口新首相との間に事務の引繼を爲す筈である

濱口總裁 山本若槻の兩氏を訪問

【東京二日發電】二日午後一時十六分大命を拜受し宮中を退出した濱口民政黨總裁は山本達雄男を麹町區上二番町に訪問し組閣の大命を拜受せる旨報告し且閣僚の銓衡につき男の意向を聽取すると共に同男の出盧を懇請した模樣であるが氏は更に本郷富士見町の若槻禮次郎氏を訪問し山本男に對すると同樣の挨拶をなすところあつた

新内閣々員

(右上より)財部海軍、井上大藏、安達内務、渡邊司法、俵商工(中央上より)濱口首相、町田農林、小泉遞信(左上より)宇垣陸軍、幣原外務、江木鐵道、小橋文部、松田拓務

不干渉主義を標榜 反日一掃に努めん

新内閣の對支政策

【東京二日發電】濱口新内閣の外交政策は對支外交に重きを置くは勿論の事で、濱口新首相は豫て在野時代に於て幣原男と研究を重ねた處であり、幣原男の外交意見に對しては全幅を擧げて贊同してゐたのであるから今後の外交方針は總て幣原外相に一任するであらう而して新内閣が差當つて執るべき對支方針は、ワシントン會議の對支協定の精神に基き、所謂幣原外交の標語とせる對支不干渉主義、門戸開放、機會均等に基く資源の開發を第一義に掲げ、不言實行の實質外交を以て望むであらう、近く開かるゝ日支通商條約改訂にも更に研究してかくるべく、滿蒙に對しては懸案中の鐵道問題、商租權其他大小の懸案解決に努めると共に經濟的發展の方策を講じ、支那人自身の努力に依り統一事業達成にし向け此意味に於て蔣介石氏の國民政府に對し援助するであらう、斯くて行詰まれる日支關係をして本然の軌道に復歸せしめたる後徐ろに打開を試み前内閣の山東出兵、濟南事件惹起に依る反日空氣の一掃に努めるであらう

新閣僚の年齢 六十一歳弱

新閣僚の年齢を見ると左の通りである

濱口首相(六〇)安達内相(六六)幣原外相(五八)井上藏相(六一)宇垣陸相(六二)財部海相(六三)渡邊法相(五四)小橋文相(六〇)町田農相(六七)俵商相(六一)小泉遞相(六五)江木鐵相(五七)松田拓相(五五)

十三大臣の平均年齢は六〇、六九卽ち六十一歳弱となる、これが前内閣の平均年齢は六十三歳となつてゐるこれは勿論六十七歳の田中首相が外務、拓務を兼掌してゐるからである、孰れにしても平均年齢六十歳とあつては新人待望連からいふと情ないわけである

警視總監は松村氏に内定

【東京二日發電】濱口内閣の法制局長官は齋藤隆夫、川崎卓吉兩氏の内より任命さるべく警視總監は松村義一氏に内定した

空前の短時間で「生れ出た新内閣」

◇濱口内閣が大命拜受してから半日の間に成立を告た、蓋し我國としては空前のレコードである。素より鶴首して待ち構へた政權だ。苟くも政黨内閣たるもの常に準備なかるべからずであるが、此の短時間に疾風迅雷的にやつてのける手際は鮮かであると賞讃する他ない。

◇内務には江木氏が熱望したことであらうが、總選擧を控えては當然の順序である。しかし此の内相は田中内閣の鈴木内相と相似型であつて時代の趨勢などいふことには一向お構ひなし、單に選擧のための内相である。幣原外相に至つては餘りに多くの論評がある。但し今度の入閣は前回と異つて種々の意義があらうと思ふ。

◇宇垣、財部兩氏を陸海軍に揃へたことは此の内閣の大成功といつて宜い。それにしても宇垣大將がよく承諾したものだと思ふ。更に黨外から井上、渡邊兩氏を拉し來つたことは、伊澤氏を追つ拂つた代りとしては黨員の氣持が果して、穩かであり得るか何うか。井上氏は消極政策には適任者である。前に藏相の經驗もあり、日銀總裁でもあつた關係から金融界には受けが宜からうが、財政方面で大手腕を揮ふ人では無いとの評である。渡邊子を司法に持つて來たのは一は研究會に於ける反政府系としての活躍に對する禮の意味もてあり一は前内閣の故智に慣らふ殊更黨外大臣を持つて來たわけであらう。

◇町田氏の農林は適任であらうが俵氏の商相は果して何うか、江木氏は鐵相として黨略の要衝に當るわけで此の邊が將來鬼門になるかも知れない。舊政友本黨系で辛抱して民政黨に噛りついてゐた小橋、松田兩氏が漸く大臣にありついたのも注目を惹く、小橋氏は行政の手腕があつて無難であらうが松田氏が拓務省の新廳を如何にコナすであらうか、更に小泉遞相に至つては新内閣の傑作の一ともいふべく、多年黨務に對する功勞に報いたといひながら思ひきつたやり方である。

◇これで伊澤、片岡、原(脩)降旗等の人々がオミツトされたわけであるが、伊澤氏は朝鮮あたりへ行くのかも知れない、片岡氏は前回の失敗で今度は除外されたが多分留守師團長格で本部へ納まることであらう。要するに前若槻内閣に比して幾分か淸新味があるとはいへ、藏相法相あたりに黨外大臣を持ち込んだ邊に力強さが見えぬでもない(柳[illegible])

財政の緊縮整理は黨としての公約

井上新藏相の方針

【東京二日發電】新大藏大臣井上準之助氏語る

今日濱口總裁より國を憂ふるならば財政緊縮、財界整理、國民生活の緊張等當面の問題に當つて貰ひたいとの交渉を受けた、余も日本の現狀に於ては至極同感であるから喜んで御受けした次第である、余は藏相としては二度目だが山本内閣の際は僅か三月ばかりで細かい事は何も知らぬから今度が初めてのやうなもので大に勉强する。今日の我國は國家の財政のみならず個人の生活さへ全く行詰つてゐるから先走つた聲明や空宣傳は拔きにして政府自らの緊縮に依つて國民を緊張せしめなければならぬ、金解禁、財政緊縮、財界整理等に關しては愼重なる態度を以て實行第一主義で臨みたい、然し金解禁に就き今直に聲明を發するやうな事はないと思ふ、財政緊縮は黨としての公約であるから、本年度實行豫算をも出來る限り緊縮を圖りたいと思ふ

官制改正案中一部審議

上京中の西山關東廳財務部長よりの來電によれば關東廳官制中遞信局關係の分外二三は二日法制局の審議を了つたといふことであるが全部の改正も或は後繼内閣の手によつて實現されることになるかも知れないといふ

新内閣に對する希望と觀測

政新一致して政府に當る

さつぱりしてよろしい、と 床次竹二郎氏談

【東京二日發電】床次竹二郎氏は語る

濱口君に大命が降下したことはさつぱりして宜しい、まあこれから先の事は先になつてゆつくり考へるさ、濱口君が甘く時局を收拾してやつて呉れゝば良いが百七十一名の黨員では相當困難な事情が多からう、次の議會は當然解散と云ふことが豫想されてゐるようだがそれも其の時にならねば判らない、新黨としては昨日政友會から新黨を支持するとの聲明書を出して呉れた以上今後は政友會と一緒になつて政府に當ることにならう

來議會は當然解散を免かれぬ

各方面の意見一致す

【東京二日發電】濱口内閣成立後の政局に對し貴族院各派では早くも政、民兩派の間に各自派に有利なる觀測が行はれてゐるが、公正なる多數の意嚮に政、新兩黨の合同は著しく促進され來議會は解散を免れまいと爲し政局の安定は未だ期待されないとして左の如く言はれてゐる

今回の政變に依つて立憲の常道は茲に確立されたのであるから今後床次一派の新黨が政權獲得の野心を充たさんとする以上は飽く共第二黨となり政界に確實なる地步を占むる外方法はない之に依つて見るも政、新合同は著しく促進されるであらう此結果來議會は當然解散を免かれまいと見られるが、解散除けの爲め又は政友會の統制難から新たな小會派出現するかも知れぬ、斯かる中間的策動は大したものではない

貴族院各派 有力者の意見

【東京二日發電】濱口新内閣に對し貴族院方面では大體人心一轉し官規肅正に期待をかけてゐるが各派有力者の意見左の如し

公正會黒田長和男

新内閣は今後解散を斷行し前内閣に對する正しき國民の判決を與へたいと云ふ希望をもつてゐる、中間内閣の策動が全く跡を絶つことは一大進步である、研究會は最近漸く正論が通らうといふ時期になつて來てゐるのであるから從來の如き對貴族院策は全然止めて貰ひたい

交友倶樂部南弘氏

民政黨に對しても世人は心からの期待をかけてゐるのではないと思ふ、田中内閣に對し民政黨は只政策阻止の態度を取つてゐたが政友會は反對黨をして充分政策を行はしむるの雅量を示し總辭職後の立憲的行動を終始續けて貰ひたい

同和會永田秀次郎氏

濱口内閣は百七十名の少數を以て局に當ることになつたのであるが其前途は決して平穩なりとは考へられぬ、今や國民の率直な感情は既成政黨に對し極めて不信用である、宜しく國民の希望するところの正しき政治を行つて貰ひたい、英國勞働黨首領マグドナルドは數は道理に從ふといふことを云つたが日本の立憲政治も道理を行ふことを第一にしたい

金解禁を斷行せよ

鈴木興銀總裁談

【東京特電二日發】濱口氏の如き誠意ある眞面目な政治家が首相となつたことは誠に吾等の喜ぶ所であつて氏の内閣ほど國民に歡迎されることはあるまい、これ一に氏の人格の然らしむる所以であらう我々として氏の内閣に望むのは經濟審議會の答申たる財政の緊縮、公債の整理を行はれ速かに金解禁を斷行されたいことである、財界の事情に精通して居る濱口内閣の事であるから必ずやこの期待に背かぬものと信ずる

豫算を緊縮し金解禁斷行か

自分は辭職する必要ない 馬場勸銀總裁談

【東京特電二日發】馬場勸銀總裁は語る

民政黨内閣の出現は憲政の常道から云つて當然の事である、何れの内閣が實現するにせよ財政の緊縮、公債の整理は刻下の急務であるが就中民政黨は其の政策の中に之を明示して居る以上必ずや本年度實行豫算は固より明年度豫算も極力緊縮し斯くて後に於て金解禁を斷行し、財界の癌を一掃して常態に導くに相違ない、民政黨内閣が出來たら自分が辭職するやうに傳へられて居るが滿鐵や東拓と違ひ勸銀總裁が政變毎に更迭しては堪らぬ、勸銀の仕事は政府の命令外一步も出て居ない、宛もレールの上を走つて居るやうなものであるから政府が强ひて横車を押さぬ以上自ら辭職する理由は毫もないと信ずる

滿蒙政策は退嬰方針を排す

在滿各機關の要望

民政黨内閣に對する滿洲各機關の見解を綜合するに先づ第一に幣原男が外相たることと、民政黨在來の主張から見て支那側が近く開始する條約改訂をはじめとし各種の懸案に就いて我政府を見縊り積極的態度に出づるであらう、殊に例の旅大回收問題も此時とばかり盛に宣傳政策を用ゐて其の實現の第一步を占めやうとするであらうといふことを慮てゐる、更に民政黨が其の消極緊縮政策を一貫せんがために關東州の施設等に對しても内地の施政同樣に劃一的消極策を執るのではなからうかといふことを憂慮し滿洲の如き特殊の地域に對しては特殊の考慮を拂はんことを希望してゐる、又例の幣原外交にしても事滿蒙問題に關する限り甚だしき退嬰方針を執ることはないであらうが帝國の特殊權益の保持に關しては當部より斷乎たる態度を示さんことを要望してゐる

官制改正は自然實施不可能

民政黨内閣の出現で 關東廳の新規事業實行不能

民政黨内閣出現に對し關東廳方面では長官其他二、三の更迭は當然免れざるものと覺悟しながらも所謂憲政の常道から見て民政黨内閣の出來たことは必然であるとしてゐる、又關東廳としての豫算事業關係は此二ケ年間は未だ政友會の積極政策の影響を受けずして前民政黨内閣時代の豫算方針を踏襲して來つたのであるから差當り大した影響はないが四年度に實施すべき官制改正が疑問となり更に五年度から實施の計畫であつた各種の新事業が畫餅に歸するのであらうといふ點で少からず失望されてゐる

政變に關係なく豫算を編成

關東廳の大體方針は今月中旬までに決定

關東廳昭和五年度の豫算は内閣更迭と何等關係無く從來の儘編成をする意嚮で財務部では各課の豫算を六月末までに一括し大體の方針を七月中旬までに決定し在京中の西山部長のもとに報告することになつてゐるが、本廳に於て五年度の新規事業と目されるものは内務局方面に於ける地方課事務分掌の社會係と學務課の社會教化事業係とを統制して社會課を設けることであるこれが理由は現在地方課は地方行政、民政署長會議、司法及登記、兵事、氣象、通信、交通、海事、電氣、南滿鐵道、社會事業、内務局中他課の主管に屬せざるものと云ふ廣範圍に屬し到底社會事業を完全に遂行することができぬためである、又學務課としても同樣教育上の體系を確立することの重大であるため社會教化事業に手が伸ばされぬ缺陷あるためである、次に殖産課方面に二課分離説は殖産課の事務範圍が農、水産、畜産、商工、林業、鑛山、地質、取引所、度量衡、勞働問題、軍需、工業等に分れ到底事務官一名の監督では事務が進捗しないとの理由であるが、五年度の豫算には提出しない方針である、警務局方面では、保安課の所管事務となつてゐる司法事務を刑事課により統制し司法事件の統一を計ると云ふにあり衛生課としては關東廳直營の試驗場設置を新規事業として豫算を提出する意嚮であると

六日午後八時四十五分東京驛發にて夫人、春日秘書官同伴臨任の途についた

村岡中將十一日東上

豫備役仰付けられた前關東軍司令官村岡中將はいよいよ十一日大連發うらる丸で東上することとなつたが小山副官も同行する豫定である

築島所長來連

哈爾賓事務所長築島信司氏は前所長古澤幸吉氏と事務引繼ぎを終り一日來連したが近く赴任すると

關東廳辭令(一日)

關東廳高等女學校教諭　佐藤馬太
叙正五位

人事

▲波多野義夫、大平幹兩氏　二日午後八時半陸路來連ヤマトホテルへ

安樂椅子

政變で特に影響を被る各植民地の官廳、特殊會社は昨今仕事が手に附かぬ狀態であらうが▲關東廳、滿鐵なども御多分に洩れず寄ると觸ると後任長官や總裁の噂で持切り▲關東長官は何うせ憲政系の官僚であらうといふわけで湯淺倉平、塚本淸治などいふ人々が噂に上つてゐるが前者は剛直な人であるが後者は餘り大した代物でないとの評判▲滿鐵總裁には山本氏の大きな足跡を繼ぐのがなかなか難しいので松岡副總裁の昇進ならば内外とも異存が無からうが山本氏に對する情義の上から本人が承諾しさうもない▲しかし松岡氏の留任乃至昇任運動を起さうと眞劒に考へてゐる向も少く

鮮銀券發行高

二十九日(前週末)現在の朝鮮銀行券發行高は左の如し(單位圓)

發行總額	九八、四四五、〇二一
正貨準備	四八、四七九、五八八
保證準備	四九、九六五、四三三

木下關東長官 二日東京發歸任

【東京特電二日發】木下關東長官[illegible]ない

満洲日報

民政黨內閣出現

田中政友會內閣挂冠の後、新內閣組織の大命は果然民政黨總裁濱口雄幸氏に降下した。是れ國民大多數の想像し得べき必然の趨勢であつて又首肯すべき當然の成行きであらう。我等は今回の政機轉換の素因に少からぬ疑問を懷きながらも、兎に角我憲政が常道を辿つたことを欣ばざるを得ない。

◇

事此に至るまでには多少の經緯があつたに違ひない。政機の轉換に直接の發動をなした人々は自ら他の內閣組織を夢みたに違ひない。又貴族院を初め政界財界の有力者の中にも民政黨內閣の出現を欣ばずして中間內閣乃至は床次氏の第三黨による內閣の出現を希望したに違ひない。而して比較的西園寺公に接近し居る人々は一兩日來猛然たる運動を開始し、以て公の意を動かさうと努めたことも掩ふべからざる事實である。而も公は儼然として此等の策動に耳を藉さず其の所信に從つて、反對黨たり第二黨たる民政黨の黨首濱口氏を奏請した。近年に於ける我政變史を見るに、西園寺公がよく明敏なる判斷を誤たず、我憲政をして常軌より脫せしめざらんことを心掛けた腐心の跡を窺ひ知ることが出來る。此の點に我等は公が邦家に奉ずる赤誠を多とせざるを得ない。

◇

然しながら、民政黨內閣果して政局を安定せしめ得るや否やそは第二段の問題である。國公としては單に政機の轉換を常軌より逸脫せしめぬやうにしただけのことであつて、今後の政局に對しては、各黨各自らの責務を顧み、相俱に國政の健全なる運用を期せなければならぬのであるが民政黨としては、第一に對支外交に於ける從前の蹉跌に對して名譽を恢復すると共に、財界の整理に對して周到なる施設を行はねばならぬ。此の點果して國民多數の期待に副ひ得るや否や、濱口氏の健康亦た此の重大なる政局を双肩に擔ふに堪え得るや否や、聊か懸念なきを得ない。

◇

今日に至つて虻蜂とらずの結果を得たのは床次氏其の人である、氏は往年政友本黨組織以來常に兩大政黨の中間に介在しキヤスチングボートを握ることによつて自ら政權に近かんことを焦慮し來つたのであるが、不幸にして悉く思惑外れとなつた。今回の政變の如きも、氏自身としては內心窃に期待する處あつたであらうが、一方には黨派に牽制せられて、政友會內閣に對する積極的支持を躊躇したため遂に政友會との苟合による政權獲得に失敗した。首鼠兩端、常にガラにもなき策を弄するものに對して好個の教訓といはねばならぬ。

◇

斯くの如くにして床次氏一派は其の半は政友會に加はり、他の一半は民政黨に走るに至らう。新黨の分裂は當然ながら、我等は二大政黨對立の意義から見て政友會が其の結束を健全にし、[illegible]以て國民の信望を復し他日の勃起に備ふるに努めんことを切望せざるを得ない。孰れにしても既成政黨は漸く受難期に際會してゐると思ふ。我等は既成政黨の興頽の如き敢へて意に介する處でないが、政局の安定により力強き國策の遂行を第一義に置く見地から、總ての政黨が在來の政戰樣式を一變し、政黨政治の信を國民に繋ぐことに努めるのが此の際の要務であると思ふ。

満蒙鐵道驛傳競爭

南里選手を待つ間に營口小學校で講演

驛傳競爭を教材に熱心な校長

(第四十三信)　營口にて　藤井紅班選手

「ジョコアリセンデ　ショリーチ　ウヤオクル」といふ悲電に遂に一泊を餘儀無くされた營口の一夜—睡られぬ儘にビールを三四本自棄に呷つて寢苦い夢をまどろみかけたかと思ふ間に既に硝子窓を透して鉛の樣な曉が鈍く薄闇を破つてゐた、南里選手が通遼での遲延を取戻して運好く打虎山での連絡に間に合つたか怎うかと言ふ心配は大連を立つ時から思ひ詰めてゐた事なのだ、昨日營口に着くなり南本街のツーリストビウローに飛び込んで聞いたが判らぬ、河北驛に電話で聞き合すにも汽車が着く時間でなくては驛長初め驛員一人も居ないのだから何度掛けても駄目だと云ふ話、彼や是やと皆目消息が判らずのぼせ上つて居る時にあの電報だ萬事休矣!床板がぐら〳〵と踊り始めた「さう今から落膽しなくても、未た怎うなるか判らないんだから」とはんとに判らない樣な慰めの言葉を受けつ其晩は東滿日支局長、田邊滿日販賣店主と三人晚く迄飲み更かした。

△

營口の朝、遼河の河風がさら〳〵と頰を撫でる白く薄つすり刷いた雲の片々がやんわりと蒼空に落ち着いてゐる樣はあの刺々しい滿洲の空には珍しい歡い感じがする處だ、遼河の水蒸氣のため大氣中の濕度のせいか知らとぼんやり眺めてゐる中寢不足の腦裡にふと初夏の露にうるんだ內地の空が思ひ出された

△

講帝子からの汽車が着く今夕迄の一日を怎うして待たうかと氣の拔けた樣な身體を起きもやらず居ると九時頃營口小學校から驛傳の講演をして異れまいか、嫌なら選手の顏だけでも見せて貰ひたいと云ふ注文、さあ是には弱つた、選りも選つて此私にこんな事が當らうとは思ひも寄らぬ事ではあつたが餘り鄭重に持つて來られて斷るわけにも行かず、儘よ、相手は子供だ、それに曾て暫く教壇を踏んだ事もある私、怎うにかなるだらう位で安請合に引受けて行つたのが大失敗、神山校長に會つてお話を聞いてみると當校では五年以上の生徒には實地教授として驛傳の初から毎日紅白兩班の走程を各自鐵道地圖を描かして研究させて居たといふ、斯うなると御手前の危氣な鐵道知識が心配になる、が案の定約四十分滔々と冷汗だけは流したが講演どころか生徒から教へて貰ふ位で這々の態で引下つた、參つた代りに賞めるわけではないが此の驛傳競爭を教材として利用された事は確に校長の達見だと思ふ

△

午後四時半警察署のランチで中原警部外警察の人等地方事務所の五十嵐氏、吉住大新新聞支局長、堀井奉天新聞支局長及東本社支局長等十數名と共に對岸河北驛へ南里選手等を迎ひに行つた、遼河の漫々たる濁流岸を洗ひ、初めての者には何方が上流か下流かも判らぬ位無神經な大きな圖體を踏鐵形に横たへてゐる、此河は潮流が激しく處々に渦を卷いて居り落ち込んだら上る事は仲々難しいさうだ、沿岸は振返へれば細長い舊市街が下流に添つて東西に蜿蜒と約一里東永茂、小寺等各油房の煙が黑い泥屋根の上を匍ひ纏つてゐる。

△

約三十分で對岸に着き驛に行つてみたが驛長も驛員も誰も居ない、五時半頃着くといふ話はほんとなのか知らと少し怪しくなる、此列車に津田、南里紅白兩選手が同車して居れば既に戰ひは決定されて了ふのだ、局面に當つて內心勃々と込み上げて來る競爭意識—白斑にも亦若しもの故障が?と心を掠めたさもしい根性、我乍ら淋しい闘ひではあつた。

△

五時半が六時になつても列車の來る氣配はない、漸く何處からか出て來た驛長を把まへて一體汽車は何時に着くのかと急き込んで聞いても「今日は向風が强いから少し遲れるかも知れないぞ」と濟ましたもの奴さん人をからかつてやがるなど開き直つてみた處が大將は冗談どころか大眞面目なんだから文句はない未だ日も暮れぬのに何故そんなに急ぐのかと言ふ樣な顏を突出して步廊をのそり〳〵と步いてゐる、尤も時間表には、それも一年位前に出來たものだが、河北驛着は七時としてある、だが實際は此頃は五時半頃着く事になつて居るさうだ、夫れでも六時過ぎると何處からとも無くぼつ〳〵人が集つて來る、矢張り彼等には何の標識が無くても着時間が判るのかなと不思議に思つてゐると間も無く六時も三十分許り過ぎた頃來た〳〵と呼ぶ聲に伸上つてみれば如何にも彼方蘆萩の蔭に黑煙が見える、お〳〵今二分、一分の後には總ては決定されるのだ、喜も悲しみもあの煙吐く骸子が眼の前に停つた時——破裂しさうに胸が動悸打つ。

△

看れば貨物車の樣な箱から出て來たのは白旗を翳した津田選手だ、續いて我紅班南里選手が面窶れした姿に苦笑を投棄つ跳び降りて來た南京虫の血に滲んだ白靴、埃に汚れた白服、込上げて來る淚に胸が熱くなつてもう何も言へなかつた。

△

氣の毒さうに困つてゐる津田白斑選手の勞を覗つて驛長のサインを受け此處で南里選手より引繼いで共に乘つて來たランチで營口に引返す、夕陽は河面を紅殼色に染めて、一帶に生え擴る蘆を新綠に照り映え遙かオレンジ色の空を結び合して北滿洲の水鄉の美しさを見せて異れた內地には見られぬ擴大された美—

◇

東支局長の御世話で支局前で一同記念撮影をし晚餐を戴いて夜十時營口驛に赴いた、驛長のサインを受け石井警察署長外各位より見送られ十時五十五分發列車に紅白三選手仲良く乘込んだ、興安嶺を走りシベリヤを踏んだ煤にくろずんだ紅旗、赤襷闘志徒らに熱淚に咽び、私は破れんとする胸に旗を抱き締めて二等車のクッションにぢつと眼を閉ぢた、さらば、さらば、營口よ

押流されて來る泥砂に惱む

河港市としての營口

(第四十四信)　營口にて　藤井選手

◇

百餘年前には未だ海中に在り其後も潮滿つれば沒したから沒溝營とも稱せられた營口も河港市としては年々歲々上流渾河巨流河方面から押流して來る泥砂が惱みの種でありだからこそ過去幾多の紛糾を釀したあの大仕掛な遼河改修工事双臺子河岸二道橋より夾心子に至る十三哩の堀割工事、堰堤閘門の施設等の事も周知の事實と思ふ一帶の堆積地層である此の邊には岩石がない、どんな小さな小石さへない、他所に出た時態々漬物石を持つて歸るといふ有樣、曾て營口に永年居た某氏が大連桃源臺の某家を尋ねるのに石の家と言つて探せと聞いて、來て見れば吃驚どれも之も石の家許りで探し當るに困つたと云ふ子供だましの樣な話がある、事程左樣に營口には石は珍しい、輸入地の新市街は兎に角舊市街の支那家屋は全くの土のお家だ、其の土も濡れゝば濡れる程困ると云ふのだから狸も此處の土で舟を造れば兎にも負けやしなかつたらうに。

◇

英國が彼の天津條約に基き牛莊外四港の開港實施に當り、扨て來て見れば牛莊は河が淺い、不便だといふので五十支里下流の現營口を開港し「此處牛莊」と知らぬ顏の半兵衛で頑張り通した等は時代もあらうが流石ジョンブル式の紳士的外交ではある

相八　投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするのは採らず

入學選拔法改正案に就て

S生

二十三日朝刊所載の中等學校入學選拔法改正案に就ての藤田學務課長談を見ると、八割は「學級の平均點數を以て個人の平均點數を割つた高」によつて順にとり、二割は更に筆頭試問をも課して選拔するといふことになつてゐる。

「學級の平均點を以て個人の平均點を割る」とは學校により學級平均點數の定め方が相違するといふ不都合が除かれた譯であるが、一方學級や學校により當然認めねばならぬ差等を無視してゐる點に不都合があるが「八割を無試驗でとりあとの僅か二割を試驗でとる」ことに更に重大なる欠陷がある、今中學校の入學志願者を二人に三人の割とすれば收容人員の八割は志願者の五割に當るから約半數は試驗を受けねばならぬことゝなる、卽志願者の過半數は依然として試驗地獄の苦みを嘗めねばならない。

更に之に伴ふ弊害の方面を考ふるに元來小學校は位置その他の關係により兒童の素質や成績に大差のあることである、志願者や入學數に於ては猶更である。然るに志願者少數の學校は全然試驗苦より救はるゝに反し優秀な成績を擧ぐる學校ではその過半數が選拔されることゝなる、而もその試驗は四人に一人といふ率であるから舊に倍する試驗地獄に苦しむことゝなる、換言せば少數の優者が入學の保證を得て多數の普通兒が一層みじめな苦境に立つことゝなる。從來の試驗制度でもこの少數の優者は保證された筈で、こんどの改正案も大多數の普通兒童を救ふ點にある筈だ。

勿論如何なる案も實施して見ねばその眞價を斷定する譯には行かないが、こんどの改正案は餘りに未だ幾多議論の餘地がありもう十分案を練つた上でなければ輕々に實施すべきでないと思ふ、いとけない子供達のために當局者の一考を希望する次第である

ラヂオ英語講座

大連放送局七月三日午後七時三十分

講師大連彌生高等女學校茶谷茂

第十四回(第十四週第八課)

A DOLL-STORE.

1. What can I show you, sir?
2. Show me some dolls.
3. These are good ones.
4. How much are these?
5. These are five yen each.
6. You have two prices.
7. No, sir, we sak the real price.
8. I will take this one for four yen and fifty sen.
9. All right, sir, and don't you want anything else?
10. Let me see those on the shelf.
11. They are specially made ones, sir.
12. What do you ask for them?
13. This one is seven yen and that one is ten yen.
14. If you come down a little, I will take that one.
15. All right, sir, you shall have it for nine yen.
16. Then I will take it.
17. How would you like those Chinese dolls? They are rather cheap. Those on this shelf are one yen each and those on that shelf are fifty sen.
18. Then I will take two one yen ones. My little daughter is very fond of dolls.
19. Anything else?
20. No, nothing more to-day. Please make a parcel of them.
21. All right, sir.

満日詩壇

▲遼東詩壇(四十三號)本號亦特輯に係り專ら中日文化協會李文權君の「四度東遊日記」を登載す、李君は人も知る有數の日本通にして這次四十餘日の東游記は卽位大典に因りて起れる文化記念事業にして唐宋元明古畫展覽會てふ稀有の擧行し其主辦が我政府なりし三大特質を有せる盛事にして意義極めて深厚且つ其人を得たりと言ふべく兩國詩友の永く記念し保存するに足るべき好出刊たり(大連惠比須町一一七同文社發行一部五〇錢)

從軍感賦十首　醉也

從征萬里不辭勞、壯志縱横老未消、只恐江淹才已盡、羽書馳檄愧枚皐、

◇

記乘巨船發吳淞、嘔盡肝腸黑水中、毎到飄洋情便洪、快哉敢翼馬當風、

◇

乘風破浪快何如、彼岸爹登已歲除、海外安知王氏臘、家々新換舊桃符、

◇

上將乘車卽夕迎、歡然道故兩心傾、果他守歲諸姬侍、同倚熏籠坐到明、

特産

◇定期後場(銀建)

▲大豆(織驗)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	百六十四車			

▲三等大豆(出來不申)

▲豆粕(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	一萬六千枚			

▲豆油　出來不申

▲高粱(强調)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	五十九車			

▲包米　出來不申

◇現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込) 大豆(裸物)	六六六〇	六六五〇
出來高	二十車	
三等大豆	出來不申	
豆粕	二二八五	二二八五
出來高	六千枚	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

◇定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	期近百八十二萬圓			

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	銀對金六萬一千圓　銀對洋五千圓		

商品

後場　出來不申

神戸特産物(二日)

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	八九五〇	八九八〇
大新	七七八〇	七八三〇
鐘紡	二五七四〇	二五八七〇
鐘新	一二九〇〇	一二九四〇
日糖	六九〇〇	不申
郵船	不申	不申
東新	一二一九〇	一二二〇〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
七月	二四二〇〇	二四四八〇
八月	二三五八〇	二三七七〇
九月	二三〇六〇	二三一四〇
十月	二三五〇〇	二三六八〇
十一月	二三二〇〇	二三三四〇
十二月	二三一六〇	二三二六〇
一月	二三〇五〇	二三一四〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
七月	三〇二〇	三〇一七
八月	三〇八〇	三〇七一
九月	三〇八四	三〇七七

東京期米

限月	後場寄	後場引
七月	三〇一三	三〇一九
八月	三〇六一	三〇七三
九月	三〇六二	三〇六三

滿日地方版

奉天

確定してゐる外來野球チーム
七月九日國大を始めに 關西大學、松山高商

今夏奉天滿倶と試合を擧行することになつてゐる外來野球團中左のチームが確定してゐる、時間は日曜は午後二時半から日曜以外は午後四時から開始される
一、七月九日（火）對國學院大學
一、七月卅一日（水）對關西大學
三、八月十一日（日）對松山高商

簡閲點呼施行

奉天署管內の簡閲點呼は來る七月卅、卅一日の兩日午前八時から彌生小學校において施行されることになつたが點呼を受るものは卅日は二百一名、卅一日は九十三名であると

表財産目錄、損益計算書を附議承認し損失金處分案は原案通り可決した猶當期總益金は廿一萬四千三百卅四圓五十七錢、當期總損金は廿一萬五千三百八十六圓八十四錢差引當期純損金は九百五十二圓廿七錢である

人事

▲藤田關東軍經理部長　一日朝虎石臺へ
▲築島哈爾賓事務所長　一日急行にて長春より過奉赴連
▲守田奉天民會長　一日朝長春より歸奉
▲大林撫順署長　一日朝大連より過奉歸撫
▲全大阪柔道遠征團　一日大連より來奉同日撫順往復
▲木下サーカス團一行六十八名　一日長春へ
▲內田奉天領事　芝罘領事館に轉勤することゝなつた內田領事は七月中旬赴任すると
▲三浦領事官補　今回副領事に任命された

東省實業定時總會

東省實業株式會社の第廿二期定時株主總會は廿九日午後一時より同社事務室に於て開催され昭和四年上半期（十二月一日より五月卅一日に至る）營業報告書、貸借對照

長春

スポンヂリーグ戰
舊グラウンドに於て 三十日から開始さる

長春スポンヂ協會のリーグ戰は三十日開始され、同日午前九時各チーム選手は舊グランドに參集、鐵火軍の手に保有された優勝旗及びカップの返還式あつて得丸會長の挨拶及び始球式にて午前九時半CD倶樂部對列車區の第一回戰開始、三A對二にてCD倶樂部

滿洲繪筆遍路【三】　大野斯文
鹽田の風車（普蘭店）

風にくるくる風車、近寄つて觀るとかなりに大きい、然も帆布は鹽業會社の紋散らしで仲々乙だ、下の横木が首の高さにあるので遂機械體操的衝動に驅られ、ぶら下つていゝ氣になつてると何とも云はずくるくる廻り出した、吃驚して飛降りやうとする中に溝の上に來て止まつた、灌水瓶の中で海水浴をやつてる

歩兵隊の露營

遼陽駐剳歩兵第廿聯隊では此の程城東我眉庄に於て露營演習を行ひ廿七日迄に全部歸營した

長春軍雪辱
對撫庭球戰

過去數年間六回に渉つて撫順軍の爲め慘敗に慘敗を重ねた全長春庭球選手は本年こそは多年の屈辱を一掃すべくひたすら腕を磨き三十日長春社員倶樂部に於て午前十時から行はれた春季試合に臨んだが流石に今回は長春軍の意氣軒昂常に敵を壓して一回戰に於ては長春五組、撫順二組を殘し二回戰に於て見事遠征軍を敗り始めて雪辱した

の勝利に歸し續いて正午から鐵火軍對藻軍の試合となり之亦三對二で鐵火軍の勝ち午後二時から滿鐵寮對瓦電軍が開始し三對一にて滿鐵寮の勝ちとなり午後四時半當日最後の拔天軍對憲友軍が開始したが降雨の爲め拔天軍六憲友軍一にて六回戰で終つた、時に五時半

新劇協會集會

長春新劇協會は毎週日曜日脚本朗讀や練習にとりかゝることゝなり三十日午後七時半から社員倶樂部に會員が參集して、參集者男十三名、女子四名、最初の三十分は松宮氏の演劇學講義ありそれより脚本選定、其の他につき打合せたが結局鈴木泉三郎氏作火あぶり、有島武郎氏作ドモ又の死、及び外に和洋二種を選び練習して八月中旬長春座に於て公開することゝなり次の日曜日には脚本朗讀を始めるある

撫順

荒繩で縛り上げ金品を强奪
撫順楊柏堡雜貨商に 又々六人組拳銃强盜

三十日午後七時五十分撫順楊柏堡雜貨商趙長山（三〇）方に又々六人組の拳銃强盜侵入店主に傷害を加へた上店員五名を荒繩にて縛り上げ金票九百三十八圓五十六錢を强奪し去つた椿事突發した、探聞するに賊は前記時刻

客を

よそほひ表玄關より雪崩込み二名は見張をなし主魁らしき五尺六寸の怪漢は趙長山の頭部を拳銃を以てなぐりつけその場に昏倒さし他の二名もモーゼル拳銃の銃口を向け店員直隷省生れ張源祥、楊成林、李髮徐、候德明、王成貴の五名を高手小手に縛し他の一名は店舖東北隅の金庫を破壞し金票五百〇四圓、現大洋三百三十六元（金票換算三百二十二圓五十六錢）奉票六千元（換算金票八十五圓）金緣水晶の銀鏡時價二十二圓、腕時計五圓、總計邦貨九百三十八圓五十六錢を强奪

柔劍道の暑中稽古

營口武德會支部では本月二十二日から三十一日まで柔道、八月一日から十日まで劍道の暑中稽古をなす筈であるが、會員外と雖も希望の向は來場を歡迎すると、稽古時間は毎日午後四時から五時までゝある

戀の鞘當て
被害者重態

直隷省生れ現龍鳳坑、張國俊（三九）はある人の世話で六月始め蘭氏（一）と言ふ花のやうな麗人をめとりよその見る目も羨ましいやうな親振を見せつけてゐたが三十日午後九時頃同坑の小把頭王樂山方を訪ひ同十一時三十分頃歸途に就き龍鳳選炭所東部踏切の北方三百米突の路上に差蒐ゝるや後方より疾風の如く襲ひ來つた怪漢の爲顏面顎下、後頭部こ各骨膜に達する重傷を負はされ虫の息になつてゐる處を通行人に發見され家に運れ歸られたが原因は戀の鞘當、犯人は終始無言でこの兇行を演じ搭連方面に逃走した

煤都餘燼

現撫順地方委員も今秋十月で任期滿了となる

×

その劇勢の目的で地方係主催淸の太祖を祭れる「東陵」見物に三十日出掛けた

×

一行は地方委員全部と日頃關係深い中野庶務課長、竹中地方係主任濱田、鯉沼氏等十七名

×

午前九時三十五分撫順發深井子下車、それから馬車も腕車もないのでテクシーときめた

北滿視察團

滿鐵社員會主催で來月上旬頃東支

鮮銀の地鎭式

遼陽朝鮮銀行支店長社宅は宮武組の請負で工費八千餘圓で事務所の南隣に新築することになり一日午後五時から平井神官を招き地鎭式を執行した

營口

遣外艦三隻
十日に入港

第二遣外艦隊司令官伊地知少將の坐乘せる木曾は驅逐艦「槇」「桑」と共に十日入港の旨其筋へ通知があつたので、地方事務所では歡迎の準備につき打合せ中であるが乘組員は木曾四百名「槇」「桑」の二驅逐艦は各百名であると

商業實習所の實習販賣

營口商業實習所は實習機關として舊市街元長壽堂跡の家屋を借り受け、二十九日から實習販賣を開始したが開店披露として一週間景品付賣出をなすと

荒川領事歸營

領事館管內を視察中の荒川領事は五湖嘴盜平復州方面の視察を終へ二日歸營した

と、尙ヤマトホテル納涼園に於て野外劇を行ふ件は懸案となつてゐたが若し實行することになればチリコフの森の秘密を上演する由、九時半散會

機械軍遂に勝つ
アマチュア決勝戰

アマチュア野球大會に三勝せる庶務軍と機械軍との決勝戰は一日午後三時十分より永安臺第一球場で行はれたが何しろ最後の決勝戰とてファン頗る多く應援團の意氣まさに物凄きなかにバッテリー庶務吉野、波多野、機械白石、野口、淸水（球）吉野（壘）兩氏審判のもとに庶務先攻にて開始、庶務吉野好投したが六回裏の破綻から結局十對三にて機械優勝、閉戰五時三十分

悠々と煙草をふかし乍ら

じてゐるとの急報に接した撫順署に三名は南方へ殘り三名は東方へ手分して立去つた、急報に接し撫順署では非常線を張つたが神出鬼沒の賊團は巧に警官をまきその影すらも見せなかつた

鮮支人亂鬪

一日午後一時半西公園下水源池の大廣場で鮮支人三十名大格鬪を演じ…は目下取調中

では杉町警務主任、蜂須賀高等主任以下十數名數臺の自動車オートバイに分乘現場に急行同二時漸く之を鎭撫、數名の關係者を引致したが、右事件の原因は同所で作業中の佐藤組苦力頭萬陽芝（三九）と某兄弟との金錢上の事より端を發し前記の始末に及んだもので詳細

が指導して居たが今後大連の徒步旅行始めての事とて何れもへとへとに辿りついた頃は炎天下の徒步旅師を一週一回位聘して練習することになり其の第一回の顏合せを東陵から奉天までの間寺西、後藤ねた大會が三十日午前十時から愛川氏等二十八貫以上の連中自分の身體が運びきれず灼熱下の路上に倒れて助けてくれの悲鳴

×

幸ひ通り掛つた荷馬車の荷物をやけに卸しそれに乘つて漸く奉天へ

×

だが「粹山」で美形連にとりまかれて冷ビールをきこし召す時は世界徒步旅行案喰への元氣

×

然し午後十一時五十五分の列車で運ばれて歸つた翌日腹我慢の祟りで足腰のたゝぬ人が半數以上

×

一行何れも口では天下を吹き飛ばす樣な豪傑揃ひであるが「東陵」

遼陽

遼陽商店街建設いよいよ具體化
至急設計入札に附し 十月末までには完成

遼陽商店街の建設は增改築費豫算と之に對する滿鐵の補給金問題が種々の關係で進捗せなかつた處地方事務所の深甚なる努力と代表有志の出連とで愈具體化することになつた、增改築費と

現在

建物拂下總額八萬餘圓に上り拂下に要する一萬二千餘圓は加入希望者に於て出資し增改築及び店舖裝飾照明等に要する約七萬圓は銀行の融通を受け之に對する金利（年九分に相當する金額）を初年度は全額二年度は六割三年度は三割の補助を受くることになつたので至急設計の上請負入札に附し十月末迄に完成する見込みである、殊に店舖の裝飾陳列棚の配置照明等に付いては

滿鐵

商工課の盡力で斯界の權威者淸水氏に依囑する由なれば完成の上は昭和通りに明るい店舖が建ち並ぶ譯である

鐵道の哈爾賓を中心に滿洲里ボクラニチナヤ方面東西兩線の觀察團を派遣する由で往復日數二週間旅費一人廿圓參加人員廿名の豫定であると

高橋氏視察

貴族院議員高橋琢也氏は二十九日午前七時七分着列車で來遼師團司令部訪問の後滿紡工場觀察、更に商業學校に到り實習生に對し一場の講話をなし實習生教職員と共に高粱飯の午餐をなし午後城內視察の上急行列車で北行

素謠大會

遼陽に於ける謠曲界の內寶生流は從來見坊氏

水無月大祓

遼陽神社恒例に依り三十日午後八時から祓式を執行した

人事

▲大山文雄氏（關東軍法務部長）は一日市內各所歷訪告別挨拶
▲青山員雄氏（奉天新聞支局長）歸省中の處三十日歸遼

開原

小學校の父兄慰安音樂會

開原小學校にては來る六日父兄慰安音樂會を晝夜二回に亘り擧る事に決し出演兒童は目下熱心練習中である

取引信託業績

開原取引所信託會社昭和四年上半期業績は同社創立以來の好成績にて純益金二十八萬一千餘圓り前期に比し金七萬五千餘圓の益增加であるが、今期配當は…より二分增の二割八分に止め

四平街

長春軍への雪辱遂に成らず
全長春對全四平街野球

全長春軍對全四平街軍野球試合は其の極か野球ファンの興味は三十日午後三時半より公園グラウンドに於て主審高附壘審佐藤兩氏の下に四軍先攻にて開始された、折柄の好晴に本年甲組の域に達した四平街軍が北滿の覇者長春軍に雪辱するか又どの程度迄肉迫する…し定刻前既に兩スタンドは滿員の盛況で無慮一千人未曾有の大盛況であつた、定刻となるや竹村理事は兩軍選手並に體育協會を代表し一場の挨拶を述べ、當日の始球式を成すべき子安機關區長がプレートに立ち美事な處女球を投げば竹村保線區長捕手となりミットに收め愈戰ひの火蓋は切つて落された、戰は長春軍第三回に

安東

榮ある優勝杯は長谷川、宍戶組に
個人庭球選手權大會

全安東個人庭球選手權大會に日午前九時より山下町コートで開催されたがこの日朝より模樣にて雨を懸念して居たが迄降りもせず絕好の庭球日和

黃海北部の水質（下）　中島兼文

…明の點が多い。即ち二三、五〇以上の水溫は廟島列島の北方、…

當ではあるまいか。即ち黃海北部は沿岸水と固有水…

められたのである。參考の爲め過去の記錄中より四月の下層水…

化を見るに、一月以降六月中旬迄は五度以下の冷水溫を示し…

歐米が文明か日本が文明か

乃木大將と國民性

伊藤彦造畫

西洋の文明は眞の文明ではない。日本の文明は眞の文明である。

西洋の文明が虚僞の文明であることは、ルソウが之を叫び、又、ニイチエやトルストイも之を罵つたのである。處が戰爭によつて　その非文明が立派に裏書せられたのである。

我が日本の文明が眞の文明であることの生きた證據には、古來多くの國々が一度は榮えても遂には衰へたのに、ひとり我國だけは三千年來外侮を受けず發展するのみである。世界中で我國の如き金甌無缺の國が何處にあらうか。

現代の西洋文明は既に行詰りである。その結果が平和會議だの、軍備縮小だの、不戰條約だのと喧しくなつたのであるが、果して平和で行けるであらうか、眉唾物である。

顧つて我が日本を見ると、支那の文明を採入れ印度の文明を採入れ、又西洋の文明をも採入れたのである。處が、その文明（物質文明）は例へて言ふと肥料のやうなもので、日本といふ「上種子」即ち建國以來完全に統一された國祖の精神があつて、それへ支那や印度や西洋の肥料をかけたので、維新以來六十年、遂に一等國の班に列し、世界の驚異の的となるに至つたのである。西洋の文明は肥料（物質文明）のみで種子（精神文明）が粗惡で皮相の文明であり、譏れる文明である。

附言　スペングラの「西洋の没落」によれば「すべての文化は、その理想を實現し盡くすと、忽ち硬化して文明と變じ、文明はやがて必然的に死滅するものである。」といつて居る。歐米文明は今や行詰りで、恰度千丈の斷崖の上に立つて驚いて居ると同じである。逆行しようと思つても、後からく難問題が押寄せて、その極、墜落滅亡といふことになりはしないか。實に不安極まる實情である。千丈の斷崖に臨んで、不安危惧の念に驅られて居る歐米を崇拜模倣せんとするのは、危險も危險も大危險である。兎にも角にも、日本國民はどこまでも乃木式の忠孝一本であらねばならぬ。

第二篇　教育美談　右其四十三　左其四十四　有田音松

東京人と支那人の混血　武藏野の今昔

伊藤彦造畫

今の東京は、その昔は草原で牧場に適し、馬の蕃殖した所であつた。武藏野武士が馬に關係ある事は「平家物語」や「源平盛衰記」に明かである。

天武、持統兩帝の御代に、多くの支那人が百濟、新羅を經て來たので、武藏國に分住せしめられ、又元正、孝謙兩帝の朝には、高麗新羅の歸化人二千人を移住せしめたとあるが、實はその數倍の移住者であつた

そこで武藏國に高麗郡と新羅郡とを建て、開墾事業に從事せしめられた。高麗郡は明治二十九年に入間郡に編入され、新羅郡は北足立郡に編入されたのである。現に入間郡には高麗村、高麗川村、南高麗村といふ村がある。

それから、先に移住した支那歸化人、檜前濱成、同竹成の兄弟は、淺草觀音の北方に牧場を設けて居つた。今日の淺草の馬道は、この牧場に通ふ小道であつたのである。又淺草觀音の一寸八分の佛體は歸化人檜前の所持したものを祭つたもので、之が今の淺草觀音の始である。

彼等歸化人は、當時武藏野に於て土着人を壓する程の勢力を持つて居た。それは土着人よりも文化の進んだ國から來たものであつたからである。それが日本人と混血して、關東武士や江戸ッ子となり、鎌倉足利以後各地に雄飛するに至つたのである。

附言　江戸ッ子は俠氣に富み、弱きを扶け強きを挫ける、所謂幡随院長兵衛や唐犬權兵衛などゝいふ江戸ッ子の代表的人物を、お江戸の華として誇つたものである。然るに、今の東京は利權屋の版圖で疑獄事件續出し、江戸ッ子氣風は地を拂ひ、お江戸の華は何處へやら、醜態實に見るに忍びぬではないか。帝都の腐敗は延いて國運の消長に關するのである。まあ東京は支那人や朝鮮人に由緣の深い所であるから、日支互助、内鮮融和の急先鋒となり、進んで帝都の腐敗を矯正せねばならぬ。

醫者並に病院と商會の藥

商會が是れまで取扱つた全快者中には、病院に入院又は醫者にかゝり服藥中、商會の藥を服んで全快した人も澤山あり、又病院や醫者をやめて商會の藥のみにて全快した人もあるのであるが、いづれかといふと、病院や醫者にかゝりつゝ商會の藥を服用せられた方が安全である。それは、素人目では病狀が良いやうに見にても、病症の惡化しつゝあることもあるから、醫者や病院の診療を受けつゝ商會の藥を服用せられることが、最も安全なる全快への近道である。

有田ドラッグ商會主　有田音松

慶應大學病院で肺病と決定　有田藥と醫藥で全快

東京にゐた時ふとした事から風邪をひき其後何となく元氣がなく衰弱するので醫師の診斷を受けました處神經衰弱と診定され其後日に増し病氣の樣子が惡化して胸部に痛みを感じ體温も午前中は三十六度五分ですが午後になると三十八九度に昇るので東京の慶應大學病院にて診察を受けましたら肺尖加答兒と診定されました。神經過敏の私は死の宣告を受けたものと悲觀しつゝ、醫藥を服用しましたが何の効もなく、病勢は日一日と重るのでこの上は何時まで東京にゐても仕方なく郷里廣島縣呉市吉浦町に歸り兩親の元で療養する事に致しました。その後は吉浦のある病院にかゝりましたが病勢は依然として同じで家族一同非常な失望の極に達してゐる折柄大阪新聞に有田音松樣鑑製の藥を服用した全快者の澤山あることを知り、暗夜に光明を得た心持でした。……

呉市　吉浦町字鶴……　全快者　大上彌一

大上彌一様

博士より一ヶ月は覺束ないと見捨られた肺病が有田藥で全快

名古屋市　全快者　桑山英子

桑山英子様

ロクマクの立派に全快

悲歎の涙から全快の喜びへ

土谷ノブ様

大阪　全快者　土谷ノブ

難病を征服した喜び

島根　全快者　森山林藏

森山林藏様

院長が餘り經過が好いので驚いた肺尖加答兒全快

京都　全快者　吉田亮吉

吉田亮吉様

長田ツタエ様

宮崎　全快者　長田ツタエ

種々の手當も効なく有田藥で命拾ひ

北見　全快者　野々村……

百匁服めば四百匁の血が出來る　有田血液素

肺病まるく全快者續出

安藝宮島

天下の大問題となつた良藥

有田ドラッグ商會主　有田音松

なる（一年半の日子を費し）調査をせられた結果、僞りでなく眞實の全快者であつたので、公明正大となつた譯である。商會では誰に憚ることもなく、否な立派なる全快者と藥の有効なことが立證せられた次第である。

「之れをしも信ぜざれば天下に信を置くものなし」

迷ふ事なく商會の良藥に頼つて一日も速く全快せられんことを祈る。

肺病まるく請合藥

特別製治肺劑　二十五……

特製治肺劑　十九……

並製治肺劑　十五……

紛はしき　ニセ藥を賣る者あり

警告

御買取の際左の如く藥紙並に藥袋に

本舗大阪内本町二
發賣元大阪心齋橋南詰・東京日本橋通三
『有田ドラッグ』
『有田音松鑑製』

この文字あるものを必ず御買取あれ

有田ドラッグ商會主　有田音松

左記專賣所にて御買取あれ

◇東洋一のチエーンストアー◇

◉滿洲

大連但馬町角
旅順敦賀町
鞍山赤城町
遼陽東洋街
安東縣市場通
奉天紅梅町
撫順東六条
鉄嶺敷島町
開原新市街
四平街
營口永世街
哈爾賓傳家甸

◉朝鮮

京城　南大門三・黄金町・練兵町

釜山弁天町
仁川宮町二
大田春日町一
群山東栄町
全州高砂町
木浦栄町
麗水港
大邱弓町
金泉錦町
馬山京町
光州本町
兼二浦本町
鎮南浦三和町
平壌局前
新義州常盤町
元山本町二
咸興本町二
羅南生駒町

有田ドラッグ（西部）專賣所所在地

コドモページ

ラヂオ童話劇 赤い小鳥（五）

白崎正夫

赤い小鳥。あゝあ、嫌だ嫌だ、もう一度、ペルシヤの砂漠の綺麗な泉へ歸りたい、こんな馬鹿な王様の傍には一日だつて居たくない。

王様。言つたな、言つたな、おい小鳥君、私が怒つたら籠の中で自由がきかないお前の身體はどうなるか覺悟の上かい、

赤い小鳥。えゝゝ、いくらでも言ひまする、あなたは馬鹿だ、惡者だ！

王様。ようし、もう勘辨は出來ない、かうしてくれる。

（王様はいなり籠を床の上に叩き付ける）

（その音）

王様。誰か居らぬか、

（パタンと戸の音）

家來甲。お召でございますか、

王様。どうも憎い小鳥だ、

家來甲。王様これは一體どうなされたのでございます、小鳥が籠の中で死んでゐるではございませんか、

王様。餘り私に惡口を言ふから今投げつけてやつた所だ、

家來甲。まあ、可哀さうに、

王様。おいおい、小鳥を何處へ持つて行くのだ、

家來甲。お庭の花園の傍へ埋てやらうと思ひまして、

王様。捨て置け、そのまゝ放り出して置け、

家來甲。でも大切な此の赤い小鳥を、

王様。構はぬと申すに、私は眠い、お前も早く寢るがよい、

家來甲。いえ、私は今夜、宿直でございますから起きて居ります時にお姫様はどこに居らつしやいます？

王様。何處か、此の部屋の隅に居るだらう、燈火が無いから此處から解らぬわ、

　　間

王様。併し彼奴等はどうでもよいではないか、私は眠い、さあ、お前も次の部屋で休息せい、

家來甲。はい、

（パタンと戸の音）

家來甲。とう〱行つてしまつたな、姫様はいぢめる小鳥は殺すまるで鬼だ、あ、あ、嫌だ嫌だ

　　間

家來甲。どれ私も次の部屋へ歸るとしやう、

（パタンと戸の音）

（つゞく）

神明高女の「學藝會」を見る

青山生

◇…三十日午後一時から神明高女の學藝演習會が同校講堂で開かれた。私が行つたのは第一部最後の合唱が始まるころであつた。

◇…先づ入口に立つて會場をずらりと眺める。見物席は保護者や卒業生たちで身動きも出來ないほどの盛況だ。色とり〴〵の扇子がハタ〱と美しくゆらぐ

◇…正面のステージは去年に比べると見違へるやうに整つてゐる。グリーンの共色で直線的に舞臺面を區切つたのもよく、バツクを黑にしたのもよい。靜かに左右に開閉する肉色のカーテンも極めて調和よく、去年の紅白ダンダラ幕に比べて數段の進歩である。唯ステージの上の區劃を爲してゐる縞布の裝飾はすべて不用だと思ふ、それよりも寧ろ上の布はフォルディングによつて陰影の變化をつけるやうにすれば更にノーブルな感じが得られるだらうと思つた。

◇…ステージについての感想はそれ位にして演出を眺めやう。先づ合唱「笑つて暮さう」に耳を傾ける。極めてユーモラスな中に何かしら人生を暗示してゐる面白い唱歌だ。ステージ一ぱいの歌ひ手が園山先生の鮮かなタクトに夢の如く美しく歌ふ。正確なテンポが聽衆の快感をそゝつてゆく「火の野遊び」もいゝ歌だ。この合唱が終つたところで十分間休憩

◇…第二部は矢野武子さんと山崎貞子さんの席畫ではじまる。二番目勝俣喜代子さんの獨唱「この道」は實にうまいもの、だがあのテクニツクにもう少し聲量があつたらと慾が出る。

◇…次は英語對話「妖精とスクルーチ」だ。對話劇として上出來、ステージの感じも、演出も共によく、フェアリーによつて描き出される夢幻の場面などは特によかつた。對話もよく練れてゐた。唯開幕前にサンタクロースが何の豫告もなく幕の前に出て來るのはよくない。やはり劇は幕が開くことによつて始まるやうにしたい。それからフェアリーがスクルーヂの室に入つて來て部屋の中を輕い足どりで歩き廻る間はやはり音樂があつた方がよいと思ふ。

◇…次は邦語對話「かながき四書」である。これは現黑井海軍大將の祖母繁乃刀自が、夫君の歿後、かよわき女手一つで人知れず幾多の辛酸を嘗め一子信綱（現黑井大將の父君）を見事に養育成人せしめたといふ事實談を脚色したもので母性愛のあふれた物語である。吉田春子さんの繁谷先生は落つきがあつて如何にも先生らしく、高田マスさんの母繁乃及び脇田信子さんの成長後の信綱は斷然光つてゐた。此の劇は最初寺小屋のコミカルシーンに始まつたが觀衆は次第に淚にさそはれ第三場の最後松原しづさんの獨唱が始まる頃には感激のクライマツクスにまで引つ張られて行つた。

「私は昨日も見たのですが幾度見ても涙をさそはれます」と石川校長も目をしばたゝく。

◇…かくて大盛況裡に會を閉ぢたのは午後五時半、保護者たちは滿足の笑ひを湛へながら校門を出てゆくのであつた。

お池の噴水

聖徳小學校の運動場の片隅に小さなお池が出來ました。まん中の築山から涼しさうな噴水が勢ひよく上つてゐます。休み時間になると子供達は珍しさうに池の廻りに集つて水の上を樂しさうに泳いでゐる小さな鴨を「こつちへおいで〱」と招いてゐます。そして鴨の泳いで行つた方の子供達は「あゝ來た〱」と嬉しさうに手をたゝいて喜びます。

ニドメノ大チヤンノタンケン（66）

ハルミチ作　ジラウ畫

クロンボハ　大チヤンニ　ヤリヲ　カマヘマシタ。シカシ　ナンノ　ヨウイモナイ　大チヤンハ　テムカヒスルコトガ　デキマセン　デシタ。

クロンボハ　タウトウ　大チヤンヲ　ツカマヘテ　シマヒマシタ。ソシテ　一バン　オホキナ　クロンボガ　大チヤンヲ　カツイデ　ハシリダシマシタ。

大チヤンハ　ドウスルコトモデキナイノデ　クロンボノスルマヽニ　ナツテヰマシタ。ブルハ　ワンワン　ホエナガラ　大チヤンノアトヲ　オヒカケマシタ。

童謡 ポプラの風

大連　武藤カズヱ

ポプラ並木の
風の夜は
ザアザア浪の
音がする
おうちの中で
聞いてると
海の近くに
居るやうだ。

ポプラ並木の
風の夜は
レースのカーテン
風に舞ひ
さらさら浪の
葉の上にゃ
銀のお星さま
きらきらと

汽車の窓から【第五信】

大正小學校長　湯下誠一郎

學校參觀

私は電車に乘つたその足で總督府に行きました、それから學校を見ました。京城にもよい小學校があります。お勉強の仕方といひ、お行儀のよいとといひ、注意はすべてに行きわたつて熱心に見れば見るほど通風換氣清潔整頓に至るまで感心をさせられた學校です。先生方もよい先生、生徒方もよい生徒、よい者とよい者との集りでした。一事一事、考へ〱、調子を揃へて、力を合せて、前へ〱、一歩一歩と努力を進めてゐる學校でした。同心協力力を伸ばすことにしんから骨折つてゐる學校でした。

大連の子供さんよ。私はあなた方がこちらの子供さんに負けぬやうにもするとの出來る方々であるとを信じます。皆さんはこれまで以上に考へることがなくていゝでせうか。皆さんは誰も〱がはたしてしつかりやつてゐますか。皆さんにはちつともみにくいところがありませんか。――皆さんは自分のすがたや行ひをみつめながらしつかり自分をみがくことに力を入れて下さい。お願ひ申します。

朝鮮語けいこ

旅をして言葉の分らぬことほど困ることはありません。京城に來て私は一夜作りに朝鮮の言葉を教へていたゞきました。「カツソウ。カプシタ。カケツソ。ワツソ。カツタワツソ」といふやうな言葉をです。大變に面白いのですぐに覺えます「行きます。行きませう。行きました。來なさい。行つて來ました」……といふ言葉ださうです。調子がよいのでつい引つこまれます。

「カツソウ。カプシタ。カケツソ。ワツソ。カツタワツソ」と次々に覺えて行きます。皆さんも一度聲を出して言つて御覽なさい。私は妹や弟にこの言葉をならひながら「あゝ面白い、ホトトギスの聲を聞くようだ」と申しましたらみんなでどつと大笑ひをした。（京城にて）

兒童の作品 病いんごつこ

常盤小學校三年　早川壽美子

小さな小さな
おいしやさま
しろいぺべきた
かんごふさん
かはいい病ゐん
できました。
びやうきになつた
にんぎやうさん
まゝにだかれて
びやうゐんに
いそいでいそいで
いきました。
おいしやさまと
かんごふさん
おにんぎようさんを
まつ白な
べつとの上に
ねせました。」
おいしやさまが
にんぎやうに
ちやうしんきあてて
しんさつし
かんごふさんが
おくすりのます。
かはいいかはいい
病いんで
にんぎやうさんの
おびやうきは
すつかりなほつて
かへります。

嚴めしい ライオン總裁の顏に 包み切れぬ喜び

息詰る緊張振りの濱口氏に お召し電話の刹那

【東京特電二日發】政權は遂に民政黨に來た、二日午前十一時四十五分小石川久世山の濱口總裁邸にけたゝましく響きわたる電話のベルによつて息詰るやうな緊張が張つた、ソレとばかり秘書の中島彌團次君が電話口に

○…嚙りつく、詰めかけた代議士連や新聞記者團の聽神經が極度に緊張する、中島君は「ハア〳〵」と畏まつた返事をしながら送話口にペコ〳〵お辭儀をした後「お召だ〳〵」と大きな圖體を轉げ込むやうにして奧の間の濱口總裁に傳達すると濱口氏は直に參內の用意を命じながら「いよ〳〵大命を拜すれば決死の覺悟で御奉公する」と

○…決心 を語る 原脩次郎君が「お目出たう」と一番に祝辭を述べるとライオン總裁もあの嚴めしい顏にも包み切れぬ喜びが溢れる、邸の內外は大阪から繰込んだ四十名の黨員が總裁晴れの參內を送るべく整列し、大塚署長の引率する三十名の警官は街路の整理と警戒に當る、午後零時二十五分シルクハツトにフロツクといふ

○…威儀 正しい濱口さんは中島秘書を從へ玄關先に橫づけにされたクライスラーに納まり湧き返る萬歲の聲に送られて參內した

水產會社書記と船問屋 昨夜遂に收容さる

昨夜十時過ぎ迄取調の結果

滿洲水產會社の不正事件に關し拘引狀を執行された同社書記川上覺三は午後出頭第二檢察官取調室において木梨書記立會、池內檢察官の峻嚴なる取調を受けたが事件は

◇核心に のり昨年四月同社が當時水產會の委員にて船問屋である橫越友吉に對し四千七百餘圓で漁船えびす丸を賣却しながら同七月再び會社において買戾した事實にまで觸れたものゝ如く同三時池內檢察官は會社に命じ當時橫越との間に交換した賣買契約書を取寄せるなど緊張してゐたが、本件に對し同四時には更に前記橫越に拘引狀を執行して取調べを開始した、斯くて取調べは押收の帳簿により同十時四十分まで繼續され遂に其急所を握られたものゝ如く川上覺三、橫越友吉の兩名は拘留狀を執行され松島巡査警護の上嶺前屯刑務所に收容された、尚川上は常に花柳界に入浸り身分不相應の

◇豪遊を なし、又橫越は當時水產會委員及び船問屋として水產會社長の弱點を握つてゐるものゝ如く委員として代表會議のある每に會社側の手數料を不當として反對するを主義として其都度水產會社長の好意により內地へ旅行してゐたが此間にも不正が潛んでゐるらしいと

生活の改善處か

中元贈答品買出に賑ふ 大連市內の各商店街

關東廳の生活改善會ではこの夏から「中元贈答品の廢止」を申合せ、管下各方面に對して示達して來た、この傾向は關東廳ばかりでなく一般にも普及されて來てゐるが、さて事實はそれを裏切つて浪速町の中元大賣出しの賑やかな廣告、美しく着飾つて婦人連もボーナスの幾割かをさいて中元買ひ出しと云ふのが目につく、關東廳の生活改善會の示達もこゝ迄は及ばない、店〳〵では勿論「及んでたまるものか」と言ふ有樣【寫眞はショーウインドに飾り立てられた中元贈答品】

前警視總監を けふ一應取調べ

和歌山遊廓事件で

【東京二日發電】金山大阪地方裁判所檢事正は二日午前十一時急遽上京直に司法省に小原次官を訪ひ正午迄密談を遂げたが更に大審院に小山檢事總長を訪ひ同樣報告打合せを爲し午後一時より同檢事正を中心に小山總長、小原次官、泉二刑事局長、鹽野東京檢事正等司法次官室に集合し午後五時迄長時間重要協議を爲したが內容は宮田前警視總監が和歌山遊廓新設に絡み數萬圓を平渡信から受取たといふ行爲に基く取調べの結末をつける爲めの協議で此結果三日午前七時宮田光雄氏を東京檢事局に召喚し金山檢事正自ら取調べることゝなり此結果起訴、不起訴を決定の筈

軍事重要書類を 酌婦が密に隱匿

新義州で發見押收す

【安東特電二日發】新義州憲兵分隊員が過日新義州府の某料理店を搜査中酌婦某が軍事書類を所持し居ることを發見し之を押收すると共に同人及樓主を分隊に引致し嚴重取調を行つたが右書類は新義州守備隊に宛た守備隊員の軍事書類であつて當番幹事が郵便局投函の途中消失したもので頗る重大視されてゐる

仲良くしませう

中日兒童の懇談會 五日伏見臺公學堂主催で

日本橋小學校では今春日支親善は先づ子供からといふ趣旨により同校六年女生を主人役とし伏見臺公學堂の高等一年女生を正賓として純情溢るゝ茶話會を催したが、今度は伏見臺公學堂が主催となり五日午後一時より同校講堂に於て日本橋校の生徒を招待し中日兒童懇談會を開催する由

全英庭球選手權大會成績

【ウインブルドン一日發電】全英庭球選手權大會第七日男子シングルス准々決勝の結果左の如し

コーシエ(佛)六—四 七—五 六—二 チンメル(和蘭)

チルデン(米)六—四 二—六 六—三 七—五 ランドリー(佛)

ボロトラ(佛)六—三 六—三 六—四 ロツト(米)

オースチン(英)六—二 八—六 六—三 ケーリング(ハンガリー)

なほ准決勝の組合せは左の如し

ボロトラ對オースチン

チルデン對コーシエ

女子シングルス准々決勝成績は

ヤコブス(米)六—一 六—〇 ムシルグハム(英)

ウイルス(米)六—一 六—二 ハイネ(南阿)

にして准決勝の組合せは左の如くである

ベンディ夫人(米)對リツドレー孃(英)

ヤコブス孃(英)對ウィルス孃(米)

星ケ浦に救助船

沙河口署で備ふ

水戀しい暑熱に追はれてこの頃の海水浴場は日增に賑やかになつて來るが、それに連れて游泳中の事故も頻發し既に星ケ浦等にては去る三十日の日曜に事故三件もあつたのに鑑み、所轄沙河口署ではモーターを備へつけた救助船一隻を用意せんと目下その費用の捻出に腐心してゐる、何れ數日中には和船に簡單な發動機を取付けたものを一隻備へる筈であると

國籍を僞つて 踊り狂ふ親娘

白系露人の化けの皮が剝れ 大連から退去を喰ふ

國籍を僞りながらダンスホールの夜每を踊り狂ふてゐた母娘の露國美人が二日午後大連署に擧げられた、母はアナスタシーヤ、アントノーフ(四〇)娘はワレンチーナ、アントノーフ(二〇)と云ひ西伯利クラスノヤールスク市生れで、母娘とも結婚したが、持つて生れた淫蕩から今は母娘とも亭主と別れ、或はダンサーとなり、或は暗に咲く女となり

◇漂泊の 旅をつゞけ盛り場を漁つて去る四月奉天に辿り着いた時、ソウエート聯邦の國籍と云へば日本內地は勿論大連へ行く事も困難な處から無國籍の白系露人と僞り日本總領事館より渡航證明書の下附を受け來連し、山縣通りボンペイにダンサーとして稼業してゐた者で、擧動頗る不審な爲め大連署で取調べた結果、ソウエート聯邦旅券が發見され白系露人とは

◇眞赤な 嘘と判明、化けの皮を剝がされ早速諭旨退去を命ぜられたので近く州外へ落ちゆくことゝなつた

美人妻殺し

一日の眞晝大阪で 强盜の暴行を拒んだ爲か

【大阪特電二日發】大阪市住吉區平野流町二八〇會社員島津貞藏(三二)が一日午後六時頃勤め先なる三共製藥會社大阪出張所から歸宅して見ると妻しづ子(二三)が中の間四疊半で何者かに扼殺されたのを發見し所轄平野警察に屆出でたので直に係員出張して檢視をなし犯人搜查に着手した

◇被害者 しづ子は大阪市浪速區大黑町二丁目ゴム製造業三木梅治の二女で昨年十一月結婚したもので夫婦仲は圓滿で外に痴情關係なしと見らる、尚しづ子は美人で先年兵庫縣の今津町の美人妻殺しと同じ手段であるらしく犯人ははじめ强盜に入り後本人の

◇美貌に 魅せられてこれに挑みはねつけられての殺害ではないかと見られてゐるが死體解剖の結果午後三時頃殺されたものであらうと

學生基督教 青年會發會式

大連一中及二中學生間に於て豫て計畫中であつた學生基督教青年會は市基督教青年會の斡旋に依り、愈創立の運びに至り、今三日午後四時より敷島町基督教青年會に於て發會式を行ふ由で式後東京青山學院教授今井三郎氏の「民族の將來と青年の使命」の講演ある筈

園公邸に 怪漢闖入

「輔弼の任を過る勿れ」 書面を懷ろに

【東京二日發電】一日午後十時半駿河臺の西園寺公邸內に愛國社代表岩田愛之助の乾兒と云ふ柴田三郎(二三)が侵入してゐるのを取押へ調べると「憲政常道の俗論に囚はれ輔弼の任を過るなかれ」との園公宛の書面を懷中してゐた、目下西神田署で取調中である

蘇家屯驛附近の 電話ケーブル切斷

奉天よりの市外線不通となる 通信妨害の目的か

【奉天特電二日發】一日午前六時ごろ、奉天より遼陽、鞍山、營口、本溪湖及び撫順に至る各市外電話線が突然不通となつたので、工夫を派遣し取調べたるに、右は蘇家屯驛を距る北十町位の地點に於て、二十六對の電話線架空ケーブルが何者かに切斷せられゐるを發見した、因つて直にこれが修理を加へ同十時四十分全通、一方守備隊へ急報し犯人搜查中であるが、切口の有樣より察するに犯人は電柱に攀登り、鋸やうの刃物を以てケーブルを亂打切斷した形跡ありしかも線條は少しも持去られて居らず、通信妨害の目的を以て切斷したものと觀られてゐる

山東避難民 續々來連

山東再び動亂の兆あり二日龍口より入港の永利號で約五百の避難者が來連した、一同は劉軍の暴戾ぶりを口々に非難し併せてその苛酷な徵稅を恨んでゐたが最近は軍憲の暴戾のみに止まらず紅槍會が各方面で暴威を逞しうし、今後も避難者が續々來連するだらうと

見物人に投石

沙河口市場裏空地の納涼園の見物人に每夜支那人が投石してゐたのを一日夜相撲連中が捕へた投石したのは三度目で十日前には子供に負傷せしめた程だが入場出來ぬ苦力連が遺恨か露天店を許されぬ者等の計畫的惡戲でないかと事務所では語つて居た

榮町の宵火事

二日午後六時五十分頃市內榮町二番地の大連窯業會社耐火煉瓦竈場から發火し同所約五十坪を燒き午後九時三十分鎭火したが人畜に死傷無く又竈場の一部の損燒に終つた

プールに電話

大連運動場にては從來電話の設備なきため不便を感じてゐたが今回電話九四七三番を架設した

5A—3 滿倶優勝す

對國大第二回戰成績

國大對滿倶第二回野球戰は二日午後四時十分より滿倶球場にて木下(球)田中(壘)兩氏審判の下に國大の先攻にて開始五A對三にて滿倶勝ち六時閉戰、經過左の如し

▲第一回 國大一死後鈴木遊三間安打に出たが北條直球を三壘に呈し鈴木と共に併殺を喫す△滿倶吉野三壘越テキサスし疋田の三壘側犧打に送られ芥田四球に出たが片岡、長澤二個に入らず(兩軍零)

▲第二回 國大早坂右中間に二壘打し倉田の二個で三進したが木村三振緒方三個△滿倶木原四球井上に送られ花滿の左中間三壘打に生還兒玉の左犧飛で花滿も還り吉野三個に終つたが二點を先取す(國零滿二)

▲三回 國大二死後小池遊撃右に安打し二盜鈴木四球に出で重盜成つて好機を迎へしも北條三振△滿倶疋田左前安打三盜芥田遊飛失に疋田三進芥田二盜片岡四球で無死滿壘、長澤四球で疋田押出され木原三振後井上の中犧飛で芥田も生還花滿遊飛に終つたが又二點を增す(國零滿四)

▲第四回 國大無爲△滿倶兒玉(この時木村退き桑江投手となる)投飛後吉野中前直球安打後逸に三進、疋田見事中前直球安打して吉野を迎へ更に一點を加ふ(國零滿一)

▲第五回 國大緒方遊飛失に出で平岡の遊飛に封殺榊原二遊間にクリーンヒツトし小池の遊飛に走者二三進鈴木の捕一間飛球を片岡失して平岡生還、この時三壘の榊原空明きになつた本壘を衝いて生還し滿倶の混亂裡に二點を取る△滿倶凡退(國二滿零)

▲第六回 國大(この回より兒玉退き濱崎投手となり井上退き綠川と代り)早坂左翼線近く二壘打に出でゝ一擧三壘に走つて殺され次打者凡退△滿倶凡退(兩軍零)

▲第七回 國大凡退△滿倶(國大平岡退き村田捕手となる)二死後片岡右翼線近くに三壘打したが長澤三振(兩軍零)

▲第八回 國大小池、鈴木四球北條三振後早坂も四球で一死滿壘となり倉田の二個で小池生還桑江は三振△滿倶木原以下凡退(國一滿零)

▲第九回 國大三者濱崎の好投に拒まれて無爲に了る

(國學院)

	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	過失
7 小池	3	1	1	0	2	1	1	0
9 鈴木	2	0	1	0	1	0	2	0
6 北條	4	0	0	0	0	2	0	1
3 早坂	3	0	2	0	0	0	1	0
4 倉田	4	0	0	0	0	0	0	0
1 木村	2	0	0	0	0	2	0	0
1 桑江	2	0	0	0	0	1	0	0
8 緒方	4	0	0	0	0	0	0	1
2 平岡	3	1	0	0	0	1	0	0
2 村田	1	0	0	0	0	1	0	0
5 榊原	4	1	1	0	0	0	0	0
計	32	3	5	0	3	8	4	2

(滿倶)

	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	過失
5 吉野	4	1	2	0	0	0	0	0
3 疋田	3	1	2	1	1	0	0	0
8 芥田	3	1	0	0	1	1	1	0
2 片岡	3	0	1	0	1	0	1	1
6 長澤	3	0	0	0	1	2	1	1
9 木原	3	1	0	0	0	1	1	0
7 井上	2	0	0	1	0	0	0	0
7 綠川	1	0	0	0	0	0	0	0
4 花滿	4	1	1	0	0	0	0	0
1 兒玉	1	0	0	4	0	0	0	0
1 濱崎	1	0	0	0	0	0	0	0
計	28	5	6	3	4	4	4	2

二壘打 早坂 二

三壘打 片岡、花滿

犧打數 滿倶六 國大五

併殺數 吉野—疋田

審判 木下(球)田中(壘)

所要時間 一時間五十分

國大對實業野球戰 第二回戰

三日午後四時半から 實業グラウンドにて

けふのラヂオ

昭和四年七月三日(水曜日)

自午前十一時 相場(特産、錢鈔、株式、各地相場)

自午後零時三十分 相場(特産、錢鈔、各地相場)ニユース

自午後三時三十分 相場(特産、錢鈔各地相場)ニユース

自午後三時五十分 野球連絡放送(實業對國大二回戰)

自午後七時三十分

一、ニユース

二、英語講座(第八課人形店) 大連彌生高等女學校茶谷茂

三、マンドリン獨奏 (イ)セレナーデナデギーン作(ロ)變ロ調主題と變奏曲(ムニエル作) 伊藤十五郎

四、筑前琵琶(奥の細道) 法休山土屋旭正

五、淸元(貸浴衣汗雷) 大檢唄、三味線峰路

六、支那唱(哭長城) 唱陳金鈴、師付王鋇泉

七、料理獻立

八、天氣豫報

愛慾の窓（27）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

生活の淵（七）

男は小森英輔だつた。そして女は、先刻久彦が美知子を捉へて立話をしてゐた時、少し離れたところから胡散臭さうに眼を光らして眺めてゐた美知子の仲間の一人だつた。

——ハヽア、これが小森商事のタイピストだな、この女に誘はれて、美知子はこゝへ映畫を見に來たんだな。

久彦は彼等の後姿を見送りながら、腕を拱いて呟いた。

——するとあのタイピストの背後には小森がゐるのだ。小森はあのタイピストを手先に使つて、美知子を何うかしようと企んでゐるのだな、ハヽ、こいつは面白くなつて來たぞ。

彼は彼等に氣づかれないやうに彼等の行動を監視してやらうと思つたので、廊下に並んでゐる柱の蔭を利用しつゝ、その後を跟けて行つたが、やがて小森は何か冗談口を叩きながら女の肩を突いて、そのまゝひとり階段を二階へ昇つて行つた。すると女は女で、肩をすぼめてくすんと笑ひながら、左手に並んでゐる扉を押して、すつと觀覽席へ入つてしまつた。

久彦も、少し離れた扉から、階下の觀覽席へ入つて、静かに暗がりに馴れるのを待つて、婦人席の方へ眼を注いだ。すると存外離れてゐない位置に、今のタイピストと美知子と、他に二人ほどの仲間とが、並んで席を占めてゐる後影が、それと推定される程度で、久彦の暗に馴れて來た眼に映つて來た。

彼女等は、一心にスクリーンの方を眺めてゐる。折々、微に頭を動かすきりで、互に囁き合ふ餘裕もないまでに、今、映寫されてゐる映畫に心を奪はれてゐるらしい。

スクリーンには、今「妖花アラウネ」怪奇な、不氣味な風貌の博士ヤコブ、テン、ブリンケンの科學的實驗の結果、この世に生を享けた一輪の呪ひの妖花アラウネの暗い宿命物語である。

父は——死刑囚の屍體であり、母は暗い裏街の淫賣婦、その間に人工受胎されて創り出された一つの美しい可憐な命が、アラウネであつた。

が、アラウネは博士をまことの父と信じて、美しく生育つてゆくのであつたが、爭ひ難いのは血であつた、彼女は淫蕩な血の奔り流るゝにまかせて、男から男へと躍の影を曳いて生きゆく。然しまだそのうちは幸福だつた。ふと彼女は父と信じてゐた博士は、實は父親でも神でもなく、一人の冷酷な科學者であつて、自分はその實驗の犠牲としてこの世に創り出された人間であつたといふ事實を知るに及んで、狂せんばかりに博士を呪ひ已を嘆く。

やがてアラウネは、父博士に對する復讐を企てる。かくてわが子にしてわが子ならぬ妖しの花の淫蕩極まりない香ほりは、博士ヤコブ、テン、ブリンケンをも惱ましはじめる。

博士は彼女の誘惑に引摺り廻され、痴呆の如くなつて、果は産を喪ひ、倒れてしまふ。が、アラウネは救はれた。何が彼女をこの呪はれた血から淨め、暗い宿命のきづなから解放したのであるか？愛が！博士の從順なる助手であつたが、博士の餘りに冷酷な科學者的な態度に憤りを催して「叔父さん！あなたは神を試さうとなさる！怖ろしいことです！」と云ひ捨して去つた甥のフランクとの間に生れた戀が、彼女に新しい甦生を與へたのである。

所詮、人を創るものは「科學」ではなくて「愛」である！

さういふテーマを巧に生かしてゐるや、幻怪味を帶びた「妖花アラウネ」を、仁科美知子は、呼吸もつかずにぢつと覩めてゐるのであつた……。

七月川柳課題

七月五日締切「波、浪」中沼若蛙選
七月十日締切「暗號」篠田醉笛選
七月十五日締切「扇風機」高橋月南選
◇用紙はがき必ず別記のこと

滿日文藝係

滿日文藝　滿日俳壇

島田青峰選

短夜

○　標臺　天江雨江
短夜の城門守る兵士かな
明易き江岸を出し筏かな
短夜の露をためたり庭芭蕉
明易き納屋の賭博のはてにけり
明易き潮の岬を廻りけり
短夜の燈臺の灯の一つかな
短夜の電燈映る鏡頭かな

○　大連　和田鳥峯
短夜の枕に貨車の響き來る
夜釣の灯すでにぼやけて明け易き
短夜や海をひかへし丘の家

○　大連　伊東晃水
明け易き軒に來て鳴く雀かな
支那寺の隣りに住みて明易き
町に入る馬の立場や明け易き

○　哈爾賓　山崎星童
食堂の椅子の亂れや明け易き
軒下に聞こゆる渓ー明け易き
短夜や布團の裾のつくね衣

○　大連　阿部天潮
短夜や街の中なるもやい井戸
短夜やはや支那人の話し聲
白塔の下の官舍や明易き

○　瓦房店　静河
明け易き給水塔の鶏かな
明け易き驢馬の嘶く旅寢かな

○　大連　日野玄鳥
短夜の明けて名殘りの雨成か

○　大連　山川鳴泉
鍵かけて共同井戸や明け易き

○　大連　高木森蔭
明け易き夜を砧打つ農家かな

○　哈爾賓　玉川静波
短夜の波こゝもとや濱庇

滿日俳壇募集規定

次回課題「夕立」「扇」「夏雜詠」▲句無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切七月七日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投稿先、東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛

大命濱口氏に降下し民政黨政權を後繼す
直に組閣の準備に着手　親任式は今夕擧行か

【東京特電二日午後零時四十分着】天皇陛下には元老西園寺公の奏請を容れさせられ二日午前十一時四十分民政黨總裁濱口雄幸氏を御召しあらせられた仍つて同氏は午後零時廿五分參内した處、後繼内閣組織の大命を下し給うたので濱口氏は肅しく之を拜受し…御猶豫を乞ひ奉つて直に退出した、濱口氏は歸邸後組閣準備を開始したが大體の陣立完了してゐるので今夕までに參内閣員名簿を捧呈すべく親任式は本日中に行はるゝかも知れぬ【寫眞は濱口雄幸氏】

田中首相參内して闕下に辭表を捧呈

【東京特電二日午前九時半着至急報】田中首相は二日午前九時五十分青山の私邸を出で同十時宮中に參内、聖上陛下に拜謁して肅しく骸骨を乞ひ奉り併せて閣僚全部の辭表を闕下に捧呈した、陛下には之を御受納あらせられ追つて何分の御沙汰あるまで留まつて國務を見よとの御諚を賜はつたので首相は之を拜受し、十時二十五分退下して永田町官邸に入つた

勅を奉じて侍從長西園寺公邸に參向

【東京二日發電】田中内閣總辭職の結果、畏き邊の御使として鈴木侍從長は二日午前十時五十分駿河臺なる西園寺公邸に參向した

西園寺公參内し濱口氏を奏薦す

【東京特電二日午前十時四十分着】西園寺公は畏き邊の御召しにより直に駿河臺の邸を出で十一時五十分宮中に參内し牧野内府と會見の上陛下に拜謁仰付けられた處、後繼内閣の首班者に關する御下問あり、公は誠心を披瀝して奉答し民政黨總裁濱口雄幸氏を奏薦して退下した

決死の覺悟を以て國家のため御奉公
滿悅の面持で濱口氏語る

【東京二日發電】濱口民政黨總裁は畏き邊より御召の電話を受けた後滿悅の面持で左の如く語る
只今河井侍從次長より御召の電話がありました、愈よ大命を拜した上は決死の覺悟を以て國家のため御奉公する考へであります

確定的と見られる閣僚の顏觸

【東京特電二日發】濱口内閣の顏觸れは三日朝までに決定するであらうが目下の處確定的と見るべき濱口氏を擁め…

外務　幣原喜重郎男
陸軍　宇垣一成
海軍　財部彪
大藏　町田忠治

遞信　小橋一太

…氏であり内務は安達謙藏、江木翼の兩氏の間に競爭があつて未定であるため自然他の椅子の割當が決まらぬが片岡直溫、俵孫一、松田源治、伊澤多喜男、原脩次郎等の諸氏が入閣候補であり内閣書記官長には川崎卓吉、山道襄一の兩氏の中法制局長官は齋藤隆夫、鈴木富士彌の兩氏の中と見られてゐる

電話を以て閣僚に報告
田中首相から

【東京二日發電】田中首相は辭表捧呈後一旦首相官邸に歸つたが恒例は直に臨時閣議を開き各閣僚に對し辭表捧呈の顛末及び「何分の沙汰あるまで依然職務を見るべし」との御諚を傳達することゝなつてゐるが今回は閣議を開くことなく電話を以て各閣僚に對し右の趣きを報告した

總辭職後の方針協議
あす政友總會

【東京二日發電】政友會は三日午前十一時本部に臨時幹部會を開き午後一時より臨時議員總會を開き内閣總辭職後の黨統制及び政綱等につき協議するはずである

民政黨内閣について我が對支外交に何等異變はなからう
幣原外交には信頼が置ける、と　松岡滿鐵副總裁談

民政黨總裁濱口雄幸氏の後繼内閣組織大命拜受の東電をもたらし滿鐵副總裁松岡洋右氏を訪ひその感想を叩けば「僕には感想などはないよ」と冒頭して次の如く語る
民政黨内閣で幣原氏が外相の椅子に座つても我對支外交上には何等異變を生じないことゝ思ふ氏の意志は强硬外交にも强ければ軟弱の方面に行つても强いだけに、氏の外交には極めて信頼が置ける、僕が洮昂鐵道を敷設したときでも氏の盡して異れた力は非常なものであつたが對支外交にあつては特に强くなつた私の郷里の人で高知の長岡郡から大正三年には私も一緒に立候補したこともある、安達氏などゝ同樣若い時分からの友人である、派手な人ではないが眞面目な政治家である、濱口總理は政治家中に稀れに見る人格者でこれは諸君の知つてる通りである、後藤伯の四十九日法要の際氏と會つたが氏の健康は至極元氣であつたやうだ何れ弱くなつたりすることが最も不得策で何れの内閣にあつても强いなら强いで弱いなら弱いで飽くまで押通すことである、この意味からして僕は後繼内閣の幣原外相を特に信頼してゐるから財界方面の受けも好いだらう安達氏が内相になると地方長官の更迭が又噂の種だが、滿鐵、關東廳等の人事、さう云つたことは私には一向に判らない
因に兩三日前から松岡副總裁は出社を待ちかまへての訪問客に攻められ殆ど食事も落ついてとれない程多忙である

政務官候補の顏觸

【東京二日發電】民政黨内閣の政務官候補者に就ては相當運動もあり未だ混沌としてゐるが大體左の諸氏が有力と目されてゐる

政務次官　小川郷太郎の大藏永井柳太郎氏の外務は外れぬ處で其の他は鈴木富士彌、齋藤隆夫、川崎克、山道襄一、中野正剛、添田敬一郎、中村啓次郎、野村嘉六、内ケ崎作三郎、山本厚三、牧山耕藏、小坂順造、廣瀨徳藏、武富濟等

參與官　一宮房次郎、岩切重雄、戸田由美、戸澤民十郎、加藤鯛一、山田道兄、寺島權藏、大麻唯男、前田房之助、清水留三郎、粟山博、小西和等

牧野内府參内

【東京二日發電】田中首相辭表捧呈の日につき牧野内大臣は午前九時十五分參内内大臣府に入つた

財界方面の受けも好からう
石本大連市長の談

中間内閣出現といふ樣な噂があつて識者を憂慮させてゐたが、憲政の常道を踏んで民政黨に大命の降下があつたことは公明なる政治の爲めに黨派の如何を問はず喜ぶべき現象であると思ふ、濱口總裁は從來國民に向つて公約してゐると…

人心の倦怠を虞れ政局の一新を期す
田中政友會總裁の發表せる辭職理由聲明書

【東京二日發電】田中政友會總裁は二日次の如き挂冠の理由聲明書を發表した
余は昭和二年四月大命を拜して輔弼の重任を荷ふ、當時内には財界の紛亂するありて寒心に堪えざるものあり、外には國際の關係極めて憂慮するものあり、殊に皇室の御大故を距る事未だ遠からずして、闔國諒闇の悲しみに閉ざされ人心動もすれば活氣を缺がんとす、此の間余は閣僚と共に鞠躬努力して國家の福祉に當り、幸に施設を痲らず、殆と豫期の靈策を成就する事を得たるは、一に臺上の御聖德に倚ると共に、國民多數の信を聚ぎたるの結果なりと信ず、殊に昨秋御擧行の御大典に際し闔國臣民と偕に、赤誠を披いて此の盛儀を仰ぎ、昭和新政の初頭に光輝を添え奉りたるは微臣の私かに光榮とする處なり、但し客歲國外に生じたる某事件が端なくも黨爭の具に供せられ、遂に政治問題化するに至りたるの一事は國家のため、將た憲政のため洵に痛恨に堪えず、而して本件に關聯し輔弼の重責に顧みて恐懼措く能はざるなり、顧みれば在職二年有餘なほ政策の實行すべきものを存すと雖も、長く政權を妄りにするは偶々人心を倦怠に導くの恐れなきに非ず、内外の形勢に鑑み、更に時運の轉換を促し、倍々國運の進展を期するは政局を一新する所以なりと思惟し、玆に謹んで骸骨を乞ひ奉れり、予の身體は只其れ君國に奉ずるに在り、固より臺閣と江湖とを問はず志は乃ち一なり、方今國步多艱にして内外の事端倍々繁滋を加ふ、冀くば區々の老軀殘生を捧げて忠忱を君國に效さんのみ

憲政常道論勝つ
大命降下までの經緯

【東京二日發電】田中内閣が滿洲事件で總辭職決行に肚を決めてから二日辭表捧呈迄約三日間此の間に乘じて貴族院研究會派の一部は床次、田中兩黨首の會見に依つて政新提携を斷接ならしめ之に一新會等策應し非民政内閣の實現に奔走しつゝあつたが昨日來平沼男もり立ての一派の運動は實現に必要と見るや一擧非民政内閣の實現に努力を傾倒し昨夜來非民政派は一丸となつて政新、小會派の聯盟支持の下に床次内閣實現に死の運動を試みたが大勢は憲政常道論に傾き元老重臣も亦其の意嚮に從つて一部の策動に耳を傾けず玆に政局は戰鬪に進展し濱口總裁に大命降下となつたものである

憲政の常道
柳　絅

◇大命民政黨に降下す。世論は之を以て西園寺公の公明なる意圖を謳歌するであらう。近年政變毎に中間内閣の策動が行はれ且つ相當有力に傳へられてゐたが而も西園寺公は、極めて常識的な直截簡明な判斷をなし之を奏請してゐる。公は一部の政局安定論者の意見にも一應は耳を藉して半面の理由を首肯したであらう。然しながら、公としては、先の先まで政治に深く立ち入ることを其の本務とは考へてゐない。唯政局の轉機に際して徐ろに輿論の趨勢を察し、憲政の常軌を保持せしめ、以て輔弼の重責を誤たざらんことを努めてゐるわけであつて、これ以上は、政黨各自の責務で、自ら關知する限りでないと信じてゐるのであらう。

◇西園寺公は自らの責務の極めて重大なことを深く悟れてゐる、て、政機の轉換を、極めて公明なものとなし、以て將來元老が無くとも國民多數の首肯し得べき不文律を定めて置かうといふ苦心を窺かに窺ひ知ることが出來る。斯くて床次氏はじめ中間…

◇濱口民政黨總裁は、何となく堅實な人物に見えて、一般の受けの好い人である。政友會側に言はせると、外形だけ莊重に見えて、内容空疎、張子のライオンだといふが、眞面目な點が取り柄である。しかし兩三年來其の健康が、内閣の首班としての劇務に堪え得るか何うかといふ點が懸念されてゐる。濱口氏を輔佐するものに安達、江木兩氏がある。其の黨内には反感が多いといはれても、政權を得れば何うにか收まるであらう。三菱を背景にした幣原男は、外交で…

◇…内閣派は失望したかも知れぬが政友會としては決して失望する必要はないのみならず、進んで之を悦ばねばならぬと思ふ。

◇陸軍に宇垣大將を加へ得れば成功であるが、果して何うか。民政黨は貴族院に多くの功勞者がある。此の論功行賞が厄介な問題であらう。伊澤、湯淺、上山等の人々を何うするか。藏相は若槻氏でも加へ得れば重きをなさうが、比較的無難な町田氏を據えて、濱口氏が之を指示することにならう。しかし在野時代に聲明した金解禁を何うするか、新内閣最初の難關が此に在る。其他の顏觸れは何うなつても大したことでない。

…は乘角の評あるとしても、將來の黨首として厳然たる地位を保つてゐる。新内閣は此の三人が先づ首腦部を形成しやう。

田中外交よりも優れてると即斷出來ぬ
前國務總理　孫寶琦氏談

星ケ浦ヤマトホテルに養病中の前國務總理孫寶琦氏を訪ひ濱口内閣に對する感想をたゝく
濱口さんとはまだ會つたことはないが可成り老齡でしかも病氣勝ちだと聞いてゐる、政治家は健康が第一で床に就ひてゐては如何なる政策も實行は出來ない殊に今の政治は漸次官廳から…
…濱瑞氏の執政にもあつたやうに其時の人氣が良ければ支那及び日本にとつて好結果を齎らすものとは言ひ得ない、日本の帝國主義的外交の不可であるは言ふまでもないが青少年にも等しい成長中の支那と支那政客とに徒らに迎合することは決して支那の將來に同情ある態度とは言はれない、何うしても日本は支那の兄として嚴に指導し柔に愛撫して支那の成長を助長して貰はなければならぬ外相に誰れがなるかは判らぬが濱口内閣にこの用意があるか何うか、蔣介石氏の生命は永久的のものではなく馮、閻必ずしも失脚とは斷ぜられない、日本は餘程シツカリして貰はねばならない

街頭へと變遷してゐる

…るのだから健康でなければ駄目だ、民政黨の對華政策は日本にとつても支那にとつても田中外交に優れてゐるとは即斷出來ないが一部の煽動によるとは言へ全國的反日、全國的打倒田中のあとを承けるだけ反動的に好感を以て迎へられるであらう、しかし袁世凱氏の帝政時代にも殷…

多少の進步的態度を期待
日本大衆黨

社會民衆黨の見るが如く進步的政策の實現が近附くものとは見て居ないが長らく田中反動内閣打倒を…ころの進步的政策の實施即ち新立法、社會立法、選擧法改正等の斷行につき警告する、來るべき議會に解散されても無産黨議員團は頗る優勢なる地位に立ち民政黨を牽制して幾分でも進步的政策を行はしめることが出來る
主張し來つたものであるから濱口内閣には多少の進步的態度を期待してゐる

露骨な彈壓を覺悟
政治獲得同盟

濱口内閣の實現を見ても左翼に對する彈壓に手心を加へるものとは樂觀してゐない、即ち成立當時は幾分手加減をするであらう　軈ては資本家政黨の本質を以て露骨な彈壓を下すものと覺悟してゐる

無産黨の觀測

【東京二日發電】濱口内閣に對する社會民衆黨、日本大衆黨、政治自由獲得同盟等無産黨方面の觀測は大要左の如くである

進步的政策を行はしむ
社會民衆黨

蔣介石氏に排日取締を要求
きのふ芳澤公使から

【北平一日發電】芳澤公使は一日午後五時北京ホテルに蔣介石氏を訪問し特に排日運動が一向に終熄せぬ事實に就いて國民政府に對し深甚なる注意を喚起する處あり、之に對し蔣介石氏は取締勵行の旨答へた

政變と關東廳新官制

今回の政變來により目下法制局に提案中の關東廳官制改正案も戸迷ひの運命に逢着し當事者の失望大なるものがあるが、殊に右改正案中財務部の局昇格は三ケ月の努力を傾けたる結果漸く成らんとしてゐたものだけに各方面の失望落膽…

日下課長上京延期

日下文書課長の上京は木下關東長官が六日歸廳の通知が來てゐるので長官の歸任を待ち事務打合せを行ひ東上の豫定であつたが、内閣更迭のため至急上京を要しないと…

菅原代議士等四日渡歐

【東京二日發電】來る九月二十三日より五日間ベルリンにて開催の萬國議員商事會議參列のため衆議院議員菅原英伍氏及び中村書記官長は令息邦彦、湯澤、佐藤兩囑託同伴二日午後七時二十五分東京發四日神戸より箱根丸で渡歐すると

合併問題と當局の方針
小川殖産課長談

錢鈔と五品合併問題に關し小川殖産課長は
從來聲明してゐると同樣當局としては合法的の手續を了し申請して來るならば一考を要するだけで未だ其手續もない時であるから何とも明言することはできないと語つた

…神田内務局長の…に關しては未だ何等の消息も…には入つてをらないと

撫順炭の註文激增

【撫順發】朝鮮各地の渇水は豫想以上深刻を加へ平壤、京城方面の發電所は大量の石炭購入の必要生じたので同方面からの撫順炭註文も夏時としては前例のない巨量に上り、本年度の移送量は五十萬噸を突破せんとする現況である

神田内務局長歸任

上京中の神田關東廳内務局長は一日出發歸任の途に就いた

金州支署長代理

金州民政支署長が拓務省に入つたので池田同庶務課長が支署長事務代理取扱ひとなつた

人事

◀安田柾氏（大連汽船社長）二日午前十時出帆の香港丸にて内地へ
◀岡部平太氏（滿鐵運動會）同上
・アメリカ丸無電　三日入時半港外着の豫定

大觀小觀

◇大命濱口民政黨總裁に降下す。西園寺公尚健在である。
◇床次氏の失望、察するに餘りあり、而も常に首鼠兩端、からにもたき策を弄する人々には好個の教訓である。
◇と言つても民政黨内閣が未だ國民多數の信望あるわけでなし。問題はこれからだ。
◇前内閣を暗殺した人々の思惑も全く外れたらしい。今更悔いても及ばず。
◇滿蒙問題を政爭の渦中に投ずる勿れとは、何人も常に之を唱へて而も常に實現し得ざる處。
◇イクラ幣原外交でも旅大回收に贊成するやうなことはあるまい。

天氣豫報

三日　曇り、南東の風
日出四時卅一分　日沒七時廿三分
滿潮前六時五十分　後六時五十分
干潮零時二十分　後一時

各地の溫度（攝氏）

	二日十一時	昨日の最高
大連	二五、五	二七、〇
旅順	二三、八	二四、三
營口	二七、七	三二、八
奉天	二八、二	三三、四
長春	二六、〇	三一、一

日獨對抗陸上競技の獨逸出場選手決る

今秋、明治神宮競技場で擧行する その顔觸れと種目

【東京特電二日發】ドイツ陸上競技聯盟會長ラング氏は六月十二日附書簡を以て、前日本陸上競技聯盟會長平沼亮三氏あて今秋十月五六の兩日明治神宮競技場にて開催さるゝ日獨對抗陸上競技會出場ドイツ選手は左の如く決定せし旨

通告し

て來た

▲百米 ヨナート、ウイツヒマン▲二百米 シュトルツ、ウイツヒマン▲四百米 シュトルツ、エンゲルハルト▲八百米 ペルツアー、エンゲルハルト▲千五百米 ボルツエ、ペルツアー▲五千米 コーン、ボルツエ▲ハイハードル ウイツヒマン、ウエルシエル(又は)トロスバツハ▲砲丸投 ヒルシフエルド、ドーベルマン▲槍投 ホツフマイスター、シユロカツト▲圓盤投 ホツフマイスター、ヒルシフエルド▲走高跳 ラデウイツヒ、ウエゲナー▲走巾跳 ドーベルマン、メイヤー▲棒高跳 ウエゲナー、ラデウイツヒ▲八百米リレー ヨナート、ウイツヒマン、シュトルツ、メイヤー▲瑞典式リレー エンゲルハルト、シュトルツ、ウイツヒマン、ヨナート

なほ同競技日本選手豫選會は左の如く決定した

▲時日 九月七、八兩日午後二時▲場所 神宮競技場、種目 百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、五千米、高障碍、砲丸投、槍投、圓盤投、走高跳、走巾跳、棒高跳、八百リレー、瑞典式リレー▲申込方法 一人二種目▲申込料一圓を添ふこと出場種目、職業、所屬團體、住所氏名、年齡を明記のうへ八月三十一日迄に東京麴町區丸ノ內三三六陸上競技聯盟あて申込むこと

西下し

因にドイツ選手は同競技會終了後大阪體協主催に模範競技を行ひ、十月十七日京城體協主催の競技會に參加し、同二十日在滿日本及び支那選手と共に張學良氏主催の奉天競技會に參加する筈である

獨選手には齒がたつまい

日獨競技の打合のために 岡部平太氏けふ上京

滿鐵運動會の岡部平太氏は二日出帆の香港丸で內地に赴いたが同氏上京の目的は今秋內地及び奉天において行はるゝ日獨競技に關し體育協會その他と打合せをなすためと今回初めて內地に遠征を試みる事となつた

教專の

陸上競技選手の監督かた／＼上京するもので

日獨競技も日佛の樣にうまくはいかないだらう恐らく歯が立つまいと思はれる、だが日本の選手は案外ねばりつよいから或は豫期以上の好成績を得るかも知れないと思つてゐる、教專の選手は一二航海遲れて內地遠征の途に上る事になつてゐると語つてゐた

けふは半夏生

けふ二日は半夏生――月斗の句に「病はやると半夏の果物戒めぬ」と、いふのがあるが、可愛い桃も盛を過ぎてそろ／＼甜瓜が出だし水々しい水蜜桃はあと十日位で市場に顔を出すであらう、今年は豐作とある

滿期看護卒 磨工卒歸る

けふ香港丸で

本年度滿洲衛戍病院及び第十六師團滿期看護卒及び磨工卒約百八十名は內地原隊に復歸の上來る九日夫々歸休退營する事となり二日出帆の香港丸にて內地に行つたが、船內宿舍は病院側は新田一等軍醫、師團側は井岡上等看護長で出帆に先だち市長代理、岩井在鄕軍人聯合會長、脇屋分會長その他の挨拶及び兵卒の答辭があつた

滿鮮視察の學生團招待

滿鐵で日割決定

滿鐵では左記日割で來連する各學校の滿鮮視察團に對し大連案內當日ヤマトホテルにて茶菓を提供招待することゝなつた

▲七月六日 東京帝大農學部學生二十一名、教授一名
▲七月六日 水原高等農林學生三十一名、教授三名
▲同十二日 慶大產業研究會員十名
▲同十五日 長崎醫大學生二十五名、教授三名
▲同十七日 東京帝大農學部教員養成所生二十名、教授二名
▲同十七日 臺灣高商學生十名、教授一名
▲同二十日 千葉醫大學生三十名二名
▲同二十七日 第三高等學校生徒四十名、教授三名
▲八月二日 東京藥學專門學校生徒二十名、教授二名

夏のレヴュー (F)

丘の憧れ 人參の花盛る (三)

丘には涼しい風が吹き、丘の下部落の耕された畑には人參の花ざかりである。

◇—◇

若しも涼しい夏を、ゆとりある和やかな夏を、みなさんが求めやうとするならば、それは山の上でも、海の岸でもなくつて、實は、こんな些末な農園の夏であらう。

◇—◇

ゆたかな農園のみづくしさ、いちごは盛りを過ぎてもう蔬菜の時である、人間はみんな土を戀してゐる。

變り種を集めた滿洲視察團

十五日ごろ來連する 滿鐵でも大いに期待

新潮社主催、週刊朝日後援の一行八名と云ふ一寸毛色の變つた滿洲視察團が來月匆々來滿することになり昨今その顔觸れに就いて內地文壇邊でも相當センセーションを捲き起してゐるが、右に就き今春上京して內地文壇、學界等各方面の

諸名士

に渡滿方を交渉して來た滿鐵の八木沼弘報係主任は次の如く語る

一寸變つた顔觸れですね、今まで一人々々來滿したのは別として……團長が前チリー公使で洋漢の詩に通じ佛文學の造詣深い堀口九萬一氏(詩人大學の父)その他東京帝大の新進財政學者大內兵衞氏、日本にモダンガールの名を創出した文壇萬年モボの稱ある社會評論家新居格氏ほか婦人雜誌、大衆文藝等で

お馴染

みの通俗小說の大家加藤武雄氏、新進創作壇の流行兒十一谷義三郎氏といふ學者、文藝、評論家の組合せに大朝の推薦した漫畫家が二名程加はつて多分來月の十日ごろ東京を發つて十五日ごろ大連の豫定です、滿鐵でも珍らしい粒の揃つた一行ですから充分滿蒙各地を視察して貰つて其の人達の視察後の改造や婦人雜誌、文藝雜誌に現はれるいろんな評論、隨筆、滿蒙背景の大衆的創作

漫畫等

を通じて滿蒙內地間の距離を短縮し、それ等を通じて內地の各社會層に「展け行く滿蒙の姿」を廣く紹介して貰はうと思つて期待してゐます

英國軍艦

けさ入港す

豫て入港を傳へられてゐた英國軍艦ベリツク號ほか二隻は二日午前十時ごろ仁川よりその雄姿を堂々大連港に現はした、先づイージーロビンソン大佐を艦長とする巡洋艦ベリツク號(一萬噸)が灰色に塗られた大きな艦影を現はすや

續いて

驅逐艦ストームクラウド號(艦長ワイト少佐一千噸)同じく驅逐艦ステーリング號(シム少佐一千噸)が相次いで入港、一號二號浮標に橫づけられたベリツク號の乘組員六百四十名、兩驅逐艦は各九十名の乘組員を有してゐる、今次來連の目的は乘組員の旅大視察旁單に休養と云ふ名目で格別の用件があつたわけでなく恒例の

訪問に

過ぎないと、而して午前十一時ごろ當地英國領事カニンガム氏は小蒸汽をもつて艦を訪問ロビンソン氏と種々打合せたが艦長ほか幕僚は午後各所訪問挨拶に廻つた

柳行李に詰込んだ ピストル、彈丸の密輸四件

香港丸で＝犯人は風を喰ひ逃走 水上署眼を光らす

この二三航海定期船の入港毎にピストルの密輸がドシ／＼當地水上署の手によつて擧げられてゐるが二日出帆の香港丸が入港の際も四件の拳銃密輸が水上署司法係の手によつて發かれた、一件は伊藤と名札を附した大阪出の柳行李一個にモーゼル拳銃八挺と彈丸八百發が詰め込まれ、一件は姫路出の浦鹽行貨物手荷物として井口利八郎名義の柳行李二個にコロニアル式拳銃十六挺と彈丸千六百發があり、一件は山本清江の名札を附した大阪出の手荷物中にモーゼル八挺、彈丸八百發、一件は山本清吉の名札附の柳行李にローヤル式拳銃廿二挺、彈丸一千二百發が詰込まれてゐると通報があつた、水上署員は直に八方に手配し密輸犯人の

捜査に

つとめたが犯人は一等逸早くも風を食つて逃亡、僅に二三の嫌疑者を引致したに過ぎない、しかして同署ではいよ／＼密輸犯の多くなる見込をつけ定期船の入港に際しては一層嚴重取締ると

排日書籍

發見押收す 市內沙河口で

一日沙河口署員が大正通り書明書舍に於て上海亞東圖書館發行の蔣光赤著少年飄泊者および同光華書局發行の陳毅夫著三民鑑といふ書籍を發見內容を檢閱せるところ、何れも排日的色彩濃厚なる三民主義、共產主義を巧に折込める小說及び戲曲なので店頭にあつた五冊全部押收引上げたが、最近市內支那書店に於て此種の排日的色彩ある書籍が可成り賣られてゐる模樣で今後嚴重取締る方針だと

花井卓藏博士 辯護士引退

【東京二日發電】豫て辯護士を引退すると聲明してゐた花井卓藏博士は愈一日登錄を取消し名實共にその職を去つた

辯護士たること約四十年、本願寺騷動、大浦事件、日糖事件、シーメンス事件、京都の豚箱事件、米騷動、東京市疑獄等の大事件は殆んど手に掛けた、今後は貴族院議員として法制審議會副總裁としてかたはら四十年の記錄をとどむる「訟廷論叢」の編纂に努力する筈、なほ博士は本年六十二歲である

突如、池內檢察官が滿洲水產會社の家宅搜査

帳簿全部押收のうへ引揚ぐ 手數料に絡る背任の問題か

昨夕刊所報－關東州水產會および滿洲水產會社に絡はる問題に關し大連署で極秘裡に內偵中二日午前十一時、果然司法權の發動となり大連地方法院檢察局池內檢察官は木梨書記並に大連署梅村刑事を指揮し自動車を飛ばして大連信濃町一四〇滿洲水產會社に至り先づ水產會社の家宅搜査を行ひ昭和二年以來の帳簿全部を押收の上、同會社書記川上覺三氏に對し

出頭を

命じ午後一時引揚げた、事件の內容は尚極秘に附されてゐるが、大體既報の通りで特に今回搜査活動に至つた直接の動機は會社手數料に絡まる背任の問題らしく即ち同社は關東州に於て漁撈される水揚量に對し手數料として三分五厘を徵收することになつてゐるが、この間何等かの犯罪構成分子が

潜在し

てゐるものゝ如く取調べ如何によつては事件益々擴大の模樣である、因に昨年中における關東州內の水揚高は百八十五萬八千六百八十五圓であつたと

浪子不動下 埋立で亂鬪

數十名負傷す

【鎌倉二日發電】相州逗子町浪子不動下の海面埋立問題は町民間に反對強く一日遂に町長の辭職となり更に町議全部辭職することゝなつたが、埋立贊成の根據地小坪選出の勝島琴吉氏等三名は辭職を拒み小坪に引揚げたゝめ、反對町民は消防自動車を先頭に七臺の自動車に分乘し追跡、これを知つた小坪側では往來に石盤を積重ね自動車の歸路を遮り警鐘を亂打して部落民總出で反對側の同自動車を待伏せ遂に同所下の橋上で大亂鬪となり五、六十名の負傷者を出した急報に依り葉山署では總動員をなし現場に急行した、なほ橫須賀、鎌倉、橫濱各署よりも應援目下警戒中である

母戀しさに十五娘の家出

一度旅順から連戻されたが また飛出し行方不明

市內沙河口霞町十四丁目中山鐵太郎長女シヅエ(一五)－假名－は沙河口小學校高等科二年在學中であるが、先月二十七日登校の途中行方不明となり小學校長始め同心配のあまり同夜七時ごろ神社前警官派出所に學校長より搜索願を出したが、何故か父親は冷淡な態度に出てゐたところ二十八日午後七時ごろ旅順警察署より沙河口署にシヅエは旅順名古屋町

飲食店

スヾメ屋に居るから連れに來いとの電話あり鐵太郎は即刻赴旅娘を受け取りに行つて連れ戾つた處、其翌日夕方となり娘は「東京に行きます御安心下さい」との書置を殘して再び家出したまゝ未だ行方不明である、一旦連れ戾つた時のシヅエの話に二十七日登校の途中霞町十丁目で二人の婦人の話を立ち聞した、それによれば二年前家出した實母が旅順にゐるとのことにシヅエは急に實母に會ひたくなり午後一時の汽車で旅順に行き夕方四時頃ウドン屋に使つてくれと

懇願し

たが聞き入れられず、途中で逢つた老婦人に連れられてその宅で一夜を明したと何處までが本當だかお伽噺のやうな話をしてゐるが、警察署では旅順の飲食店に居たと云ひ、又彼女の實母が旅順にゐるといふ噂もあるは目下不思議な家出事件として話の中心をなしてゐるが、沙河口小學校では「シヅエは早熟な少女で附近の文具店から三圓八十錢の借金をしてゐるなど平素から多少不良性が認められてゐました」と語つてゐた

關東廳幹部招待

松岡滿鐵副總裁は三日午後六時三十分より警務局長藤岡兵一氏を主賓とし神田純一、日下辰太、三浦義秋、水谷秀雄、藤田俱次郎、小川順之助、竹內德亥氏等を陪賓として星ノ家に招待することゝなつたが滿鐵側からは副總裁以下各理事、各部長出席する筈である

野球に關する電話お斷り

野球試合に關して頻々たるお問合せがあつて時節柄社務の都合上非常に迷惑致しますから爾今電話では一切お答へせぬことにしてゐます委細は新聞を御覽願ひます

退職慰勞金の市參事會

小數賀前助役は二萬圓

大連市の退職慰勞金に關する市參事會は一日午後三時より同所樓上にて開催したが、今回は市理事者原案をその儘承認した、內容は小數賀助役金二萬圓、關收入役金六千圓、有賀社會課長金三千七百圓、田中技手金六千圓で兩三日中に市會を開會、協贊を求める筈である

辻强盗の訴へは狂言

一日夜大連飛彈町六十五番地先路上に於て辻强盗に襲はれ所持の金票二十五圓および小洋七十一元を强奪されたと屆け出た小崗子久壽街二七安惠西棧かた店員楊萬裕(二〇)に對しては供述曖昧の點あるので大連署に於て嚴重取調中であつたが場は惡事包み難く當日奧町裕豐棧に立ち寄つた處、鄕里山東へ歸る知人に遇つたので實家へ送金かた依賴して手渡したが、主人に對して申譯なく途中街路樹の添木に使用してあつた棕梠の繩を以て首を絞られた如く裝ひ辻强盗にあつたと狂言屆け出た事自白、右所持金の中金二十五圓は主人の命により他に支拂ふべき金であり小洋七十一元は他からの集金であつたと

二中發火演習

譚家屯第二中學校同校教官堀海少佐志津間少佐指揮の下に同校生徒七百五十名は二日午前七時より同九時迄及び三日午前二時半より同五時迄の間に亘り水源地馬欄屯方面に於いて發火演習を行つた

集金拐帶店員

普蘭店生れ當時住所不定田傳華(二三)は豫て身分不相應な金錢を費消してゐるといふので探索中、一日午前八時半沙河口大正通を徘徊中を同行取調べたところ、右は去る十五日まで沙河口市場前廣島屋方に店員として働いてゐたが集金三十圓橫領逃走中の者なること判明、なほ餘罪ある見込で取調中

ペンキ屋轢かる

一日午後九時四十分市內春日町稻妻タクシー運轉手錦町五松吉豐(二二)は橘立町七電車通りに於いて王陽街四四〇ペンキ職孫克儉(一七)を轢き頭部外治療二週間の傷を負はした

シボレーの大輸送

大阪商船ボルネオ丸は六月廿四日ゼネラル、モータースのシボレー百臺及其他の裸自動車を積載して橫濱に入港したが、尚廿九日には更に二百二十臺の裸自動車を積出したといふ斯くの如く多量の裸自動車が米國から日本へ輸送されたことは我海運界及自動車界の新記錄であると

滿洲託兒所へ寄附

春日町滿洲託兒所に左記の通り寄附があつた▲三十圓(櫻花臺岩崎賢太郎氏)▲十圓(篠田氏)▲五圓(市內無名氏)▲五圓(鈴木氏)▲十圓 霧島町無名氏▲パン澤山(奧町日露洋行)▲菓子澤山(大山通林洋行)

◇…吉林の建設廳では今回廳內に女事務員を採用し目下筆跡の美事な事務的才能を有する女子を募集中であるが北滿に於いては最初のことなので大評判となつてゐる【哈爾賓發】

◇…滿鐵では愈來る十五日から二十四時間制を採用することゝなつたので長春驛では各箇所の時計を全部二十四時間に改めた【長春發】

民政黨内閣の出現と當地財界有力者の觀測

金解禁てふ財界當面の問題を殘して内閣は更迭した、後繼内閣は野に在る時、金解禁の即行を提唱した濱口内閣だけに財界はこれを中心に種々の豫想と覺悟を有つであらう、その反映か、今朝日米爲替は四十四弗八分の一と四分の一高を報じた、轉じて幾多の重要案件を控てゐる滿洲財界にとつて突然の内閣更迭は可成り大きい影響でなければならぬ、當地財界有力者は新内閣を如何に觀、如何なる態度で迎へるか、次に列擧して見やう。

對滿政策に注意を要す
經濟界の影響は薄からう
佐藤商議會頭談

積極政策を標榜する政友内閣と緊縮政策を看板とする民政内閣とが替つたのだから經濟界に重大な影響があるだらうと見る向もあるが事實田中内閣は

標榜 する積極政策を少しも實行してゐなかつたから、民政内閣となつても差ほどの影響はなく、むしろ緊縮政策によつて、今一歩財界の根柢を堅めれば金解禁の時期も却て早められるであらう 而して幣原氏が外相となれば對支問題の解決のうへから期待は出來ないが、少くとも支那側には或る意味で好感を與へるものと思ふ 滿洲には當面の問題として金融制度の整備改善日支關税條約改訂問題など

幾多 の重要懸案が山積してゐる秋に内閣の更迭を見たのは甚大なる影響あることで、在滿人は後繼内閣の對滿政策について深甚の注意が肝要である

滿鐵事業遂行は
政變に超越が必要
山本正隆支配人談

此際中間内閣が出現し、もし床次氏を中心として組閣されるやうなことがあれば、現政府の延長で何等新味のないことになると考へてゐたが、濱口氏に大命降下とあれば政策も大に異なる譯である 財界としては金解禁を中心として考へねばならないが、民政黨は解禁斷行を重要政策の一つと標榜してゐるから右は後繼内閣によつて實現されるとみなければなるまい、但しこれも愈斷行するとしても尚幾多の用意が必要であらう、即ち政府としては財政上緊縮方針をとるとか、公債を整理するとか民間においても整理緊縮に努力し、貿易の調節を圖る等擧國一致してこの經濟國難に準備しなければならないから今一層の不景氣も又覺悟しなければならないと思ふ 對支關係については現在甚だしく兩者間に國際感情上の疎隔を來してゐるから、内閣更迭によつて幾分緩和をみるのではないかと思ふ 只滿鐵だけは山本總裁が幾多のプランを樹立し、熱心にこれを遂行せんとしてゐる際であるから、政變によつてこれが挫折をみるやうなことがあればこれは單に滿洲の問題でなく國家的損失である この意味において滿鐵事業だけは政變に超越し山本總裁をして計畫の實現を圖らせたいといふのが一般一致した要望であらうと信ずる

斷行せよといふことだ、爲替がパーになるのを俟つてゐては日本の財界は救はれないのみか反つて危險である 國内の物價は現在の爲替相場によつてアジャーストされてゐるのだから即時斷行しても財界に及ぼす

影響 は少いと思ふ圓價が動けば銀が動き、特産界も賑はふ譯だ、兎も角政治家は野に在る時と、現職にある場合は言行の差が著しいから濱口内閣が如何なる政策の下に對支外交を進めるか暫く見たうへでないと批評は下せないが、支那側には少くとも好感を與へるであらう

在野時代の言質を實行せよ
金解禁即行を注目す
石田三井支店長談

組閣當初田中内閣にかけた財界の期待は、餘りに大きかつたせいか、甚だその期待に添ふところの薄かつたことは事實である、而して田中内閣の總辭職が究極するところ政策の行詰りであつたにせよ、その

動機 が滿洲事件にあつたことは、一部世人の同情を買つたであらう。そして二分の餘裕を殘して自から處決するところあつたのは洵に賢明な策であつた、しかし人心は既に倦でゐた、この時内閣の更迭を見たのは人心を新にするといふ點だけでもよいと思ふ所で後繼内閣たる民政黨が野に在つて叫んだ如く、金解禁を即行する勇氣あるや否やは相當注目すべきだ、僕は後繼内閣に要望したいことは金の解禁を即時

人氣の轉換を圖るのが第一
西山正金支店長談

今朝日米爲替は四四弗八分の一と四分の一高を報じたが、これは後繼内閣に對する人氣の反映と見れば觀られぬことはない、何しろ濱口首相は野に在る時盛に金解禁を提唱した人だから、それが影響したものであらうが幾ら濱口内閣にしろ無い袖は振れない

故に放慢な財政を緊縮し、國民節約を奬勵して、歩一歩と健實な政策の下に國内財政の確立を圖り、もつて金解禁の準備になすべきである

何れにしても内閣の更迭は人心を新にし沈鬱な財界に一脈の生氣を與ふであらうが、この人氣の轉換を後繼内閣が如何に利用し善處するかは財界にとつて注目すべきところであり濱口内閣自體にしても茲が人氣不人氣の分岐點となるだらう

政變などには無關係だ
自分は政治家ではないからと
上京した安田大汽社長語る

大連汽船の安田柾社長は突然二日出帆の香港丸で東上したが政變に伴ふ同氏の進退問題に關しとかくの噂あるも頭から否定し乍ら語る 二月にこちらに歸つて來た時四月に今一度上京する事にして居つたが丁度政界のゴタ〳〵と一緒になつてしまつていろんな眼鏡で見られる事になつた、大汽社長は勿論政黨人ぢあないから政府が變るからやめなけりやならないなんて理由は少しもない筈だ、世間でも逸早く辭任説が傳へられたりなぞしてゐるが自分としては丁度會社の第一期計畫も巧く行き稍社業の見るべきものがある樣だから、第二期計畫にかゝらうと思つてゐる際である、上京したら無論滿鐵總裁その他とも面會するが要するに自分の今日までの經歴を見ても解る樣に、自分は實業家であつて政治家ではないのである、今度上京したら、子供等も夏休みだから一緒に海にでも親しんで一ケ月位したら今度は子供等をつれて歸つてくるつもりでゐる

合併派株主高崎專務と會見
山崎所長の立會で

錢鈔の合併問題に關し二日午前中合併派の株主代表山田三平吉田親數兩氏は大連取引所において山崎所長立會の下に高崎錢鈔專務と會見し該問題についていつまでも紛糾を續けるは双方共甚だ遺憾である、合併贊否の株式數も總會において事實上判明してゐるとであるからしかるべく考慮を望むとの要求に對し高崎專務は左の通り回答したと

近く木下關東長官も歸任されることになつてゐるから右については木下關東長官と相談の上一身上の態度を決定したいと思つてゐる

大豆混保案と上場案を協議
けふ大連特産取引人組合臨時總會にて決定

大連特産取引人組合では二日午後二時半より取引所樓上會議室に臨時總會を開き、曩に特産懇話會乃至研究委員會等にて審議決定せる

一、大豆混合保管規定改正案
二、新混保大豆上場案

を附議決定する筈であるが兩案は左の如きものである

大豆混合保管規程改正案

一、現行別抜手數料の徴收を休止する事
二、滿鐵社線の荷繰料三十二噸八分を三十三噸とし計算する事
三、倉庫料の計算は入庫の日より起算せるを出庫可能の日より起算し免除期間及料金率は現行制度による事
四、大豆の等級は特等の外一、二、三、四等の五種とし水分率は二等以上を十三%以内三等を十四%以内四等を十五%以内とし用捨率なしとの精神により檢査する事
五、麻袋の等級を新、舊の二種とし舊麻袋は現行の舊二等迄を合

全滿聯合會の徒弟養成所
資金關係で具體化せず
◇…大連印刻業組合(下)

組合員は言ふまでもなく技術を本の印判屋サンだしたがつてその大部分は形而上的の資本も僅だし、從業員も勘い、いや勘いと云ふよりも多くの店は主人公が只一人、或は數名の弟子を置いてコツ〳〵と働いて居るに過ぎない、小手先仕事だけに大量的生産などまむろん思ひもよらない、今大連で一番多く從業員を置いて居るのは組合長の二葉君だが、それでも精々十二三人どころ、その二葉君すらが「一人で勝手に働く方が趣味としても面白い、多勢の人を使ふことなど嫌な話だ」と云つて居る。◇ 印刷業は斯う云ふ孤立的な仕事だけに、組合の向上發展と云つても是以上何うにもしやうがない、まあ同業者の品位を高め、顧客に迷惑をかけぬやう、努力しない。

組合の總會は毎年二回、一月と十月とに開かれる、組合の仕事を處理する役員會は年四回と云ふ事になつて居るが、その時期は別に定めず隨時適當の時に開く、組合の經費は組合員の店舗に應じ月最低五十錢から最高一圓五十錢まで階級を設つて徴收することにしてあるが、組合の積立金は規約違犯者の違犯金徴收、毎年の剩餘金繰入れ等を行ふに過ぎず、特別の基金制度も設けて居ないので、目下の處まだ僅に百圓足らずに過ぎない。◇ 以上は主として「大連印刻業組合」の話だが、その大連組合が中心となり、昭和二年六月、大連商議樓上で「全滿洲印刻業聯合會」の發會式を擧げた、これは確に同業者の飛躍であつてその結果名譽會長として久保豐四郎君、名譽顧問として田中千吉、水野柳治の兩君が擧げられた、會長は二葉大連組合長これに選ばれたが、大連組合ではその發會式を記念として、八年以上勤續者の表彰を行ひ、組合の發展を期した。◇ この全滿聯合會創立の記念事業として同業者を近代化し且つ向上せしむる方法として「徒弟養成所設立」の議が出たが、資金の關係上で未だに具體化しない、大連組合では明春組合創立の二十周年記念大會を開催することになつて居る、それを機會に一つ、右聯合會の議に出た「徒弟養成所設立」を具體化し、その目的達成に努めては何んなものだらう。

黄塵

◇…代りまして代り榮えのしない民政黨内閣の出現、濱口ライオンの得意や想ふべく、家の子郎黨の宇頂天や察すべし。

◇…時ならぬ回春の花、得意もいゝ有頂天もいゝとして在野時代の言責を夢忘れてはなるまい。

◇…ことに財界には當面の重大問題として金解禁の即行が目前に殘されてゐる。

◇…若し在野時代における濱口君の主張に從へば、今こそ將に解禁の絶好機である。

◇…直に即行するか、聲明するかそれとも「準備を整へる」と云ふ口實で當面を糊塗するか。

◇…恐らく濱口君の性質としては第三者を選ぶだらう、蓋し代りまして代り榮えのしない所以。

◇…合併が出來たとも出來ぬとも判らぬ裡に「不認可」とは、ソンな折務省なんてあるものぢやない。

◇…關東廳がまさか消滅した譯でもなからうに。

市況

錢鈔　前場(低落)

今朝の海外材料として倫敦銀塊は二十四片十六分の一と(十六分の一安)先物二十四片八分の一と(十六分の一安)紐育は五十一仙八分の七と(八分の三安)孟買銀塊五十五兩八分の一と(十六分の三安)滙申は六十五兩四九、滙申は七十二兩三五、大洋は九十八圓三十五錢、日米は四十四弗十六分の三と(二分の一高)米日は四十四弗四分の一と(二分の一高)英米クロスは八十四仙八分の七と(三十二分の三安)米支は五十七弗八分の五と(四分の一安)上海標金はサンマーホリデーにて休會當市の銀價は低落を呈してゐた

定期取引(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	九三五	九三〇	九三〇	九三五
出來高期近	三百五十一萬圓			

現物取引(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	九九二〇	二三八〇	二三〇〇
十時	九九〇〇	二三六五	二三〇〇
十一時	九九〇〇	二三二〇	二三二〇
十二時	九九二〇	二三〇一	二三〇〇
出來高	銀對金 十七萬二千圓	銀對洋 二萬七千圓	

商品　前場

麻袋(保合)　産地休會にて地場

定期喰合高(一日入)　前日對比較×印減

大豆	二六〇〇車	九二車
高粱	一四二五車	×
豆粕	六三七千枚	×三七千枚
豆油	二〇九〇百箱	

新規(保合)　▲包米(海城)四、六〇(虎石臺)　▲紅豆六、二五　▲元米(昌圖)

七、立會時間及受渡期日　大豆及普通大豆は同時立會受渡期日は兩者とも毎月末日
尚大豆標準見本理學的分析表は略す

市況　特産　大豆は昂騰　銀市の軟弱に…　市場電報　大阪株式　東京株式　大阪期米　東京期米　大阪綿花　大阪綿糸　神戸豆粕　横濱生糸　印度麻袋　奥地市況(二日前場)　株式　内地ボンヤリ　五品は暴落　上海爲替情報　爲替相場(二日正午)　手形交換高(一日)

平安異香（37）

葉多默太郎作　中一彌畫

處女受難（六）

「よう、お歸りだ」

春光を一番に見付けたのは、仕事場で漆刷毛を使つてゐた弟子の嘉吉だつた。職人肌のいなせな男——。

「さあずつとお入りなさつて——親方、宮部樣がお歸りなさつた」

「あゝ、宮部樣か」

柱に凭つて、組んだ腕に顎を落し、じつと目を瞑つてゐた蒔繪師の是信が、目を開けて春光を迎へた。が、目尻に二筋三筋皺が流れたばかりで、口が妙に歪んで泣き出しさうな顏になつたのは、微笑まうとして笑へなかつたのだらう。

「小父さん、お變りがなくて結構です。嘉吉さんも相變らず元氣さうだな」

「あゝ、まあお蔭で……」

「お幸さん！宮部樣がお歸りだ」

嘉吉が奧へ口を向けて呼ぶと、

「あい」

呼ばれるのを待つてゐたらしい女の聲。

「とにかく奧へお上りなさいまし」

「おや——」

ふと春光の脚ごしらへに氣のついた嘉吉、からかうやうな眼になつて、

「今お着きですか？」

「今歸つたばかりだ。家へまだ歸つてゐない」

耳を赤くして、春光は云ひにくさうだつた。

「それは〳〵」

嘉吉が、微笑ながら草履をつつかけて先に立ち、春光のために奧へ通ずる庭の折戸を開けてやつたが、春光が小門をくゞらうとすると、小聲になつて、

「親方が變な顏をしてますが、氣になさつちやいけませんぜ。先刻一寸した事があつたんであゝなんだから」

「いや。少しも氣がつかなかつた」

「それならいゝのですが」

チラ〳〵と粉雪のやうに散つてゐる梅の枝を潛つて春光は奧の部屋の障子に手をかけた。

と、同時に障子が中から開いて

「あら、びつくりした——お歸りなさいまし」

ニツコリして、緣に指をついた娘——いふまでもなくそれは幸だつた。

春光はホツとした。この顏を見るために、遙々海山の旅をして歸つたやうな氣がするのだつた。

默つて微笑をかへしたばかりで春光は部屋に上つて、一つの火桶を中に、幸と對きあつて坐つた。

「あれから半年になりますね」

「さうですわね、半年に——お立ちになつてから」

「………」

「あのお父樣の御病氣は、もうおよろしいのですか」

「すつかりよくなりました。それで安心をして歸つたのです。もう大丈夫です」

「………」

またしても話が途絶える。

待ちに待つた春光であり、何を措いても眞先に逢ひに來た幸であるのに、さて逢つてみると、格別話すことも訊くこともないのだつた。しかしながら二人には、言葉の媒介をからなくとも、直接に心から心へ、筧の水のやうに通ふものがあつて、お互の心は潤され、温められ、そして幸福なのであつた。

幸はこの半年の間に大分變つてゐた。髮がずつと長くなつて、かぐはしい色艶が增してゐる。そして帶の上に、二つのふくらかなものが着物を破りさうに張りきつてゐるのが眼についた。こんなものは、前に見たことがなかつたやうに春光は思ふ。

が、何時までも變らないのは二つの眼であつた。一沫の哀愁をこめた二つの眼は、今も深い寂しさをじつと見詰めてゐるやうな眼をしてゐる。

「お前の眼は、森の中の泉のやうだ」

春光は、何時だつたかさう云つたことのあるのを思ひ出した。

「幸さん」

春光には、先刻から氣になつてゐることがある——。

トーキー見聞記（上）

フオツクス社の試寫會

一昨年現在の昭和キネマが物言ふ映畫——フオノフキルムを大連で公開した時には殆ど顧みられなかつたが、トーキーといふ言葉と共に發聲映畫そのものも素晴らしい發達をとげ一日の協和會館に於けるフオツクス社のトーキー試寫會は非常な人氣を呼び興味をそゝつた、言ふまでもなくフオツクス社が公開したトーキーは昭和キネマのフオノフキルムと同じフイルム、メウドによるムーヴイートーンで音波を光波としてフキルムに撮影レコードしたものを再び音波に還元し增幅裝置によつて增幅し擴聲機によつて更に擴聲して發聲映寫するもので、協和會館に於ける裝置はフオツクス社撮影班が携帶して來た發聲映畫寫機のレンズが同館の機械室からスクリーンまでの距離にとゞかないために階下の廊下に映寫機を据えつけてスクリーンとの距離を短縮し、また擴聲機は通常スクリーンの背後に置くものであるが發聲映畫用のスクリーンは映寫が鮮明に出來ると同時に音響を完全に通す事が必要條件とされてゐる關係上、擴聲機をスクリーンの下に置くと共に眼障りにならぬためにまた音響を通す爲めにスクリーンの緣と同じ黑色の絹の切れを擴聲機にかけて發聲映畫映出の裝置がされた筆者は階上で聞いてゐた爲めに映寫機の廻轉する音は耳に入らなかつた、完成されたトーキーと云ひ乍ら先づ[illegible]に疑念を抱いたのは雜音だが、最初一二卷の間はいさゝか耳についたが耳なれがすると共に全く雜音に煩はされるといふことがなかつた、そして擴聲された音は雜音を消すのに充分なだけ大きく且發聲は明瞭で畫面とはぴつたりとシンクロナイズされて一分の隙もなく快いものであつた、たゞ殘念な事は上映されたものが全部ニユーリールであつてドロマテイツクなリールが無かつた事である、これがため場面轉換がサイレントに比較してどの程度ぎこちないものであるかは實際に知る事が出來なかつたが、トーキーに對するぼんやりした考へが浮んで來る

映畫と演藝

活氣を呈す　蒲田撮影所

歐米映畫界の視察旅行を終へて各方面に新知識を齎した城戸四郎氏が歸任後蒲田撮影所長として再任するや、松竹映畫の海外進出等を企て、注目され、次いで部內各方面に種々の新計畫を立て、沉來にない活氣を呼んでゐるが由來比較的因習に墮し、情實にされ易い撮影所內の空氣を改善する上からも漸進的改良が加へらるべきもので、氏の新知識が果して如何なる改善となつて現れるかは興味もあり注目を受けてゐるやうであるが、新照明法の實施、自由契約制の採用はエキスツラ難の一助となり「脚線美女優」の募集に依り、レヴュー全盛の本邦映畫界輓近の傾向に添ひ、蒲田レヴュー劇團の達成を助けることにもなり「モダン怪談」のシナリオ募集は、興行を控へて例に依つて千變一律なる怪談もの續出狀態に一新方面を展くこと、もならう。尙同撮影所における助監督の配屬の如きも氏の歸朝後一部に改革が加へられ、或一方からは兎角の解釋も加へられてゐるが、何れも氏が歸朝後各方面に亘つて大に爲す所あらんとするの主意は漸次達成せられんとして、蒲田は近頃の活氣を示してゐる

映畫界東西

◇帝キネを退社した高津愛子は森本プロに行かず右太プロに近く入社する

◇兎角の噂を生んだマキノの發聲映畫「戻橋」はこの程漸く成功し近日封切する

◇全國の主要都市に續々教育映畫會が設立されそれ〴〵活躍を開始した

きのふのフオツクス社のトーキー試寫會は大成功で參會者を驚かし好評を博したが▲撮影隊は要塞の許可があり次第明日頃から撮影を開始する▲はつきりした事は聞いてゐないが滿洲のニユースも大連で上映される筈だといふから更に興味を增すことだらう▲また映畫業者が昨日の試寫を見てどんな風に考へたか、トーキー時代か、それとも矢張サイレント主義か▲演藝館と帝國館の初日は共に大入だつたが帝國館は新經營者になつて始めての物凄い滿員振りで▲夏場に特撰物二本をならべた贅澤なプロはいさゝか映畫人の度膽を拔いてゐたが▲お客は正直なもの暑くても物がよければ入るといふことを美事に立證▲演藝館のレヴユウと稱するもの新人が集り乍ら智慧が無さすぎませぬか

滿洲日報

民政黨內閣々員の顔觸れ大體決定

【東京特電二日發】大命を拜受せる濱口民政黨總裁は二日午後一時十五分宮中より退下すると共に久世山の邸を組閣本部とし安達謙藏氏等を招致して閣員の銓衡に取りかゝつたが午後五時までに決定した分は

內閣總理大臣 濱口雄幸
外務大臣 男爵 幣原喜重郎
內務大臣 安達謙藏
陸軍大臣 宇垣一成
海軍大臣 財部彪
大藏大臣 井上準之助
司法大臣 子爵 渡邊千冬
遞信大臣 小橋一太
拓務大臣 松田源治

の各閣員であつて其他は尚未定なるも大體次の如くなるものと見られる

文部大臣 伊澤多喜男
商工大臣 原脩次郎
鐵道大臣 俵孫一
內閣書記官長 川崎卓吉
法制局長官 鈴木富士彌

三日の臨時閣議

【東京一日發電】政府は二日正午最後の臨時閣議を開き田中首相より辭表を捧呈した事につき報告する筈

牧野內府歸京

【東京特電一日發】牧野內府は調査の結果鎌倉に居らず今日午後歸京してゐる

田中、床次兩氏 再び意見を交換
今後の政局に善處

【東京一日發電】床次竹二郎氏は一日午後四時十分青山の私邸に田中首相を訪問し昨日首相の訪問に對し答禮を述べたる後今後の政局に對し意見の交換を爲したが、會見後兩氏は左の如く語る

田中首相 床次君が來られたのは昨日おらが訪問したに對する答禮の意味である、それに昨日話した樣に互に一緒にやつて行かうではないかとの事であつたので、おらも同感だと答へた、今後政、新聯盟して新政黨を組織するかどうか判らぬ、おらと床次君と一緒にやつて行くと言へばそれでいゝではないか

床次竹二郎氏 昨日田中君が見えたので答禮の爲め御訪ねした譯だが要するに之から二人で政黨の天秤棒を擔いで政界の爲めに協力して行かうと云ふことになつた譯だ、然しまだ提携に關する具體的の話はなかつたそれは追々やればいゝ

鐵道事務次官後任

【東京一日發電】鐵道事務次官入田嘉明氏勅選任命に依り運輸局長筧正太郎氏が後任に任命される模樣である

福富鐵監局長辭表

【東京一日發電】鐵道省監督局長福富正男氏は一日小川鐵相の手許に正式に辭表を提出した

組閣の大命を謹んで拜受
と、濱口雄幸氏語る

【東京二日發電】濱口民政黨總裁は大命を拜受して退出後左の如く語る

只今御召に依り參內內閣組織の大命を拜しましたので謹んで拜受致しました、之から山本顧問の御宅を訪問して閣僚の人選等につき相談した上閣僚名簿を作成し捧呈し度いと思つてゐる

首相の事務引繼は四日

【東京二日發電】田中首相は二日午後二時永田町首相官邸を引揚げ青山の私邸に引揚げたが四日午前中官邸に於て濱口新首相との間に事務の引繼を爲す筈である

濱口總裁 山本若槻兩氏を訪問

【東京二日發電】二日午後一時十六分大命を拜受し宮中を退出した濱口民政黨總裁は山本達雄男を麴町區上二番町に訪問し組閣の大命を拜受せる旨報告し且閣僚の銓衡につき男の意向を聽取すると共に同男の出廬を懇請した模樣であるが氏は更に本鄕富士見町の若槻禮次郎氏を訪問し山本男に對すると同樣の挨拶をなすところあつた

政新一致して政府に當る
さつぱりしてよろしい、と 床次竹二郎氏談

【東京二日發電】床次竹二郎氏は語る

濱口君に大命が降下したことはさつぱりして宜しい、まあこれから先の事は先になつてゆつくり考へるさ、濱口君が甘く時局を收拾してやつて呉れゝば良いが百七十一名の黨員では相當困難な事情が多からう、次の議會は當然解散と云ふことが豫想されてゐるようだがそれも其の時にならねば判らない、新黨としては昨日政友會から新黨を支持するとの聲明書を出して呉れた以上今後は政友會と一緒になつて政府に當ることにならう

非立憲的陰謀の某巨頭遁ぐ
公然の批難を虞れて

【東京特電一日發】今回の政機轉換の際に於て非立憲的陰謀者の伏在を傳ふるもの日に繁くなつて、其關係者等も公然傳へらるゝに至つた、眞僞もとより不明であるが其の影武者と目されてをる陸軍の巨頭は早くも其別莊に遁避したといふことである

鐵相園公訪問

【東京一日發電】小川鐵相は一日午後四時半園公を訪問し本日の閣議の結果を報告する處あつた

冷靜に監視 政機進展を
政友總務會申合

【東京特電一日發】政友會は重大なる時局に遭遇した動機並にその經緯については絕對論議を愼み、輕擧妄動を防ぎ穩かに辭表を捧呈し、政機の進展を監視することゝなり一日の總務會に於て之を申合せた

民政內閣阻止の潛行的策動
新黨側も頻に奔走

【東京特電一日發】民政黨內閣の出現を阻止して特殊の內閣を出現せしめ以て政局を安定せんとする策動は潛行的に且つ頗る周到に行はれてゐるが一日午後は藤村義朗男、近衞文麿公相前後して園公を訪問し孰も約一時間にわたり會談し更に小川鐵相之に次で同じく園公と會見してゐる、一方新黨側でも一日夜有力なる某幹部を鎌倉に派し同地に在る牧野內府と密議せる事實あり總辭職を翌日に控えて此等の策動は頗る注目されてゐる

豫算を緊縮し金解禁斷行か
自分は辭職する必要ない 馬場勸銀總裁談

【東京特電二日發】馬場勸銀總裁は語る

民政黨內閣の出現は憲政の常道から云つて當然の事である、何れの內閣が實現するにせよ財政の緊縮、公債の整理は刻下の急務であるが就中民政黨は其の政策の中に之を明示して居る以上必ずや本年度實行豫算は固より明年度豫算も極力緊縮し斯くて後に於て金解禁を斷行し、財界の痛を一掃して常態に導くに相違ない、民政黨內閣が出來たら自分が辭職するやうに傳へられて居るが滿鐵や東拓と違ひ勸銀總裁が政變毎に更迭しては堪らぬ、勸銀の仕事は政府の命令外一歩も出て居ない、宛もレールの上を走つて居るやうなものであるから政府が强ひて橫車を押さぬ以上自ら辭職する理由は毫もないと信ずる

滿鐵總裁の進退 政變と俱にしない
政務官とは立場が違ふ

【東京特電一日發】政機動搖に伴ひ山本滿鐵總裁の進退に關し昨今種々の說を傳ふるものあるも同氏の進退に就いては未だ何等具體的の決定を見てをるものではない、即ち一般政務官とは自から其立場を異にし更に一面特殊の使命を有する會社であり、その事業上重大なる關係あり、極めて周到なる處置を講ずべき責任を帶びてゐるのであるであるから政變と同時に遽に變動を見るが如きとはない模樣である

植民地首腦部 當分は留任
事務を整理のために

【東京一日發電】內閣總辭職と共に川村臺灣、山梨朝鮮、木下關東、兒玉朝鮮政務總監等の植民地首腦者も當然辭表を提出する事となるが此等は事務の整理に多少の時日を要するを以て今直に辭任歸朝する事なく新內閣成立後も當分留任するものの如くであるが山梨總督は取り急ぎ歸京する筈

文部異動發表

【東京一日發電】文部省辭令本日左の如く發表さる

任社會教育局長(二等) 宗教局長 下村壽一
專門學務局長 西山政猪
任宗教局長(二等) 實業學務局長 赤間信義
任專門學務局長(二等) 文部書記官 窪田治輔
任實業學務局長(二等) 文部書記官 木村正義
任學生部長(二等) 督學官兼書記官 小尾範治
任社會教育官兼督學官(三等)命社會教育局成人課長 石丸優三
任文部書記官(五等)命學生部調査課長
東京女高師教授堀口きみこ
任督學官兼東京女高師生徒主事元如故(三等)
東京女高師教授 成田順
兼任督學官(三等)
東京女高師教授西野みよし
兼任督學官(五等)

租稅收入減少

【東京一日發電】四月末現在の租稅收入は七億八千七百一萬餘圓で所得稅、酒稅を始め兌換券發行稅、鑛業稅、砂糖消費稅、取引所稅等皆減收を告げ營業稅、相續稅は稍增收を示せるも總額に於て前年より三千七十六萬圓の減收である、而して印紙收入、專賣收入が各五

畑軍司令官赴任期
十日頃東京發

【東京一日發電】畑關東軍司令官は十日頃出發旅順に赴任する豫定である

蔣氏赴奉し學良氏を訪ねん

【奉天特電一日發】張學良氏の入關說は去る廿七日日支の各機關及び通信に於て相當の確實性あるが如く傳へられたが、一日朝來又も支那側から學良氏入關說が流布された、これは前回と同樣單に噂に止まり學良氏は目下北陵の別莊にあり、一日朝は蔣介石氏の代表胡經文氏の來訪を受け、午後は翟文選氏の私邸を訪うて省長の辭意を翻さんことを懇望し、財政整理に關しては翟氏の建言を容れることにより漸く慰撫に成功したと傳へられてゐる、然も信すべき筋の情報によれば學良自身は入關を希望してゐるが東北四省の實情に徵し關內の政局好轉せざる以上不可能と見られ、故に或は蔣介石氏自ら奉天に來ることになりはせぬかとの說が高い

蔣氏の壓迫を憤り反動分子頻に策動
山西軍將領の總辭職說傳はり 閻氏の下野外遊は疑問視さる

【天津特電二日發】閻、馮兩氏の下野外遊は段々具體的に進行しつゝあり、天津警備司令部は當地郵船會社に對し五日塘沽出帆の南嶺丸の借切りを申込んだが時局の進行と共に閻錫山氏の地盤たる平津地方は俄に

蔣系の壓迫を受け山西系部內には相當不平が釀成されて居る事實があるので、今次の下野外遊もその不滿の現れと看られ蔣氏の感情も亦漸く硬化し山西系將領は連袂辭職の意をほのめかして一層双方の感情は疎隔しつゝあり

更に南京二十八日天津特電に據ると馮派の孫良誠、宋哲元、[illegible]一派の蔣氏に對する反感は其頂點に達し是等諸將の間には頻繁に反蔣計畫に對する文書が往復されてゐる一方南京政府內部にも汪兆銘一派も亦蔣氏の獨占的舞臺と地位に極度の反抗を抱き居り蔣氏の態度如何によつては急轉直下的に局面の

緊張を 見るもはかり難く、閻、馮兩氏が南嶺丸により五日赴日するものとは一般に信じられてゐない

炭界の前途强調
濠洲炭坑の罷業は撫順炭に影響少し

今春來の濠洲炭坑罷業が愈永引き波止場人足まで之に參加した爲め五月中旬來濠洲方面は石炭の供給激減して英國炭、カーチフ炭等の需要急增すると共に惹いて昨今は日本內地市場にまで同方面より引合續々行はれるに至り爲めに內地三井三菱等大手筋の手を通して俄然內地炭界並に船腹界共活況を呈するに至つたが右に就き滿鐵販賣課販賣係主任は次の如く語つた

實は 先月中旬頃から三井三菱の手を通じて私の方にも二三萬噸撫順炭の引合があつたが先方は塊炭の希望で當方としては切込炭ならば兎も角塊炭では商談成立困難であると思ふ、內地でも濠洲向塊炭の商談成立が盛に傳へられてゐるが現在では塊炭の貯炭は積極的に積出す程餘裕も無く亦噸十三圓(F、OB)見當で手離し得るかどうか疑問である、尙ほ在京中の小川販賣課長の

消息 によると昨年は電力用炭が前年より約廿萬噸消費增加して居り彼此綜合すると本年は雨量も少いし炭價は現在が底値で漸次高調を辿るのではないかと思はれる、即ち當方への注文丈けでも五、六兩月を通じて

閻氏の外遊を蔣氏は許可せず
閻氏再び諒解を求む

【北平一日發電】昨日の會見に於て蔣介石氏は閻錫山氏の外遊を阻止し、國民政府主席として閻錫山氏の辭職外遊を許可せざる意嚮を示したため閻錫山氏は本日蔣介石氏を訪問して重ねて諒解を求める事となつた

反動勢力は最早存在不可能
蔣氏久し振に長廣舌
北平にて 前田特派員

二十五日北平に到着した蔣介石氏は國民政府主席、英語ではプレジデントといふ肩書が附いてからは初めての入平であり、殊には今太原に馮玉祥氏と閻錫山氏が手を組んで打つてゐる大芝居の一方の敵役を引受てゐる時局の中心人物といふので、宿所北平飯店に入つた瞬間から內外新聞記者が押すな／＼で押掛けてゐるが、由來蔣介石氏は新聞記者に對しては甚だ手强い、殊に北平の記者は昨年西山碧雲寺に自動車で日參して[illegible]ひばかり喰はされた苦い經驗もあるので、今回も彼のインタヴューの機會を得ることは容易のことではないと、半分諦めてゐたところ廿七日朝九時向ふからわざ／＼我等を招待して會見することになつた

◇

場所は北平ホテルのルーフの大廣間、茶菓を饗するといふ鄭重振り、北平新市長の就任式に參列した爲め定刻より遲れて十時に姿を見せた、長軀を淸楚な嗶嘰の中山服で包み禿あがつた額、短く切つた口髭、勁健潑剌たる顏色である、短時間の會見だから御質問に應じて意見を述べたいといふ口上であつたが、一記者が「今次北上の目的は何か」と月並の質問を發するや待つてたと言はんばかりに威勢よく椅子を離れ滔々懸河の辯を振ふこと正に一時間、最後まで一の質問をも挾むを許さなかつた、草稿を用意したことなどから考へて初めから自家宣傳をやる好機會として待つてゐたらしい、キー／＼と響く浙江訛、熱して來ると少し耳障りであるが新聞記者に對しこれほどの大演說をやつたのは近來珍らしいことであらう、以下はその要旨である

◇

余が昨年北平に來てからこゝに一年を經た、北平の地は極めて重要で政治軍事百般のことを親しく觀察する必要があつた、偶々西北問題が起り之が善後處置及び和平統一に就て閻錫山氏と會晤商議するのが今次北來の重要なる使命である。余は今日諸君に向つて一言を呈したいものがある、それは世間の人、就中外國人が支那の國情及び革命の進步に對して動もすれば表面皮相の觀察に止まり眞實を了解しないことである、是は獨り外國記者のみでなく支那人記者にも此嫌ひあるを免れない

◇

觀察の錯誤點は之を約言すれば即ち民國以來こゝに十八年、內外人殊に北平の內外人は過去十八年の歷史に囚はれて現在の革命の新勢力を明瞭に認識する能はざることが是である、諸君が軍閥を觀る眼と觀念で現在の革命勢力を觀るのは大きな間違ひである、現在の革命勢力は國民黨の指導下に在る三民主義の新しい時代のものである、民國十五年以前の支那は封建勢力の割據時代軍閥の專橫時代であつた、民國十五年から十七年北平克復までは軍閥勢力と革命勢力の消長時代であつた

◇

此過渡期間中あらゆる反動勢力即ち軍閥官僚、共產黨、貪官污吏が攪亂に夢中になつてゐたのである、之は革命の過程中必有の現象で奇とするに足らぬ、建設成功すれば一切の反動分子は存在を許されないのである現在は即ち建設時代である、本年三月より今日に至るまで黨義に違背し三民主義に背叛する者が中央の兵力を以てする討伐を俟たずして自滅したのは即ち之を雄辯に證明するものである現在支那の軍人の腦中には三民主義が入つてゐる昔日の軍人を觀る眼で今日の軍人を觀るのは根本的の錯誤である、李明瑞は廣西派の嫡將ではなかつたか、韓復榘は馮玉祥の嫡將ではなかつたか然し彼等の統帥者が一度中央より離叛すれば李も韓も直ちに中央に歸順したのである、今後軍閥が再現する可能は無い、反動派、共產黨、改組派が陰謀を用ゐんとするも能はぬ所である

◇

滔々とこゝまで論じ來つて蔣氏は一段聲を落して諸君が今日余に聞かんとすることは馮玉祥氏に對する問題であらうと問はれぬ先に馮氏に對する處置に就いて言及して曰く

馮玉祥氏は大勢を知らず、改組派に騙され自己の兵力を恃んで中央に反抗した、中央は綱紀を振肅する爲め相當の處置を採らなければならなかつたのであるが馮氏は既に悟る所あつて外遊するに決心した、中央は和平統一政策貫徹の見地から寬大な處置を取り深く追及しないことにしたばかりでなく馮氏が過去に於て革命に努力した功績に免じて保護を加へ、或は政府より外國視察の名義を與ふることになるだらう、閻錫山氏は忠誠篤實してゐるが中央は最近閻氏を西北宣慰使に任命し馮氏去つた後の軍事善後に閻氏の手腕を必要とするから閻氏は馮氏に對する小信を以て公義を棄てることはあるまいと信ずる

政變に關係なく豫算を編成
關東廳の大體方針は今月中旬までに決定

關東廳昭和五年度の豫算は內閣更迭と何等關係無く從來の儘編成をする意嚮で財務部では各課の豫算を六月末までに一括し大體の方針を七月中旬までに決定し在京中の西山部長のもとに報告することになつてゐるが、本廳に於て五年度の新規事業と目されるものは內務局方面に於ける地方課事務分掌の社會係と學務課の社會敎化事業係とを統制して社會課を設けることであるこれが理由は現在地方課は地方行政、民政署長會議、司法及登記、兵事、氣象、通信、交通、海事、電氣、南滿鐵道、社會事業、內務局中他課の主管に屬せざるもの と云ふ廣範圍に屬し到底社會事業の完全に遂行することができぬためである、又學務課としても同樣敎育上の體系を確立することの重大であるため社會敎化事業に手が伸ばされぬ缺陷あるためである、次に殖產課方面に二課分離說は殖產課の事務範圍が 農、水產、畜產、商工、林業、鑛山、地質、取引所、度量衡、勞働問題、軍需、工業等に分れ到底事務官一名の監督では事務が進捗しないとの理由であるが、五年度の豫算には提出しない方針である、警務局方面では、保安課の所管事務となつてゐる司法事務を刑事課により統制し司法事件の統一を計ると云ふにあり衞生課としては關東廳直屬の試驗場設置を新規事業として豫算を提出する意嚮であると

官制改正案中一部審議

上京中の西山關東廳財務部長よりの來電によれば關東廳官制中遞信局關係の分外二三は二日法制局の審議を了つたといふことであるが全部の改正も或は後繼內閣の手によつて實現されることになるかも知れないといふ

官制改正は自然實施不可能
民政黨內閣の出現で 關東廳の新規事業實行不能

民政黨內閣出現に對し關東廳方面では長官其他二、三の更迭は當然免れざるものと覺悟しながらも所謂憲政の常道から見て民政黨內閣の出來たことは必然であるとしてゐる、又關東廳としての豫算事業關係は此二ケ年間は未だ政友會の積極政策の影響を受けずして前民政黨內閣時代の豫算方針を踏襲して來つたのであるから差當り大した影響はないが四年度に實施すべき官制改正が疑問となり更に五年度から實施の計畫であつた各種の新事業が畫餅に歸するのであらうといふ點で少からず失望されてゐる

芳澤公使赴滬延期か

【北平一日發電】芳澤公使は來る八日塘沽發長平丸で大連經由十一日上海着の豫定であるが後繼內閣の成立に依り數日延期されるやも知れぬと

東亞經調局理事決定

【東京一日發電】東亞經濟調査局は本日大川周明、入江正太郎、佐田弘治郎、副島道正、鶴見左吉雄、長野朗氏を理事に決定した

昨年の約倍に上り昨年の全國送炭實額は約二千八百八十萬噸であつたが

本年 の全國送炭責任基準は四月以後五分減の二千七百十七萬噸で引續き七、八、九の三月間五分減を實行することになつてゐるから何れにしても當分硬化材料たるを免れぬ

爲替騰勢
組閣完了後は鎭靜せん

【東京二日發電】二日の爲替市場は前日來の强調の氣先を受けて寄附に於て正金建値の引上げあり紐育對日爲替が前電に比し約半弗高の四四弗四分の一となつたので期近物對米四四弗四分の一對英一志九片八分の七の賣唱へに對し買手は二ポイント高値の對米四四弗二分の一對英一志一〇片丁度を唱へ强氣筋では四五弗出現を期待して買應ぜず目先一層昂騰の勢ひを示して居るが斯くの如き突飛な騰勢は組閣が完了し大藏大臣も決定してしまへば人氣は冷靜に歸り反落を來たすのでは無いかと見るものもあり時節柄貿易の出超[illegible]換期に當りて輸入手形の取極めも一巡して居るので相場の居處は四五弗近くに定まるであらうと見るもの亦一方に存在する

十億弗に近い米國の東洋投資
大部分は日本及び支那證券

【ワシントン一日發電】アメリカ商務省の調査に依れば千九百十四年乃至千九百二十八年の間に於てアメリカの投資家は十億弗近くも東洋諸國の證券を購入したが此の大部分は日本及び支那の物である、內譯を見ると右金額の內東洋諸國の政府、地方廳及び都市の公募された公債が六億四千萬弗を超えて居り、其の他實業及び博愛事業の社債で公募されざるものに對する投資も巨額に上つてゐるが此の種の投資は支那のみにて一億四千七百萬弗を消化してゐると

京阪高速度電鐵認可

【東京一日發電】京阪新高速度電鐵は豫て鐵道省に認可申請中の處一日認可と決し直に指令が發せられた

滿洲蠶絲の春繭買出

滿洲蠶絲會社では六月十七日から春繭の買出しをしてゐるが、七月

鮮銀券發行高

二十九日(前週末)現在の朝鮮銀行券發行高は左の如し(單位圓)

發行總額 九八、四四五、〇二二
正貨準備 四八、四七九、五八八
保證準備 四九、九六五、四三三

職業別の郵便貯金
商人が一番多く次は官吏と軍人

關東廳遞信局管內の郵便貯金は年々不景氣知らずの增加をなしつゝあるが之を昭和三年度末現在の預入高につき各職業別に見るに預入者數は商業最も多く總數の三割一分を占め金額三割六分九厘にして即ち何れも三分の一を占めて居る、商人に次では官吏軍人で人員二割八分七厘金額の二割八分五厘、諸業者の被雇ひ職工一般の使役人の人員一割六分五厘金額一割四分四厘等である、然るに預入者一人當平均預金高に就て見るに社寺其他團體の百七十一圓の最高にして農業の百二十三圓無職業の百四圓、漁業職業船夫の九十八圓等之に次ぎ商業の第六位となるのも面白い現象である

森重支署長拓務省入

【東京一日發電】本日左の辭令發表さる

任拓務事務官(六等) 關東廳警視兼同事務官 森重干夫

德泰京城支店 本月十五日開業

當地の德泰公司は今回京城明治町一丁目五九番地に支店を[illegible]般赴任した廣澤俠夫氏を支[illegible]任命する筈で過般來京[illegible]び支店の設置方を出願中で[illegible]多分上旬中には認可さる[illegible]日頃開業の豫定であり今後[illegible]界に雄飛するものと期待さる

安樂椅子

政變で特に[illegible]る各植民地の[illegible]特殊會社は[illegible]が手に附かぬ[illegible]あらうが▲關[illegible]滿鐵なども[illegible]洩れず寄ると觸ると後任[illegible]裁の噂で持切り▲關東長[illegible]せ憲政系の官僚であらう[illegible]けで湯淺倉平、塚本淸治[illegible]人々が噂に上つてゐるが[illegible]直な人であるが後者は[illegible]代物でないとの評判▲滿[illegible]は山本氏の大きな足跡を[illegible]なかく難しいので松岡[illegible]昇進ならば內外とも異存[illegible]らが山本氏に對する情義[illegible]本人が承諾しさうもない[illegible]松岡氏の留任乃至昇任運[illegible]うと眞劍に考へてゐる

滿洲日報

民政黨内閣出現

◇

田中政友會内閣掛冠の後、新内閣組織の大命は果然民政黨總裁濱口雄幸氏に降下した。是れ國民大多數の想像し得べき必然の趨勢であつて又首肯すべき當然の成行きであらう。我等は今回の政機轉換の素因に少からぬ疑問を懷きながらも、兎に角我憲政が常道を辿つたことを欣ばざるを得ない。

◇

事此に至るまでには多少の經緯があつたに違ひない。政機の轉換に直接の發動をなした人々は自ら他の内閣組織を夢みたに違ひない。又貴族院を初め政界財界の有力者の中にも民政黨内閣の出現を欣ばずして中間内閣乃至は床次氏の第三黨による内閣の出現を希望したに違ひない。而して比較的西園寺公に接近し居る人々は一兩日來猛然たる運動を開始し、以て公の意を動かさうと努めたことも掩ふべからざる事實である。而も公は儼然として此等の策動に耳を藉さず其の所信に從つて、反對黨たり第二黨たる民政黨の黨首濱口氏を奏請した。近年に於ける我政變史を見るに、西園寺公がよく明敏なる判斷を誤たず、我憲政をして常軌より脱せしめざらんことを心掛けた腐心の跡を窺ひ知ることが出來る。此の點に我等は公が邦家に奉ずる赤誠を多とせざるを得ない。

◇

然しながら、民政黨内閣果して政局を安定せしめ得るや否やそは第二段の問題である。園公としては單に政機の轉換を常軌より逸脱せしめぬやうにしただけのことであつて、今後の政局に對しては、各黨各自らの責務を顧み、相倶に國政の健全なる運用を期せなければならぬのであるが民政黨としては、第一に對支外交に於ける從前の蹉跌に對して名譽を恢復すると共に、財界の整理に對して周到なる施設を行はねばならぬ。此の點果して國民多數の期待に副ひ得るや否や、濱口氏の健康亦た此の重大なる政局を双肩に擔ふに堪え得るや否や、聊か懸念なきを得ない。

◇

今日に至つて虻蜂とらずの結果を得たのは床次氏其の人である、氏は往年政友本黨組織以來常に兩大政黨の中間に介在しキヤスチングボートを握ることによつて自ら政權に近かんことを焦慮し來つたのであるが、不幸にして悉く思惑外れとなつた。今回の政變の如きも、氏自身としては内心窃に期待する處あつたであらうが、一方には薩派に牽制せられて、政友會内閣に對する積極的支持を躊躇したため遂に政友會との衔合による政權掴得に失敗した。首鼠兩端、常にガラにもなき策を弄するものに對して好個の教訓といはねばならぬ。

◇

斯くの如くにして床次氏一派は其の半は政友會に加はり、他の一半は民政黨に走るに至らう、新黨の分裂は當然ながら、我等は二大政黨對立の意義から見て政友會が其の結束を健全にし、隱忍自重以て國民の信望を復し他日の蹶起に備ふるに努めんことを切望せざるを得ない。孰れにしても既成政黨は漸く受難期に際會してゐると思ふ。我等は既成政黨の興頽の如き敢へて意に介する處でないが、政局の安定により力強き國策の遂行を第一義に置く見地から、總ての政黨が在來の政戰樣式を一變し、政黨政治の信を國民に繋ぐことに努めるのが此の際の要務であると思ふ。

滿蒙鐵道驛傳競爭

南里選手を待つ間に 營口小學校で講演

驛傳競爭を教材に熱心な校長

(第四十三信)　營口にて　藤井紅班選手

「ジ　コアリセンデ　ショリーチ ウヤオクル」といふ悲電に遂に一歩を餘儀無くされた營口の……

押流されて來る泥砂に惱む

河港市としての營口

(第四十四信)　營口にて　藤井選手

百餘年前には未だ海中に在り其後も潮滿つれば沒したから沒溝營とも稱せられた營口も河港市とし……

入學選拔法改正案に就て

S生

二十三日朝刊所載の中學選拔法改正案に就て……

投書歡迎

ラヂオ英語講座

大連放送局七月三日午後七時三十分

講師大連彌生高等女學校茶谷茂

第十四回 (第十四週第八課)

A DOLL-STORE.

1. What can I show you, sir?
2. Show me some dolls.
3. These are good ones.
4. How much are these?
5. These are five yen each.
6. You have two prices.
7. No, sir, we sak the real price.
8. I will take this one for four yen and fifty sen.
9. All right, sir, and don't you want anything else?
10. Let me see those on the shelf.
11. They are specially made ones, sir.
12. What do you ask for them?
13. This one is seven yen and that one is ten yen.
14. If you come down a little, I will take that one.
15. All right, sir, you shall have it for nine yen.
16. Then I will take it.
17. How would you like those Chinese dolls? They are rather cheap. Those on this shelf are one yen each and those on that shelf are fifty sen.
18. Then I will take two one yen ones. My little daughter is very fond of dolls.
19. Anything else?
20. No, nothing more to-day. Please make a parcel of them.
21. All right, sir.

滿日詩壇

特產

滿日案内

滿日地方版

奉天

確定してゐる外來野球チーム 七月九日國大を始めに 關西大學、松山高商

今夏奉天滿倶と試合を擧行することになつてゐる外來野球團中左のチームが確定してゐる、時間は日曜は午後二時半から日曜以外は午後四時から開始される

一、七月九日(火)對國學院大學
二、七月卅一日(水)對關西大學
三、八月十一日(日)對松山高商

東省實業定時總會

東省實業株式會社の第廿二期定時株主總會は廿九日午後一時より同社事務室に於て開催され昭和四年上半期(十二月一日より五月卅一日に至る)營業報告書、貸借對照表財產目錄、損益計算書を附議承認し損失金處分案は原案通り可決した猶當期總益金は廿一萬四千三百卅四圓五十七錢、當期總損金は廿一萬五千三百八十六圓八十四錢差引當期純損金は九百五十二圓廿七錢である

簡閱點呼施行

奉天署管内の簡閱點呼は來る七月卅、卅一日の兩日午前八時から彌生小學校において施行されることになつたが點呼を受けるものは卅日は二百一名、卅一日は九十三名であると

人事

▲藤田關東軍經理部長 一日朝虎石臺へ ▲築島哈爾賓事務所長 一日急行にて長春より過奉赴連 ▲守田奉天民會長 一日朝長春より歸奉 ▲大林撫順署長 一日朝大連より過奉歸撫 ▲全大阪柔道遠征團 一日大連より來奉同日撫順往復 ▲木下サーカス團一行六十八名 一日長春へ ▲内田奉天領事 芝罘領事館に轉勤することゝなつた内田領事は七月中旬赴任すると ▲三浦領事官補 今回蘭領事に任命された

長春

スポンヂリーグ戰 舊グラウンドに於て三十日から開始さる

長春スポンヂ協會のリーグ戰は愈三十日開始され、同日午前九時各チーム選手は舊グランドに參集、鐵火軍の手に保有された優勝旗及びカツプの返還式あつて得丸會長の挨拶及び始球式にて午前九時半CD倶樂部對列車區の第一回戰開始、三A對二にてCD倶樂部の勝利に歸し續いて正午から鐵火軍對操車軍の試合となり之亦三A對二で鐵火軍の勝ち午後二時から濟寮對瓦電軍が開始し三對一にて濟寮の勝ちとなり午後四時半當日最後の拔天軍對憲友軍が開始したが降雨の爲め拔天軍六憲友軍一にて六回戰で終つた、時に五時半

滿洲繪筆遍路 大野斯文

(三) 鹽田の風車(普蘭店)

風にくる／＼風車、近寄つて觀るとかなりに大きい、然も帆布は鹽業會社の紋散らしで仲々乙だ、下の横木が首の高さにあるので遂機械體操的衝動に驅られ、ぶら下つていゝ氣になつてると何とも云はずぐる／＼廻り出した、吃驚して飛降りやうとする中に溝の上に來て止まつた、濫水堀の中で海水浴をやつてる子供達が大喝釆。後で吾乍ら馬鹿な男だと思つた。

步兵隊の露營

遼陽駐剳步兵第廿聯隊では此の程城東我眉庄に於て露營演習を行ひ廿七日迄に全部歸營した

長春軍雪辱 對撫庭球戰

過去數年間六回に渉つて撫順軍の爲め慘敗に慘敗を重ねた全長春庭球選手は本年こそは多年の屈辱を一掃すべくひたすら腕を磨き三十日長春社員倶樂部に於て午前十時から行はれた春季試合に臨んだが流石に今回は長春軍の意氣軒昂常に敵を壓して一回戰に於ては長春五組、撫順二組を殘し二回戰に於て見事遠征軍を敗り始めて雪辱した

新劇協會集會

長春新劇協會は毎週日曜日脚本朗讀や練習にとりかゝることゝなり三十日午後七時半から社員倶樂部に會員が參集して、參集者男十三名、女子四名、最初の三十分は松宮氏の演劇學講義ありそれより脚本選定、其の他につき打合せたが結局鈴木泉三郎氏作火あぶり、有島武郎氏作ドモ又の死、及び外に和洋二種を選び練習して八月中旬長春座に於て公開することゝなり次の日曜日には脚本朗讀を始めるある

と、尚ヤマトホテル納涼園に於て野外劇を行ふ件は懸案となつてゐたが若し實行することになればチリコフの森の秘密を上演する由、九時半散會

營口

遣外艦三隻 十日に入港

第二遣外艦隊司令官伊地知少將の坐乘せる木曾は驅逐艦「槇」「桑」と共に十日入港の旨其筋へ通知があつたので、地方事務所では歡迎の準備につき打合せ中であるが乘組員は木曾四百名「槇」「桑」の二驅逐艦は各百名であると

商業實習所の實習販賣

營口商業實習所は實習機關として營口市街元長壽堂跡の家屋を借り受け、二十九日から實習販賣を開始したが開店披露として一週間景品付賣出をなすと

荒川領事歸營

領事館管内を視察中の荒川領事は五湖嘴盖平復州方面の視察を終へ二日歸營した

柔劍道の暑中稽古

營口武德會支部では本月二十二日から三十一日まで柔道、八月一日から十日まで劍道の暑中稽古をなす筈であるが、會員外と雖も希望の向は來場を歡迎すると、稽古時間は毎日午後四時から五時までゝ十分

撫順

荒繩で縛り上げ金品を強奪 撫順楊柏堡雜貨商に 又々六人組拳銃强盗

三十日午後七時五十分撫順楊柏堡雜貨商趙長山(三一)方に又々六人組の拳銃强盗侵入店主に傷害を加へた上店員五名を荒繩にて縛り上げ金票九百三十八圓五十六錢を强奪し去つた椿事突發した、探聞するに賊は前記時刻客をよそほひ表玄關より雪崩込み二名は見張をなし主魁らしき五尺六寸の怪漢は趙長山の頭部を拳銃を以てなぐりつけその場に昏倒さし他の二名もモーゼル拳銃の銃口を向け店員直隷省生れ張瀛祥、楊成林、李髮徐、候德明、王成貴の五名を高手小手に縛し他の一名は內部東北隅の金庫を破壞し金票五百〇四圓、現大洋三百三十六元(金票換算三百二十二圓五十六錢)奉票六千元(換算金票八十五圓)金緣水晶の銀鎖時價二十二圓、腕時計五圓、總計邦貨九百三十八圓五十六錢を强奪

悠々

と煙草をふかし乍ら三名は南方へ殘り三名は東方へ手分して立去つた、急報に接し撫順署では非常線を張つたが神出鬼沒の賊團は巧に警官をまきその影すらも見せなかつた

鮮支人亂鬪

一日午後一時半西公園下水源池の大廣場で鮮支人三十名大格鬪を演じてゐるとの急報に接した撫順署より杉町警務主任、蜂須賀高等主任以下十數名數臺の自動車オートバイに分乘現場に急行同二時漸く之を鎭撫、數名の關係者を引致したが、右事件の原因は同所で作業中の佐藤組苦力頭萬蘭芝(二七)と閻某兄弟との金錢上の事より端を發し前記の始末に及んだもので詳細は目下取調中

機械軍遂に勝つ アマチユア決勝戰

アマチユア野球大會に三勝せる庶務軍と機械軍との決勝戰は一日午後三時十分より永安臺第一球場で行はれたが何しろ最後の決勝戰とてフアン頗る多く應援團の意氣まさた物凄きなかにバツテリー庶務吉野、波多野、機械白石、野口、淸水(球)吉野(壘)兩氏審判のもとに庶務先攻にて開始、庶務吉野好投したが六回裏の破綻から結局十對三にて機械優勝、閉戰五時三十分

戀の鞘當て 被害者重態

直隷省生れ現龍鳳坑、張國俊(三〇)はある人の世話で六月始め陶氏(一〇)と言ふ花のやうな麗人をめとりその見る目も羨ましいやうな親密振を見せつけてゐたが三十日午後九時頃同坑の小把頭王樂山方を訪ひ同十一時三十分頃歸途に就き龍鳳選炭所東部踏切の北方三百米突の路上に差蒐ゝるや後方より疾風の如く襲ひ來つた怪漢の爲顏面頭下、後頭部こ各骨膜に達する重傷を負はされ虫の息になつてゐる處を通行人に發見され家に運れ歸られたが原因は戀の鞘當、犯人は終始無言でこの兇行を演じ搭連方面に逃走した

煤都餘燼

現撫順地方委員も今秋十月で任期滿了となる

×

その慰勞の目的で地方係主催淸太祖を祭れる「東陵」見物に三十日出掛けた

×

一行は地方委員全部と日頃關係深い中野庶務課長、竹中地方係主任濱田、鯉沼氏等十七名

×

午前九時三十五分撫順發深井子下車、それから馬車も腕車もないのでテクシーときめた

×

に辿りついた頃は炎天下の徒步旅行始めての事とて何れもへト／＼

×

東陵から奉天までの間寺西、後藤、愛川氏等二十八貫以上の連中自分の身體が運びきれず灼熱下の路上に倒れて助けてくれの悲鳴

×

幸ひ通り掛つた荷馬車の荷物をやけに卸しそれに乘つて漸く奉天へ

×

だが「粹山」で美形連にとりまかれて冷ビールをきこし召す時は世界徒步旅行者喰への元氣

×

然し午後十一時五十五分の列車で運ばれて歸つた翌日瘦我慢の祟りで足腰のたゝぬ人が半數以上

黄海北部の水質 (下) 中島兼文

此附近水比重については二三、五〇以下及び二三、五〇以上の二つに分て考察するに、下層にありて二三、五〇以下の輕比重を現した回數は一回(一月)上層にありては七回(一月、二月、三月、六月、七月、八月、及十二月)であつた。

◇

換言すれば上層はあつては夏冬の二季に於て稍輕比重を現はし春秋二季に於ては稍重き比重を現せるに反し下層にては殆ど周年に亘つて稍重い水比重を以て滿たされてゐたのである。而して下層にある稍重い水質は温度に對しては鈍感性にして、從つて水深纔か五十米突を超えず、殊に三方大陸に圍まれて氣象の變化を感受し易き水國なるにもかゝはらず下層に於ける水温の變化は上層のそれに伴はざる事實が自から肯定し得らるゝのである。卽ち昨年の下層水温の變化を見るに、一月以降六月中旬迄は五度以下の冷水温を示し(表面にありては三月中旬以降五度以上に上昇)八九月の頃表面水温は二十度以上に上昇せるにもかゝはらず下層にては、十度未滿の水温を保持してゐたのである。然らば水比重稍重く温度に對して鈍感性を持つ下層水質は一種の海流であるか?と云ふ疑問を生ずる譯であるが、想像し得らるゝ海流は對馬暖流の北上支流のみでそれが果して此の附近迄派し得るや否やの問題に歸着する事になる。乍然、馬暖流の分派としては性質上比重少き點、原則として上層に於て論議せらるべき點、より推せば海流ならざるべく、此の附近特有の固有水帶の存在を認むる事が穩當ではあるまいか。卽ち黄海北部は沿岸水と固有水並にその混合水とより成立してゐると推論する事が妥當であらう。尤も「九月以降黒潮支流の黄海に入るものは朝鮮沿岸にのみ止まり、水は多く寒流に轉じて臺灣海峽を支那大陸に接近して南下する」と謂はれてゐるが此の寒流云々に就ては詳細なる研究を遂げたる後更めて所感を述ぶる事にする。

◇

渤海は、黄海北部に比して一層水比重が輕い。殊に多數の河川之に流入するを以て著しく比重を減ずるのであつて、前述べた下層固有水團が渤海に入り込み得る事は確實であるが其影響の範圍に關しては遺憾乍ら不明の點が多い。卽ち二三、五〇以上の水團は廟島列島の北方、老鐵山水道の深所を通過し陸地に添ひて左右に分岐するやの觀を呈する。尤も此附近は潮汐流の影響甚大なるが爲め、上下層を通じての流向並にその強弱は潮の干滿に伴ふので單に水比重並に水温のみの觀測では鮮好なる結果を得られざる點が頗る多いので注意すべきである。

上記の水質に關する推論を以て本年一月以降現在まで如何なる變化を現はしたかに就いて見るに、前述の所謂下層固有水が前年同期に比して頗る優勢であつた事を示してゐる。卽ち山東角附近に存在する沿岸水帶の幅は著しくに狹められ他面に於て黄海北部の下層は二三、五三乃至二四、〇二の固有冷水帶で占められたのである。參考の爲め過去の記錄中より四月の下層水比重を拔書き表示すれば次の通りである。

下層固有水の有する比重

觀測年月	固有水比重の範圍		比重差
昭和二年四月	二三、七八	二三、六三	〇、八五
昭和三年四月	二三、九六	二三、九二	〇、九六
昭和四年四月	二三、六五	二三、八八	〇、二三

▲備考 P―U間鹽分檢定法による

黄海北部並に渤海の入込漁業を生命とする各種春季漁業に於て本年は頗る不漁なりしもの如く聞き及んでゐるが、其原因に就ては必ずや上述の如き下層固有水質の意外なる擴充にも因ること尠からざるべしと爾云。(終り)

遼陽

遼陽商店街建設いよ／＼具體化 至急設計入札に附し 十月末までには完成

遼陽商店街の建設は增改築費豫算と之に對する滿鐵の補給金問題が種々の關係で進捗せなかつた處地方事務所の深甚なる努力と代表有志の出連とで愈具體化することになつた、增改築費と建物拂下總額八萬餘圓に上り拂下に要する一萬二千餘圓は加入希望者に於て出資し增改築及び店舖裝飾照明等に要する約七萬圓は銀行の融通を受け之に對する金利(年九分)に相當する金額)を初年度は全額二年度は六割三年度は三割の補助を受くることになつたので至急設計の上請負入札に附し十月末迄に完成する見込みである、殊に店舖の裝飾陳列棚の配置照明等に付いては滿鐵商工課の盡力で斯界の權威者淸水氏に依囑する由なれば完成の上は昭和通りに明るい店舖が建ち並ぶ譯である

鮮銀の地鎭式

遼陽朝鮮銀行支店長社宅は宮武組の請負で工費八千餘圓で事務所の南隣に新築することになり一日午後五時から平井神官を招き地鎭式を執行した

北滿視察團

滿鐵社員會主催で來月上旬頃東支

高橋氏視察

貴族院議員高橋琢也氏は二十九日午前七時七分着列車で來遼師團司令部訪問の後滿紡工場視察、更に商業學校に到り實習生に對し一場の講話をなし實習生教職員と共に高粱飯の午餐をなし午後城內視察の上急行列車で北行

鐵道の哈爾賓を中心に滿洲里ポクラニチナヤ方面東西兩線の視察團を派遣する由で往復日數二週間旅費一人廿圓參加人員廿名の豫定であると

素謠大會

遼陽に於ける謠曲界の內寶生流は從來見坊氏が指導して居たが今後大連の片桐師を一週一回招聘して練習することゝなり其の第一回の顔合せを兼ねた大會が三十日午前十時から正酒家に於て開催された

水無月大祓

遼陽神社では恒例に依り三十日午後八時から大祓式を執行した

開原

人事

▲大山文雄氏(關東軍法務部長)は一日市內各所歷訪告別挨拶 ▲青山員雄氏(奉天新聞支局長)歸省中の處三十日歸遼

小學校の父兄慰安音樂會

開原小學校にては來る六日父兄慰安音樂會を晝夜二回に亘り擧行する事に決し出演兒童は目下熱心に練習中である

取引信託業績

開原取引所信託會社昭和四年度上半期業績は同社創立以來の好成績にて純益金二十八萬一千餘圓に上り前期に比し金七萬五千餘圓の純益增加であるが、今期配當は前期より二分增の二割八分に止め殘餘金は積立金並に後期繰越となす事に決せりと

取引信託重役會と株主總會

開原取引所信託會社にては一日重役會議を開催し昭和四年度上半期營業決算報告に關する協議をなし第二十六回定時株主總會を來る七月二十一日開催の事に決せりと

大連將棋聯盟特選 滿日五人拔戰

(永井君一回勝(二回目))

(七ノ一)手 平先番初段 ▲藤田德藏 初段 △永井喜太郎

▲七六歩 △三四歩 ▲二六歩 △八四歩 ▲二五歩 △八五歩 ▲七八金 △三二金

(これにて盤面)

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂	銀	金	王		銀	桂	香	一
	飛					金	角		二
歩		歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
						歩			四
	歩						歩		五
		歩							六
歩	歩		歩	歩	歩	歩		歩	七
	角	金					飛		八
香	桂	銀		玉	金	銀	桂	香	九

△永井持駒ナシ ▲藤田持駒ナシ

▲四八銀 △六二銀 ▲五六歩 △五四歩 ▲六九玉 △四一玉 ▲五八金 △五二金

戰の跡 三段 宮本金三

物語で迄に緊張した前局の後を受けて、見參々々と名乘り上げて來たのは我大連將棋聯盟三宿老の一人藤田德藏君同君の棋風は非常に元氣横溢と言ふ有樣で突然猪武者の趣がある。殊に其追擊力においては他の初段級何人も追隨を許さぬ凄い處がある此同君の凄味を永井君果して一勝の餘威を藉つて席捲するか、かゝつて興味は此の一戰に集つた感がある。

◇

◇

圖面迄の手順は普通相懸りの定跡手順であつて、至極平凡に手順は運ばれてゐる樣だが其處に又言知れぬ最も善い順が含まれてゐる事を後續手順を見るまでに味つて戴きたい。平素將棋の指方にも色々策戰の關係で四間飛車、中飛車、袖飛車、三筋飛車、向飛車、と言ふ樣に多岐に亘つてゐるが、其中最合理的でもあり又激しい變化のひそんで居るのが此の相懸りであるとされてゐます。其結果隨分此の相懸りは科學的に研究されて現今では殆んど完璧に近い定跡が出來上つてゐる。こうした手順を經るまでにても幾多先人棋客が殘された血と汗との結晶の現れである事を特に御しらせしておきます。五六歩、五四歩の如きは最も新しい變化の多い含味で面白いと思ひます。最期の五八金、五二金と御互にしまつた手順は一概に非難する事は出來ぬが、後手の五二金を手拔して八六歩と突出し一歩を手に持つて指す方が色々の含味が殘つて善かつたであらう。こうした初盤の一手／＼にも強い含味を殘しつゝ指組で行きたいと思ひます

四平街

長春軍への雪辱遂に成らず 全長春對全四平街野球

全長春軍對全四平街軍野球試合は三十日午後三時半より公園グラウンドに於て主審高附壘審佐藤兩氏の下に四軍先攻にて開始された、折柄の好晴に本年甲組の域に達した四平街軍が北滿の覇者長春軍に雪辱するか又どの程度迄肉迫するか野球フアンの興味は其の極に達し定刻前既に兩スタンドは滿員の盛況で無慮一千人未曾有の大觀衆であつた、定刻となるや竹村常任理事は兩軍選手並に體育協會を代表し一場の挨拶を述べ、當日の始球式を成すべき子安機關區長プレートに立ち美事な處女球を投ずれば竹村保線區長捕手となりミツトに收め愈戰ひの火蓋は切つて落された戰は長春軍第三回に一擧に七點を入れて形勢逆轉しリードしたが第七回に四平街軍四點を入れ呼吸づまる樣な接戰となつた、然しその後兩軍とも無爲、四平街は憾みを呑んで九A對八にて惜敗した、兩軍の戰跡及びメンバー左の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
四平街軍	1	1	1	0	1	0	4	0	0	8
長春軍	1	0	7	0	0	0	1	0	A	9A

長春軍 幡賀川野上田戸橋 小淺中小川牧久藤高 6 8 2 4 19 3 7 5 19
四平街軍 藤道咄井村田出原屋 伊横秋大北島多藤越龍 4 9 7 8 6 2 5 31 1
本壘打横道一、二壘打横道一、秋吉一、川上一、牧一、藤戸一、高橋一
試合時間二時間三十分

安東

榮ある優勝杯は長谷川、宍戸組に 個人庭球選手權大會

全安東個人庭球選手權大會は三十日午前九時より山下町コートにて開催されたがこの日朝よりの曇模樣にて雨を懸念して居たが最後迄降りもせず絶好の庭球日和りに觀衆數百十四組の選り拔きの猛者の必勝を期して、龍虎相搏つ壯烈なる試合が演ぜられ榮ある優勝カツプは遂に富士紡長谷川宍戸組の掌中に歸し午後三時半盛況裡に競技を終つた當日の成績左の通り

第一回戰
(正門)久保 四―六 (長瀬)久保木
(白)張 四―二 (張)崔田
(馬)安場 四―二 (多)塚田
(河)小栗 四―二 (土)屋山
(鬼)塚本 六―四 (中)湯村
(藤)田 四―二 (大)堺浦田
(小)島 四―六 (平)酒井田
不戰一勝 (長谷川)宍戸

第二回戰
(白)張 四―〇 (鬼)塚本
(長谷川)宍戸 五―三 (長)久保木瀬
(馬)安場 四―六 (小河)栗合
(平)酒井田 六―四 (大)堺浦田

第三回戰(準優勝戰)
(平)酒井田 一―四 (小河)栗合
(長谷川)宍戸 四―二 (白)張

優勝戰
(長谷川)宍戸 四―一 (小河)栗合

童話會 盛況を呈す

當地童話協會第一回童話會は二十九日午後七時半より山下町安東倶樂部に於いて開催されたが生徒及父兄の聽衆約二百名以上の盛況にて、滿鐵社會係主事山本憲一氏は司會者として一場の挨拶があり竹田氏の「猫の卵」檜山氏の「怠け者」手島大和校長の「イモ軍曹」等の童話に聽衆を笑はせ九時半閉會した

土地貸附料金一部値上

二十八日午後二時から地方事務所會議室に於て土地貸付料金率統計改正諸問委員會を開催したが何れも原案通り可決された卽ち

一、山下町及び驛前一部値上
一、六道溝及び七道溝一部値上

の二件で此の結果年收從來の十萬圓に對して約六百九十圓の增收を見る事となる

熊岳城

ほまれに輝く晴の記念祭 歷史は古し蓋平公學堂 創立二十周年

既報の如く蓋平公學堂創立第二十周年記念會は一日同堂大會場にて擧行されたが、同公學堂は沿線各公學堂中最も古く幾多光輝ある歷史を有するだけに日支各方面よりの來賓多數にて奉天省長袁金鎧、前東三省保安總司令秘書長談國桓、遼寧教育長王毓桂、遼陽縣長石秀峰、蓋平縣長辛廣瑞氏以下各關係者より贈られたる金欄の祝旗二十九對、吉長鐵路局より贈られたる大型銀賞牌、大每大朝の各內地大新聞社及び滿洲各新聞社等二十四五社より贈られた記念品は應接間も所狹きまでに飾られた

午前十時定刻に至るや來賓一同入場着席、開式の辭に始まり森田公學堂長の式辭、岡安教論支那語にて式辭、管理者保々地方部長、平野學務課長の式辭代讀河內地方事務所長の祝辭(鈴木氏華語通譯)蓋平縣知事辛廣瑞氏、岩間堂長、池上奉天南滿中學堂長の祝辭、揚教育局長、井上局長、坪川、唐等の舊職員、出身者の祝辭等々あり各地よりの祝電朗讀に次いで二十年勤續者女教論楊淑淸女史、使丁錢良弼兩名の表彰あり、二十周年記念唱歌を合唱して式を閉ぢ而ち校庭にて記念撮影をなし續いて屋內祝賀會場に入り百餘名の來賓は頭れり盡せりの歡待の卓を圍んで酒宴に入つたが、堂長夫人を始め各職員夫人が洋裝も輕きいでたちにて酒間を斡旋し非常の盛會であつた、午後は同堂生徒の作品を始め沿線各公學堂の成績品展覽會、二十周年記念大運動會等が催されたがさしもに廣き大運動場も各中學校其他地方國民學校の參加生小學校、女學校、師範學校及び附近日支人は勿論、昨夜半より此の盛會を見んものとて徒步にて山奧深くより出掛けた父兄等にて人山を築き實に當地方未曾有の大盛會であつた

鐵嶺

阿片の密造 密賣の途上發覺

海城々內農園治(三二)及揚鑑豐(一九)の兩人は昨年以來、私かに阿片を密造し賣捌口を探してゐたが、最近支那側の阿片取締嚴重となつたゝめ身邊に危險を感じ、弟の分までも一纏めとし相携へて双廟子に行き異母弟に密賣せんと三十日海城を出發したが、奉天文官屯附近の列車內で警乘員から怪しまれて密輸發覺、鐵嶺署に引渡され阿片は沒收身柄は支那側へ送られた

輸組創立記念賣出 景品抽籤發表

去る二十四日から三十日まで一週間に亘つて催された鐵嶺輸入組合創立一週年記念大賣出しは端境期の賣與月ではあり相當の好成績を擧げ得る見込みであつたが大分豫想に反した模樣である、景品の抽籤は一日輸入組合事務所で各係員立會公平な抽籤を行つた結果左記の番號が當籤した

▲一等 二八三五
▲二等 二八八〇、四三四三、四九三〇、六六四〇、六七六四
▲三等 二三八八、三一四〇、三二四二、三四四一、三七二七、四八六五、四九四〇、六四〇九、六六七四
▲四等以下多數であるが全部組合事務所前に掲示す

尚景品は來る八日までを期間とし事務所に於て渡す由、當籤者は期間內に賞品を受取られたいと

森山氏息計報

去る二十七日赤痢で隔離された五條通森山德英氏愛息英雄君(二つ)は藥石効なく一日午前〇時半死亡、葬儀は明日午後四時に營まれた

歐米が文明か日本が文明か 乃木大將と國民性

伊藤彥造畫

西洋の文明は眞の文明ではない。日本の文明は眞の文明である。

西洋の文明が虛僞の文明であることは、ルソウが之を叫び、又、ニイチエやトルストイも之を罵つたのである。處が難の歐洲戰爭によつてその非文明が立派に裏書せられたのである。

我が日本の文明が眞の文明であることの生きた證據には、古來多くの國々が一度は榮えても遂には衰へたのに、ひとり我國だけは三千年來外侮を受けず發展するのみである。世界中で我國の如き金甌無缺の國が何處にあらうか。

現代の西洋文明は既に行詰りである。その結果が平和會議だの、軍備縮小だの、不戰條約だのと喧しくなつたのであるが、果して平和で行けるであらうか、眉唾物である。

飜つて我が日本を見ると、支那の文明を採入れ印度の文明を採入れ、又西洋の文明をも採入れたのである。處が、その文明(物質文明)は例へて言ふと肥料のやうなもので、日本といふ「上種子」即ち建國以來完全に統一された國祖の精神があつて、それへ支那や印度や西洋の肥料をかけたので、維新以來六十年、遂に一等國の班に列し、世界の驚異の的となるに至つたのである。西洋の文明は肥料(物質文明)のみで種子(精神文明)が粗惡で皮相の文明であり、誤れる文明である。

附言 スペングラの「西洋の沒落」によれば「すべての文化は、その理想を實現し盡くすと、忽ち硬化して文明と變じ、文明はやがて必然的に死滅するものである。」といつて居る。歐米文明は今や行詰りで、恰度千丈の斷崖の上に立つて彷徨いて居ると同じである。逆行しようと思つても、後から〱難問題が押寄せて、その極、破滅滅亡といふことになりはしないか。實に不安極まる實情である。千丈の斷崖に臨んで、不安危惧の念に驅られて居る歐米を崇拜模倣せんとするのは、危險も大危險である。兎にも角にも、日本國民はどこまでも乃木式の忠孝一本であらねばならぬ。

教育美談 第二篇 東京人と支那人の混血 武藏野の今昔

有田音松

伊藤彥造畫

醫者に並に病院と 商會の藥

有田ドラッグ商會主 有田音松

商會が是れまで取扱つた全快者中には、病院に入院又は醫者にかゝり服藥中、商會の藥を服んで全快した人も澤山あり、又病院や醫者をやめて商會の藥のみにて全快した人もあるのであるが、いづれかといふと、病院や醫者にかゝりつゝ商會の藥を服用せられた方が安全である。それは、素人目では病狀が良いやうに見えても、病症の惡化しつゝあることもあるから、醫者や病院の診療を受けつゝ、商會の藥を服用せられることが、最も安全なる全快への近道である。

慶應大學病院で肺病と決定 有田藥と醫藥で全快

東京にゐた時ふとした事から風邪をひき其後何となく元氣がなく衰弱するので醫師の診斷を受けました處神經衰弱と診定され其後日に増し病氣の樣子が惡化して胸部に痛みを感じ體溫も午前中は三十六度五分ですが午後になると三十八九度に昇るので東京の慶應大學病院にて診察を受けましたら肺尖加答兒と診定されました。神經過敏の私は死の宣告を受けたものと悲觀しつゝ、醫藥を服用しましたが何の效もなく、病勢は日一日と重るのでこの上は何時まで東京にゐても仕方なく郷里廣島縣吉浦町に歸り兩親の元で療養する事に致しました。その後は吉浦町にあ……は肺病養生法の最も詳細に書てある本を藏き、有田音松樣鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を買求め伺念の爲現在病院にかゝつてゐるが醫藥と共に服藥しても差支なきかを尋ねましたら三十分位間を置けば更に差支ない現に商會の藥を服用する時は醫師の診斷に依つて經過のよいことが立證されるであらうと自信のある言葉で申されました。歸宅後は教へられた養生法を守つて服藥致しました處一週間の終り頃……て實に安心致し只今では體重十六貫と云ふ體格になりました。その後友人に同病で苦しむ者がありましたから有田藥を勸めて服用させましたらこれも私同樣立派に全快しました。同病者諸君の爲ありのまゝをお知らせする次第です。

呉市 吉浦町 全快者 大上彌一

大上彌一樣

博士より一ヶ月は覺束ないと見捨られた 肺病が有田藥で全快

永い間患ひまして身體も衰弱し見る影もなくなりました當時御世話になつた醫師の診斷では肺尖加答兒で餘程容體が惡いので一ヶ月も知れぬと親達に申されましたので、一人娘の私に若しもの事があつては兩親は非常に心配して何とかして助けて……と御佛樣を念じた……り何かよい藥はないものかと尋ね廻つて居ると有田樣のお藥がよくて澤山のお方が全快して居られると聞き私はウバ車に乘せられて市內榮町七丁目の有田ドラッグ……

早く治るといふ事は有田音松樣鑑製藥のお蔭であると兩親も共に打喜び命拾ひが出來たとて毎朝有田樣の方へ手を合せ拜んで居りました。三週目から私が榮町七丁目迄お藥を買ひに行く樣になり其度毎にお話を伺つては能く攝生を守り十二週間服用してスッカリ全快しました。世間ではこの病氣にかゝ……

榮山英子樣

難病を征服した喜び

五日目から熱は下り胸痛は止り身體が樂になり食慾が進み次第に體力も殖え血色もよく二週間目には小遠に出て散歩が出來る樣になつて來ました愈々三週間目を服み終つた時には醫師より最早全快したとの言葉を聞くに至り夢の樣な感じがしました。目下の處雨の日も風の日も農業の傍ら農作物の行商を勵いてゐますが再發もせず至極元氣で居ることは偏に有田音松樣鑑製のお藥の賜と深く感謝に堪へません。

島根 簸川郡國富村大字國富 全快者 森山林藏

森山林藏樣

ロクマクの難病が三週間で立派に全快

名古屋 全快者 桑山芳子

悲歎の涙から全快の喜びへ

大阪 全快者 土谷ノブ

土谷ノブ樣

院長が餘り經過が好いので驚いた 肺尖加答兒全快

京都 全快者 吉田亮吉

吉田亮吉樣

宮崎 全快者 長田ツタエ

長田ツタエ樣

種々の手當も効なく 有田藥で命拾ひ

北見 全快者 野々村

野々村樣

肺病まるく全快者續出

安藝宮島

百匁服めば四百匁の血が出來る 有田血液素 一名オーソール 定價四圓

身體の虛弱者、虛弱者が普通滋養物として第一に攝取するものは牛鳥肉、魚類、玉子、ソツプ等である。

是等の品は無論滋養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用によらざれば滋養とはならないのである、所で虛弱者や虛弱者の胃腸は消化作用が弱くなつてゐるから是等の滋養物を攝取すれば、反對に胃腸を害する結果となるのである。故に大學病院に於ても、入院患者に對して流動性の滋養物を攝取せしめ、若くは食後消化藥を服用せしむるのである、併しこれとても滋養療法としては、まだ完全とはいひ難いので當商會は之を憂へ有田血液素を創製したのである。

本品の特色は如何なる胃腸の惡い人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に胃中に於て溶解しそれが血となり全身の滋養となるのである。

有田血液素を服めば、左の如き著しき效力を顯はすのである。

(一)顏面蒼白の人は直に血色を顯はす事
(二)赤血球増加する事
(三)血液を増加する事
(四)冷ひ性の人は……

報告
大阪市南區末吉橋通三丁目五番地 依賴者 有田音松
第四九號 一、オーソール 壹種 ヘモグロビンノ定量
右ノ名稱ヲ附シ當所ニ提出シタル品ハ黃赤色ノ乾燥セル粉末ナリ之ガ分析ヲ遂グルニ本品百分中ニ檢出セル(ヘモグロビン)ノ含量略左ノ如シ
ヘモグロビン(酸化ヘモグロビン)八五・五
大正二年四月二十九日
內務省大阪衛生試驗所
所長衛生試驗所技師 平山松治
主任衛生試驗所技師 森

その他病後産後の……天性の虛弱者、運動不足……心臟病等の貧血者に缺くべからざる補血滋養の……である。尚は本品有田血液素は補血劑として有……成分Heamoglobinが多量に含んでゐるかは內務省衛生試驗所分析表に……らるべし。尚ニセ物を賣る者……ますから有田音松鑑製……るものをお買取下さい。

天下の大問題となつた良藥

有田ドラッグ商會主 有田音松

……なる(一年中の日子を費し)調査をせられた結果、僞りでなく眞實の全快者であつたので、公明正大となつた譯である。……商會では誰に憚ることもなく、否な立派なる全快者と藥の有效なことが立證せられた次第である。「之れをしも信ぜざれば天下に信を置くものなし」迷ふ事なく商會の良藥に賴つて一日も速く全快せられんことを祈る。

肺病まるく諭合藥
特製治肺劑
並製治肺劑

紛はしきニセ藥を賣る者あり

警告

御買取の際左の如く藥箱並に藥瓶に
本舗 大阪內本町二
發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通三
『有田ドラッグ』
『有田音松鑑製』
この文字あるものを必ず御買取あれ

有田ドラッグ商會主 有田音松

東洋一のチエーンストアー

左記專賣所にて御買取あれ

◉滿州
大連但馬町角
旅順敦賀町
鞍山赤城町
遼陽東洋街
安東縣市場通
奉天紅梅町
撫順東六条
鉄嶺敷島町
開原新市街
四平街
營口永世街
哈爾賓傳家甸

◉朝鮮
京城 南大門三 黃金町 練兵町
釜山弁天町
仁川宮町二
大田春日町一
群山東栄町
全州高砂町
木浦栄町
麗水港
大邱弓町
金泉錦町
馬山京町三
光州本町
全州本町
鎭南浦三和町
平壤局前
新義州常盤町
元山本町三
咸興本町二
羅南生駒町

有田ドラッグ(西部)專賣所所在地

コドモページ

ラヂオ童話劇 赤い小鳥（五）

白崎正夫

赤い小鳥。あゝあ、嫌だ嫌だ、もう一度ペルシヤの砂漠の綺麗な泉へ歸りたい、こんな馬鹿な王樣の傍には一日だつて居たくない。

王樣。言つたな、言つたな、おい小鳥君、私が怒つたら籠の中で自由がきかないお前の身體はどうなるか覺悟の上かい、

赤い小鳥。えゝゝ、いくらでも言ひまする、あなたは馬鹿だ、惡者だ！

王樣。ようし、もう勘辨は出來ない、かうしてくれる。

（王樣はいなり籠を床の上に叩き付ける）

（その音）

王樣。誰か居らぬか、

（バタンと戸の音）

家來甲。お召でございますか。

王樣。どうも憎い小鳥だ、

家來甲。王樣これは一體どうなされたのでございます、小鳥が籠の中で死んでゐるではございませんか、

王樣。餘り私に惡口を言ふから今投げつけてやつた所だ、

家來甲。まあ、可哀さうに、

王樣。おいおい、小鳥を何處へ持つて行くのだ、

家來甲。お庭の花園の傍へ埋てやらうと思ひまして、

王樣。捨て置け、そのまゝ放り出して置け、

家來甲。でも大切な此の赤い小鳥を、

王樣。構はぬと申すに、私は眠いお前も早く寢るがよい、

家來甲。いえ、私は今夜、宿直でございますから起きて居ります時にお姫樣はどこに居らつしやいます？

王樣。何處か、此の部屋の隅に居るだらう、燈火が無いから此處から解らぬわ、

間

王樣。併し彼奴等はどうでもよいではないか、私は眠い、さあ、お前も次の部屋で休息せい、」

家來甲。はい、

（バタンと戸の音）

家來甲。とう〳〵行つてしまつたな、姫樣はいぢめる小鳥は殺すまるで鬼だ、あ、あ、嫌だ嫌だ

間

家來甲。どれ私も次の部屋へ歸るとしやう、

（バタンと戸の音）

（つゞく）

神明高女の「學藝會」を見る

青山生

◇…三十日午後一時から神明高女の學藝演習會が同校講堂で開かれた。私が行つたのは第一部最後の合唱が始まるころであつた。

◇…先づ入口に立つて會場をずらりと眺める。見物席は保護者や卒業生たちで身動きも出來ないほどの盛況だ。色とり〴〵の扇子がハタ〳〵と美しくゆらぐ。

◇…正面のステージは去年に比べると見違へるやうに整つてゐる。グリーンの共色で直線的に舞臺面を區切つたのもよく、バツクを黒にしたのもよい。靜かに左右に開閉する肉色のカーテンも極めて調和よく、去年の紅白ダンダラ幕に比べて數段の進歩である。唯ステージの上の區劃を爲してゐる横布の裝飾はすべて不用だと思ふ、それよりも寧ろ上の布はフォルディングによつて陰影の變化をつけるやうにすれば更にノーブルな感じが得られるだらうと思つた。

◇…ステージについての感想はそれ位にして演出を眺めやう。先づ合唱「笑つて暮さう」に耳を傾ける。極めてユーモラスなる面白い唱歌だ。ステージ一ぱいの歌ひ手が園山先生の鮮かなタクトに夢の如く美しく歌ふ。正確なテンポが聽衆の快感をそゝつてゆく「次の野遊び」もいゝ歌だ。この合唱が終つたところで十分間休憩。

◇…第二部は矢野武子さんと山崎貞子さんの席書ではじまる。二番目勝俣喜代子さんの獨唱「この道」は實にうまいもの、だがあのテクニツクにもう少し聲量があつたらと慾が出る。

◇…次は英語對話「妖精とスクルーチ」だ。對話劇として上出來、ステージの感じも、演出も共によく、フエアリーによつて描き出される夢幻の場面などは特によかつた。對話もよく練れてゐた。唯開幕前にサンタクロースが何の豫告もなく幕の前に出て來るのはよくない。やはり劇は幕が開くことによつて始まるやうにしたい。それからフエアリーがスクルーヂの室に入つて來て部屋の中を驅い足どりで歩き廻る間はやはり音樂があつた方がよいと思ふ。

◇…次は邦語對話「かながき四書」である。これは現黒井海軍大將の祖母繁乃刀自が、夫君の歿後、かよわき女手一つで人知れず幾多の辛酸を嘗め一子信藏（現黒井大將の父君）を見事に養育成人せしめたといふ事實美談を脚色したもので母性愛のあふれた物語である。吉田春子さんの粕谷先生は落つきがあつて如何にも先生らしく、高田マスさんの母繁乃及び脇田信子さんの成長後の信藏は斷然光つてゐた。此の劇は最初寺小屋のコミカルシーンに始まつたが觀衆は次第に涙にさそはれ第三場の最後松原しづさんの獨唱が始まる頃には感激のクライマックスにまで引つ張られて行つた。

「私は昨日も見たのですが幾度見ても涙をさそはれます」と石川校長も目をしばたゝく。

◇…かくて大盛況裡に會を閉ぢたのは午後五時半、保護者たちは滿足の笑ひを湛へながら校門を出てゆくのであつた。

お池の噴水

聖德小學校の運動場の片隅に小さなお池が出來ました。まん中の築山から凉しさうな噴水が勢ひよく上つてゐます。休み時間になると子供達は珍しさうに池の廻りに集つて水の上を樂しさうに泳いでゐる小さな鴨を「こつちへおいで〳〵」と招いてゐます。そして鴨の泳いで行つた方の子供達は「あゝ來た〳〵」と嬉しさうに手をたゝいて喜びます。

ニドメノ 大チャンノタンケン（66）

ハルミチ作　ジラウ畫

クロンボハ 大チャンニ ヤリヲ カマヘマシタ。シカシ ナンノ ヨウイモナイ 大チャンハ テムカヒスルコトガ デキマセン デシタ。

クロンボハ タウトウ 大チャンヲ ツカマヘテ シマヒマシタ。ソシテ 一バン オホキナ クロンボガ 大チャンヲ カツイデ ハシリダシマシタ。

大チャンハ ドウスルコトモデキナイノデ クロンボノスルマヽニ ナツテヰマシタ。プルハ ワンワン ホエナガラ 大チャンノアトヲ オヒカケマシタ。

童謠 ポプラの風

大連　武藤カズヱ

ポプラ並木の
風の夜は
ザアザア浪の
音がする
おうちの中で
聞いてると
海の近くに
居るやうだ。」

ポプラ並木の
風の夜は
「レースのカーテン」
風に舞ひ
さらさら浪の
葉の上にや
銀のお星さま
きらきらと

汽車の窓から【第五信】

大正小學校長　湯下誠一郎

學校參觀

私は電車に乘つたその足で總督府に行きました、それから學校を見ました。京城にもよい小學校があります。お勉強の仕方といひ、お行儀のよいとといひ、注意はすべてに行きわたつて熱心に見れば見るほど通風換氣清潔整頓に至るまで感心をさせられた學校です。先生方もよい先生、生徒方もよい生徒、よい者とよい者との集りでした。一事一事、考へ〳〵、調子を揃へて、力を合せて、前へ〳〵、一歩一歩と努力を進めてゐる學校でした。同心協力力を伸ばすことにしんから骨折つてゐる學校でした。

大連の子供さんよ。私はあなた方がこちらの子供さんに負けぬやうにもするとの出來る方々であるとを信じます。皆さんはこれまで以上に考へることがなくていゝでせうか。皆さんは誰も〳〵がはたしてしつかりやつてゐますか。皆さんにはちつともみにくいところがありませんか。——皆さんは自分のすがたや行ひをみつめながらしつかり自分をみがくことに力を入れて下さい。お願ひ申します。

朝鮮語けいこ

旅をして言葉の分らぬことほど困ることはありません。京城に來て私は一夜作りに朝鮮の言葉を教へていたゞきました。「カツソウ。カプシタ。カケツソ。ワツソ。カツタワツソ」といふやうな言葉をです。大變に面白いのですぐに覺えます。「行きます。行きませう。行きました。來なさい。行つて來ました」……といふ言葉ださうです。調子がよいのでつい引つこまれます。「カツソウ。カプシタ。カケツソ。ワツソ。カツタワツソ」と次々に覺えて行きます。皆さんも一度聲を出して言つて御覽なさい。私は妹や弟にこの言葉をならひながら「あゝ面白い、ホトトギスの聲を聞くようだ」と申しましたらみんなでどつと大笑ひをした。（京城にて）

兒童の作品 病いんごつこ

常盤小學校三年　早川壽美子

小さな小さな
おいしやさま
しろいべべきた
かんごふさん
かはいい病ゐん
できました。

びやうきになつた
にんぎやうさん
まゝにだかれて
びやうゐんに
いそいでいそいで
いきました。

おいしやさまと
かんごふさん
おにんぎよさんを
まつ白な
べつとの上に
ねせました。」

おいしやさまが
にんぎやうに
ちやうしんきあてて
しんさつし
かんごふさんが
おくすりのます。

かはいいかはいい
病いんで
にんぎやうさんの
おびやうきは
すつかりなほつて
かへります。

嚴めしい—ライオン總裁の顔に包み切れぬ喜び

息詰る緊張振りの濱口氏にお召し電話の刹那

【東京特電二日發】政權は遂に民政黨に來た、二日午前十一時四十五分小石川久世山の濱口總裁邸にけたゝましく響きわたる電話のベルによつて息詰るやうな緊張が漲つた、ソレとばかり秘書の中島彌團次君が電話口に

○…嚙りつく、詰めかけた代議士連や新聞記者團の聽神經が極度に緊張する、中島君は「ハアく」と畏まつた返事をしながら送話口にペコくお辭儀をした後「お召だく」と大きな團體を轉げ込むやうにして奥の間の濱口總裁に傳達すると濱口氏は直に參内の用意を命じながら「いよく大命を拜すれば決死の覺悟で御奉公する」と

○…決心を語る原脩次郎君が「お目出たう」と一番に祝辭を述べるとライオン總裁もあの嚴めしい顔にも包み切れぬ喜びが溢れる、邸の内外は大阪から繰込んだ四十名の黨員が總裁晴れの參内を送るべく整列し、大塚署長の引率する三十名の警官は街路の整理と警戒に當る、午後零時二十五分シルクハットにフロックといふ

○…威儀正しい濱口さんは中島秘書を從へ玄關先に横づけにされたクライスラーに納まり湧き返る萬歳の聲に送られて參内した

船客四百名の損害十萬圓賠償を要求

海事審判の決定後に

ばいかる丸坐礁は船長の失策

外二名に辯護士が事務を執つてゐる、損害額は約十萬圓に達する見込みである

ばいかる丸の坐礁に遭難した關東廳經理課布勢理事官は卅日歸廳したが、當時の狀況と船客の損害賠償問題に關して語る

ばいかる丸の坐礁は全然不可抗力といふ譯には行かない大黒島に坐礁したといふ瞬間船窓から觀ると岩礁より十數間の地點に船のあることが、假令濃霧であつたにせよ、能く發見することができたのである、從つて船長の失策であることは當然で、乘客四百名は海事審判の結果を俟ち損害賠償を提起することに決し十六名の委員中自分も選ばれたが、事務室は下の關の商船會社内に設け新聞記者の後藤某

不平を懷く者の中傷宣傳だらう

水產會には不正無し

小川關東廳殖產課長談

一日夕刊所報の關東州水產會不正事件に關し關東廳小川殖產課長は語る

水產會の内部に不正な事件が潛んでゐるといふ風評は以前から聞いてゐたので最近嚴重調査を行つたが左樣な事實は寸毫もない

古船を購入して外部を塗り替へ新造船を裝ふ發動機漁船に對して補助金を下附した等と傳へられてゐるが補助金を下附するのは水產會ではなく關東廳に於て下附するのであるから其間不正などがあらう筈がない、又動力の檢査も關東廳で嚴重行つてあり、造船に際しては關東廳指定の信用ある造船所で製船したものに限り補助金を下附してゐるのである、そして新造船に補助金を下附する場合は嚴重なる試驗と檢査を行つた上、行ふものであつて、この間

不正の介在す餘地なきものと確信してゐる、これは恐らく先般水產會常議員の選任に洩れた方面の中傷的宣傳だと思ふが、斯かる浮説が眞しやかに傳へられることは健全なる關東州水產界發

生活の改善處か

中元贈答品買出に賑ふ

大連市内の各商店街

關東廳の生活改善會ではこの夏から「中元贈答品の廢止」を申合せ、管下各方面に對して示達して來た、この傾向は關東廳ばかりでなく一般にも普及されて來てゐるが、さて事實はそれを裏切つて浪速町の中元大賣出しの賑やかな廣告、美しく着飾つて婦人連もボーナスの幾割かをさいて中元買ひ出しと云ふのが目につく、關東廳の生活改善會の示達もこゝ迄は及ばない、店々では勿論「及んでたまるものか」と言ふ有樣【寫眞はショーウインドに飾り立てられた中元贈答品】

繁るアカシヤの手入

きのふ市内所見

全英庭球選手權大會成績

【ウインブルドン一日發電】全英庭球選手權大會第七日男子シングルス準々決勝の結果左の如し

コーシエ（佛）六—四、七—五、六—二 チンメル（和蘭）

チルデン（米）六—四、二—六、六—三、七—五 ランドリー（佛）

ボロトラ（佛）六—三、六—三、六—四 ロット（米）

オースチン（英）六—二、八—六、六—三 ケーリング（ハンガリー）

なほ准決勝の組合せは左の如し

ボロトラ對オースチン

チルデン對コーシエ

女子シングルス準々決勝成績は

ヤコズス（米）六—一、六—〇 ムシルグハム（英）

ウイルス（米）六—一、六—二 ハイネ（南阿）

にして准決勝の組合せは左の如くである

バンディ夫人（米）對リツドレー嬢（英）

ヤコブス嬢（英）對ウィルス嬢（米）

…達のため遺憾である

國籍を偽つて踊り狂ふ親娘

白系露人の化けの皮が剝れ

大連から退去を喰ふ

國籍を偽りながらダンスホールの夜毎を踊り狂ふてゐた母娘の露國美人が二日午後大連署に擧げられた、母はアナスタシーヤ、アントノーフ（四〇）娘はワレンチーナ、アントノーフ（二三）と云ひ西伯利クラスノヤールスク市生れで、母娘とも結婚したが、持つて生れた淫蕩から今は母娘とも亭主と別れ、或はダンサーとなり、或は暗に咲く女となり

漂泊の旅をつゞけ盛り場を漁つて去る四月奉天に辿り着いた時、ソウエート聯邦の國籍と云へば日本内地は勿論大連へ行く事も困難な處から無國籍の白系露人と偽り日本總領事館より渡航證明書の下附を受け來連し、山縣通りボンベイにダンサーとして稼業してゐた者で、擧動頗る不審な爲め大連署で取調べた結果、ソウエート聯邦旅券が發見され白系露人とは

眞赤な嘘と判明、化けの皮を剝がされ早速退去を命ぜられたので近く州外へ落ちゆくこととなつた

發聲明瞭で喝采を博す

滿洲の風物撮影のため來連中の米國フォックス社のトーキー撮影隊は一日協和會館に於て滿洲にはじめて完成された發聲映畫を紹介した、午後四時からフォックス社主催で招待會を催し午後七時半からは大連滿鐵社員倶樂部主催で一般ファンの爲めに公開試寫會を催した、上映々畫はいづれもムーヴイートン（フイルム式發聲）のニュースリールで擴聲機をスクリーンの下に据えつけて映寫したが、映出は大成功で鮮かにシンクロナイズされて發聲は頗る明瞭で大喝采を博し參會者を驚かした

園公邸に怪漢闖入

「輔弼の任を過る勿れ」書面を懷ろに

【東京二日發電】一日午後十時半駿河臺の西園寺公邸内に愛國社代表岩田愛之助の乾兒と云ふ榮田三郎（二三）が侵入してゐるのを取押へ調べると「憲政常道の俗論に囚はれ輔弼の任を過るなかれ」との意味の書面を懷中してゐた、目下西神田署で取調中である

練習艦隊發航

【横須賀一日發電】野村中將指揮の練習艦隊磐手淺間二艦は少尉候補生を乘せて一日午前十一時横須賀發遠洋航海の途に上つた同艦隊は南米を經て十二月二十七日横須賀歸港の筈

宵の飛驒町に辻强盜現る

頸を締め所持金强奪

市内小崗子久壽街二七安惠西棧方店員楊萬祿（二八）が一日午後七時頃市内奥町裕豐棧からの歸途、飛驒町六十五番地先に差かゝつた際一名の支那人が後方より飛びつき頸部を締め氣絶せしめた上空地に連れ込み所持の金票廿五圓、小洋七十一元を强奪逃走したのを程經て通行の苦力二名が發見手當を加へ蘇生せしめ日本橋派出所へ屆出たので大連署で手配し犯人搜索中

蘇家屯驛附近の電話ケーブル切斷

奉天よりの市外線不通となる

通信妨害の目的か

【奉天特電二日發】一日午前六時ごろ、奉天より遼陽、鞍山、營口、本溪湖及び撫臺に至る各市外電話線が突然不通となつたので、工夫を派遣し取調べたるに、右は蘇家屯驛を距る北十町位の地點に於て、二十六對の電話線架空ケーブルが何者かに切斷せられゐるを發見した、因つて直にこれが修理を加へ同十時四十分全通、一方守備隊へ急報し犯人搜査中であるが、切口の有樣より察するに犯人は電柱に攀登り、鉈やうの刄物を以てケーブルを亂打切斷した形跡あり、しかも線條は少しも持去られて居らず、通信妨害の目的を以て切斷したものと觀られてゐる

プールに電話

大連運動場にては從來電話の設備なきため不便を感じてゐたが今回電話九四七三番を架設した

けふのラヂオ

昭和四年七月三日（水曜日）

自午前十一時 相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）

自午後零時三十分 相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース

自午後三時三十分 相場（特產、錢鈔各地相場）ニュース

自午後三時五十分 野球連絡放送（實業對國大二回戰）

自午後七時三十分

一、ニュース

二、英語講座（第八課人形店）大連彌生高等女學校茶谷茂

三、マンドリン獨奏 （イ）セレナーデ（ナデギーン作）（ロ）變口調主題と變奏曲（ムニエル作） 伊藤十五郎

四、筑前琵琶（奥の細道） 法休山土屋旭正

五、清元（貸浴衣汗雷） 大檢唄、三味線峰路

六、支那唱（哭長城） 唱陳金鈴、師付王鎮泉

七、料理獻立

八、天氣豫報

大連の失業者

求職申込み月に百五十名位

求人は平均百名内外

社會館職業紹介所調べ

◇…青、赤色とりぐに華やかにも艶めかしい灯影の波を縫ふて純白のエプロンが胡蝶とばかりひらくと搖曳する私語、談笑嬌聲、ジャズの亂舞に文化は爛熟を誇る一面に、東京市の本所江東職業紹介所で仕事にあぶれた勞働者達が所員を毆つて負傷させたのはつい先頃のことだ。内務省社會局でも街頭に横溢する知識階級の失業者の爲めに蹶起して愈々大々的救濟計畫を樹立し六月に入つて、東京市では知識階級の授產所設立を決定し、其他の五大都市でも同樣の計畫を進めてゐる

◇…現代生活の癌腫である就職難に於いては生活苦の暗影が大禍蒙の表玄關、模範的近代都市のわが大連にどう映るか？。常盤町に新設された社會館の職業紹介狀態を見ると、大正十一年の求職者數男性千六百十九人、女性百八十八人の合計千八百〇七人が六年目の昭和二年には男性千九百四十二人、女性二百九十二人の合計二千二百三十三人で六年間に倍數餘り、流石に内地のそれに比べてはまだく寛潤さが認められるが、就職者は昭和二年度八百五十八人だから千三百七十五人は立派に失業した譯で、昨年中の成績は前年度と大差が無い。今年に入つては平均毎月百五十人内外の求職申込中八十人足らずは日本内地人、女性がその二割で十七八人を占めてゐる。内地からの渡航者は約半數の四十人内外と印を捺したやうに略決つてゐるのも面白い

◇…求人數は平均九十人から百人位だが種々双方の希望條件もあるから就職率はあまり芳ばしくはないらしいが、小店員、外交員、女中さんなどは現在の申込では供給し切れない程羽が生えて飛ぶ盛況、一方、二十歲臺から卅歲前後の青年求職者は申合せたやうに店員乃至は事務員希望で安易に就く——共通ではあるが警戒したい人間の弱點を脫却してゐない。所謂階級の失業者が中等學校卒業程度に限られそれも極少數なのは高級社員が全部内地から直輸入（？）の爲めだらう、最近高等女學校卒業生が七名ばかり紹介所の手で就職したのは目覺めた女性の經濟的獨立の機運を物語るので注目に値する。

◇…支那人の求職者は毎月三十名餘りだがいづれも月給五圓から十圓で女中代りの日本人の家庭で歡迎されるが勤續成績が頗る惡いとある、即の一半は屈ひ主にもある模樣だ古閑主任は財界不況の深刻化は當所の統計が裏書してゐます、然し求職者の中でも慢性失業者といふべき漂泊性に富んだ連中は絶望です槪して相當の年齡で失職するのはやはりそれだけの缺陷があるやうで無係累者が多いのも無責任だからでせう、支那人の失業者は今後益々增加の傾向でこれは重要な社會問題として現在から對策に留意すべき問題でせうと語つたが、日支人を通じて下級失業者の暗黑面には隨分刺戟的場面が展開されるらしい。

◇…當世流行の右翼左翼反動等々包括めて生活受難からは餘りにも唯物至上の見解たること勿論だが、最近大連でも浪速町の某商店で一名の店員募集に二十數名の專門學校卒業生が殺到したといふ人生の縮圖は刻々に食ひ入つて行くやうだ。

愛慾の窓（27）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

生活の淵（七）

男は小森美輔だつた。そして女は、先刻久彦が美知子を捉へて立話をしてゐた時、少し離れたところから胡散臭さうに眼を光らして眺めてゐた美知子の仲間の一人だつた。

──ハヽア、これが小森商事のタイピストだな、この女に誘はれて、美知子はこゝへ映畫を見に來たんだな。

久彦は彼等の後姿を見送りながら、腕を拱いて呟いた。

──するとあのタイピストの背後には小森がゐるのだ。小森はあのタイピストを手先に使つて、美知子を何うかしようと企んでゐるのだな、ハヽ、こいつは面白くなつて來たぞ。

彼は彼等に氣づかれないやうに彼等の行動を監視してやらうと思つたので、廊下に並んでゐる柱の蔭を利用しつゝ、その後を跟けて行つたが、やがて小森は何か冗談口を叩きながら女の肩を突いて、そのまゝひとり階段を二階へ昇つて行つた。すると女は女で、肩をすぼめてくすんと笑ひながら、左手に並んでゐる扉を押して、すつと觀覽席へ入つてしまつた。

久彦も、少し離れた扉から、階下の觀覽席へ入つて、靜かに暗がりに馴れるのを待つて、婦人席の方へ眼を注いだ。すると存外離れてゐない位置に、今のタイピストと美知子と、他に二人ほどの仲間とが、並んで席を占めてゐる後影が、それと推定される程度で、久彦の暗に馴れて來た眼に映つて來た。

彼女等は、一心にスクリーンの方を眺めてゐる。折々、微に頭を動かすきりで、互に囁き合ふ餘裕もないまでに、今、映寫されてゐる映畫に心を奪はれてゐるらしい。

スクリーンには、今「妖花アラウネ」怪奇な、不氣味な風貌の博士ヤコブ、テン、ブリンケンの科學的實驗の結果、この世に生を享けた一輪の呪ひの妖花アラウネの暗い宿命物語である。

父は──死刑囚の屍體であり、母は暗い裏街の淫賣婦、その間に人工受胎されて創り出された一つの美しい可憐な命が、アラウネであつた。

が、アラウネは博士をまことの父と信じて、美しく生育つてゆくのであつたが、爭ひ難いのは血であつた、彼女は淫蕩な血の奔り流るゝにまかせて、男から男へと罪の影を曳いて生きゆく。然しまだそのうちは幸福だつた。ふと彼女は父と信じてゐた博士は、實は父親でも神でもなく、一人の冷酷な科學者であつて、自分はその實驗の犠牲としてこの世に創り出されたものであつたといふ事實を知るに及んで、狂せんばかりに博士を呪ひ己を嘆く。

やがてアラウネは、父博士に對する復讐を企てる。かくてわが子ならぬ妖しの花の淫蕩極まりない香ほりは、博士ヤコブ、テン、ブリンケンをも惱ましはじめる。

博士は彼女の誘惑に引摺り廻され、痴呆の如くなつて、果は產を喪ひ、倒れてしまふ。が、アラウネは救はれた。何が彼女をこの呪はれた血から淨め、暗い宿命のきづなから解放したのであるか？愛が！博士の從順なる助手であつたが、博士の餘りに冷酷な科學者的な態度に憤りを催して「叔父さん！あなたは神を試さうとなさる！怖ろしいことです！」と云ひ殘して去つた甥のフランクとの間に生れた戀が、彼女に新しい甦生を與へたのである。

所詮、人を創るものは「科學」ではなくて「愛」である！

さういふテーマを巧に生かしてゐるや、幻怪味を帶びた「妖花アラウネ」を、仁科美知子は、呼吸もつかずにぢつと凝視めてゐるのであつた……。

七月川柳課題

七月五日締切「波、浪」　中浴若蛙選
七月十日締切「暗號」　篠田醉害選
七月十五日締切「扇風機」　高禰月南選
◇用紙ははがき必ず別記のこと
滿日文藝係

滿日文藝

滿日俳壇

島田青峰選

短夜

○　　博蠡　天江　雨江
短夜の城門守る兵士かな
明易き江岸を出し筏かな
短夜の露をためたり庭芭蕉
明易き納屋の賭博のはてにけり
明易き潮の岬を廻りけり
短夜の燈臺の灯の一つかな
短夜の電燈映る埠頭かな

○　　大連　和田　烏峯
短夜の枕に貨車の響き來る
夜釣の灯すでにぼやけて明け易き
短夜や海をひかへし丘の家

○　　大連　伊東　晃水
明け易き軒に來て鳴く雀かな
支那寺の隣りに住みて明け易き
町に入る馬の立場や明け易き

○　　哈爾賓　山崎　星童
食堂の椅子の亂れや明け易き
軒下に聞こゆる溪ヽ明け易き
短夜や布團の裾のつくね衣

○　　大連　阿部　天潮
短夜や街の中なるもやい井戸
短夜やはや支那人の話し聲
白塔の下の官舍や明け易き

○　　瓦房店　靜河
明け易き給水塔の鴉かな
明け易き驢馬の嘶く旅籠かな

○　　大連　日野　玄島
短夜の明けて名殘りの雨しづか

○　　大連　山川　鳴泉
鍵かけて共同井戸や明け易き

○　　大連　高木　春藍
明け易き夜を砧打つ蘗家かな

○　　哈爾賓　玉川　靜波
短夜の波こゝもとや濱庇

滿日俳壇募集規定

次回課題「夕立」「扇」「夏雜詠」▲句無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切七月七日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投稿先、東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛